臺灣日日新報 夕刊
十一月十八日
夕刊定價一部貳錢
發行兼印刷人 臺北市榮町四丁目 [illegible]
發行所 臺灣日日新報社
基隆支局 臺中支局 臺南支局 花蓮港支局 大阪支局（ユタカビルディング內） 東京支局

松尾少尉以下三十名の死體全部發見さる

錦西の東方地區に於いて

【奉天十七日發電通】關東軍發表―十六日來混成第三十八旅團の部隊を以て錦西方面の戰場搜査の結果、松尾少尉の指揮する輸送班二十七名及び傳騎三名の死體を錦西東方地區に於いて全部發見した（號外再錄）

錦西戰の負傷者到著

【錦州十七日發電通】兵匪の襲撃の中に錦西城を死守し武勳を立てた古賀騎兵聯隊の負傷將兵星野大尉以下二十名は十七日午後四時十分北山驛から錦州に到着した十八日錦州から奉天に送られ衛戍病院に收容さるる筈

鷄冠山守備隊 兵匪の山寨討伐開始

白旗を掲げて降服申込

【鷄冠山十七日發電通】鷄冠山南方に立籠る兵匪七百は最近高麗門鷄冠山一帶に頻りに出沒するので鷄冠山守備隊は十七日朝來兵匪の山寨に向つて討伐を開始したが形勢不利となるや兵匪は白旗を掲げ代表を送り降服を申出てたので全兵匪の武裝解除を交渉中

煙臺の遭遇戰

兵匪五百を全滅せしむ

鞍山守備隊の殊勳

【奉天十七日發電通】鞍山守備隊千葉部隊は十七日午前八時より鞍山西方八キロの地點において五百の兵匪と遭遇四十分交戰の後敵を全滅せしめ殊勳を擧げた

內蒙古の新國家參加

張の奉天入りで確實

近く湯玉麟も代表派遣

【奉天十七日發電通】張海鵬の奉天乘込は內蒙古の新國家參加確實を物語るものであるが又近く熱河の湯玉麟も代表を奉天に派すとの入電あり臧式毅を中心とする滿蒙新國家建設の基礎は愈々強固ならんとしてゐる

張海鵬奉天入り

本庄司令官、臧式毅と治安維持の協議

【奉天十七日發電通】洮遼鎮守使張海鵬は十七日午後零時五分奉天著ヤマトホテルに入つた、四洮沿線一帶の治安維持に關し本庄司令官や臧式毅と協議し一週間後歸任の豫定である

奉天は將來滿蒙の中樞

新國家建設を前に 各機關續々集まる

【奉天十七日發電通】新國家建設を前にして各省代表は奉天に參集し又奉天城は名實共に新國家の政治交通の中心たらんとしてゐるが日本は關東軍司令部の半永久的移駐、關東廳及び滿鐵首腦部の常駐、各省の出張所設置等在滿諸機關の中樞は漸次奉天に集中されんとし又東拓初め資本團體の滿洲進出計畫は勢ひ奉天支店の擴大を促し奉天は日支各機關の集中で素晴らしい人氣を集めてゐる

伊太利の製鋼トラスト

【ローマ十六日發電通】イタリー政府の命令に依り製鋼會社のトラストを強制し義務的の製鋼トラストを成立せしむべく近日中に右に關する法令を發する筈

本庄司令官軍司令部へ入る

【奉天十七日發電通】本庄軍司令官は愛國第二號機で十七日午前十一時五十分奉天東飛行場に到著し直ちに軍司令部に入つた

藏相全快 閣議に出席

【東京十七日發電通】病臥來病氣引籠中なりし高橋藏相は此程全快したので十八日午前十時閣議の定例閣議に久しぶりで出席した

糧食輸送班の傳騎兵三名

戰死と判明

【奉天十七日發電通】去る九日古賀騎兵聯隊が錦西に於いて苦戰に陷つた際聯隊への糧食輸送班支部隊として九日北山より錦州に向つた將校以下二十六名の內傳騎兵三名は行方不明となつたが本日に至り戰死した事判明したが氏名は不詳である

駐日米大使

近く更迭か

【ワシントン十七日發電通】駐日米國大使フオーブス氏が近く辭任しその後任として駐土米國大使ジヨーゼフ・クラーク・グルー氏が任命さるべしとの報に就て國務省はフオーブス氏の辭任を否定してゐるが確かな筋ではフオーブス氏は近く辭職の意向を表明して居り既に數週間前よりグルー氏がその後任として擬せられてゐることであるから右は確かなものと認めて居り既にグルー氏任命に關し東京政府に通達し意向聽取中であるとさへ言はれてゐる

黨略本位の人事を

貴族院方面で非難

今後の成行に依つては、不滿爆發の模樣

【東京十八日發電通】貴族院では現內閣が猛烈なる獵官運動に禍せられ重要官職、植民地首腦部特殊銀行會社等に對し積極的更迭方針あるに對し頗る遺憾の意を表し從來の報道に依り留任せる現內閣として恐懼撤退の意を現ふとの見地から猛烈なる反政府的意見が擡頭して來てゐる、尙今後植民地首腦部に對する人選が黨略本位で終始せば政府に對し所謂擧國一致の實を擧ぐべき誠意を缺くと斷ぜざるを得ないとの理由をもつて留任問題に絡んで貴族院の不滿は爆發すべく注目されてゐる

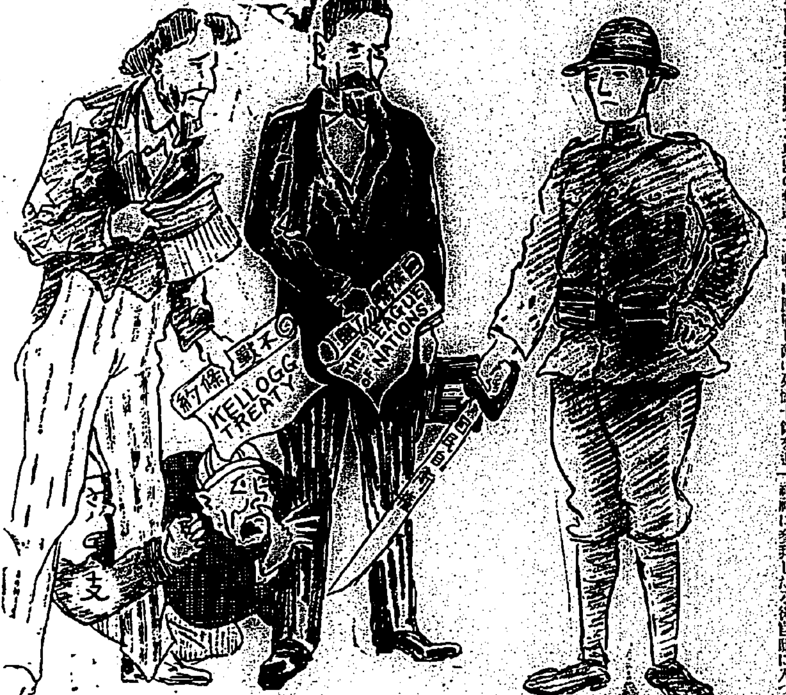
葫蘆島にも兵匪現はる

死體を殘して敗走

【奉天十七日發電通】十七日午前六時錦葫蘆島に敗殘兵匪二百名現はれ前に我軍が鹵獲せる兵器の奪還を企てしが我守備隊は中隈中佐の指揮する裝甲自動車隊の應援を得て直ちに應戰し敵に死體十餘を遺棄して撃退された

宇垣總督 京城歸著

【京城十八日發電通】宇垣總督は十八日午前八時五十分京城著列車で歸任多數の出迎へあり直ちに朝鮮神社に參拜したる後官邸に入つた



日本の自衛權（逆輸入の漫畫）

米誌リテラリ・ダイジエストが時事新報掲載の漫畫を轉載して「滿洲の事變に對する日本の見解」とし「支那は列強の背後から吠えてる犬だ」との同紙の説明をその儘掲げてゐる、この日本の見解は全くその通りで、之に依て諸列強や外人達も滿洲に對する正しい認識を多少とも持つことができるだらう

その日その日

○廣田の日本外交を、米政府の高官連が褒めそやしてゐるとか、邪推でもあり擽つたくもある

○でも今度の對米回答文中に滿洲の實情と日本の立場とがはつきり出てゐるのは何よりー

○誰でも「眞實を語ると明るく力強く言ひ得る」ものだ

○滿洲新國家が陣痛を經て次第に誕生へと動いてゆく――

○大總統の下に行政、司法、監察の三院制まで出來てるやう、興味あるユウトピアの建設だ

○氣の毒に支那の外交は、悉く內政關係から割出されてゐる、對日國交斷絕なんかもその一つ

○今の政友內閣としては解散以外に方法はあるまい、いやでも能動的に出てゆくさ

○民政黨の新看板に井上前藏相の一枚が掲げられた、この看板は確に面白く人氣も引くだらう

○愛國婦人會が滿洲の空で素晴らしい働きをしてゐる、國民の熱意が飛行機となつて飛んでゐる樣なもの

○深碧の空にも早く此の愛國機が飛ぶやりにしたいものだ

○水戶訓導決死して餘榮あり、亡魂永く南支に留まつて衛護の鬼となり人柱となれ

二十ケ月に亙る

露支交涉

遂に徒勞に歸し莫德惠氏引揚

【モスクワ十七日發電通】昨夏以來露支交涉支那代表としてモスクワにあつた莫德惠氏は過去二十ケ月間に亙る交涉も徒勞に歸し本日遂にモスクワを後にハルビンに向つて出發した、滿洲事變以來露支會議は正式には決裂してゐなかつたが昨年十月外務人民委員次長カラハン氏と莫德惠氏との會見を最後として事實上停頓の狀態にあつたものである

臺灣軍

幹部演習

昭和七年度臺灣軍幹部演習は本月末より十日間に亙つて行はれるが統裁官は鎌田守備隊司令官、補助官として前島總參謀、山崎參謀、宮下少佐、富田副官が參加し部員は各部隊長十一名である、小杉參謀長、林基隆要塞司令官、金子澎湖島要塞司令官も參加することとなつてゐるが阿部軍司令官は二月五日小杉參謀長を帶同新竹附近の演習を視察する豫定である日程は左の如くである

一月三十一日東港、二月一日高雄、二日屛東、三日苗栗、四日五日新竹、六日桃園、七日八日礁溪宜蘭

ホクホクの

兵庫縣見本市

兵庫縣商品見本市は十六、十七の兩日に亙り日の丸會館において開催され初日二萬餘圓、二日目に三萬餘圓の取引あり十八日は更に市內の取引先方面を訪問商談を進めるところがあつたが意外の好成績を收め見本市の當業者もホクホクの態である、去年は全島に於て據內での取引二十萬圓に上つたが本年は前記の如く好成績であるから前年以上の取引を見るべく期待されてゐる

生產統制

施行中の 琺瑯鐵器工業

【大阪十七日發本社特電】琺瑯鐵器工業は昨年七月以來生產統制を施行し十四日を以てその第一期六ケ月を終へたが同期間に於ける統制成績は生產割當數五萬二千百四函、生產數三萬七千九百六十七函、差引殘四萬七百函（但し第六ケ月は十二月末日まで）で右に見る如く生產數が割當數に遙に及ばなかつたのは昨年度に於て海外需要地神戶の不振に因をなすものであるが生產數が割當函數よりも下にあることは從來の在庫品が相當捌かれたことを示してゐる、商議員會は一月十五日より向ふ六ケ月間を統制第二期として第一期の品種の分野其他數等に多少の修正を加へて續行することに決定した

東拓總裁後任

前田利定子に內定

【東京十八日發電通】[illegible]東拓總裁は近く辭任しその後任には貴族院議員研究會子爵前田利定氏を推すに內定した

基隆信組總會

【基隆電話】基隆商工信用組合總會が十七日午後二時から公會堂で開催された監督官富田勸業課長外州市關係者十數名列席組合員出席者二百餘名顏國年氏議長席につき開會の辭を述べ事業概況其他の報告があつて議事に入り提出議案を順次決議し任期滿了の監事及役員の任命委員を選擧したが監事は全部留任した本年組合の預金總額二百二十八萬餘圓貸出總額二百二十萬餘圓預金現在五十六萬圓貸付現在三十七萬圓固定資本十萬圓積立金四萬圓である本期利益金は一萬六千五百圓餘りで配當年八分外諸設分案を決議した以上議事は滯淵に進み一時間餘りで終了し役員は州市監督官其他を高砂樓に招待して慰勞宴を催した

衛生組合設置座談會

新竹市衛生組合は昭和六年七月設置されたが現在の規約に依れば市內に一ケ所の編成で區域擴大に過ぎ組合事業の徹底を期し難くその他種々の不便があるので各派出所の受持區域を基礎とし五組合となし實務上連絡を計り爾之を統一する爲衛生組合聯合會を組織し以て衛生各般の事業を助長し併せて衛生思想の向上發達に務むべく右に關し一月二十一日午後一時から市役所樓上にて衛生組合設置座談會を開催すると

場外取引の問題

いよいよ一兩日中に決定

臺北市における市場の場外取引問題は平山知事の調停により大體解決の曙光を認むるに至つたのでこの機會に解決を急ぐこととなり十八日午前十一時から內海市尹は佐々木助役を伴ひ知事公邸に平山知事を訪問し知事は更に岩淵內務部長、富田勸業課長、高石圖書課長を招集しこれが解決方法について長時間に亙り互ひに意見交換をなすところがあつた、この結果に基き平山知事は總督府と打合せをなしここ一兩日中に富田殖產局長、中田商工課長らと解決案を持寄り總督府に於て重要會議を開き最後の決定を見ることとなるであらう

杉本氏角板山へ

前文教局長杉本良氏は女子高等學校の生徒と共に廿七日午前七時臺北發角板山に赴き杉本氏は同日午後九時來新一泊の上十八日午前十時三分南部へ赴くと

竹東郡

協議會日割

新竹州竹東郡各庄の昭和七年度協議會は左記日割に依り開催さるると

二十二日峨眉、二十日芎林、二十五日北埔、二十六日寶山、二十八日橫山、二十九日竹東庄

臺南州下中等學校

武道大會

【嘉義電話】既報第三回臺南州下中等學校武道大會は十七日午前八時半より嘉義中學校にて開催會長知事代理高尾教育課長臺南第二中學校師範學校長林嘉義高女校長其他小學校長ら臨席各盛況裡に午後三時十五分散會した

臺南州の

圖書修理講習

臺南州共榮會主催の圖書修理講習會は既報の如く十七、十八の兩日九時より臺南圖書館に於て開催の豫定で講師は內地で盛名ある阪田英次氏擔當、講習員は臺南、高雄兩州下の圖書館關係者並に學校職員等五十一名であると

林業親和會例會

十八日（月曜）午後七時より林業に關する今後の研究課題持寄りの新年第一回の例會に於ける座談會開催の由、會員外の出席をも希望すと、場所は植物園總部會議室

人　事

▲佐藤眞吾氏（前臺中州新京城支店長）十一日入和丸にて臺灣赴任する

◇無絃琴◇

▲佐々木電氣課長十八日より一週間日月潭工事現場へ

▲福州の小林[illegible]長からの消息によると支那水害義金として集めた金を臺灣から贈られ何れも大喜びであるがその金子の幾分の一方法として信用組合設立の一案があり、多分これに決るらしいとのこと▲卽ち右の救恤金を基本として信用組合を設け居留民一般の融資機關として大いに活用し臺灣在住官民の好意を永遠に記念しやうといふ計畫ださうだ▲その後の福州の天地は相變らず混沌としてゐるさうだが支那側では相當に誠意を示して來てゐて、市內に二十數ケ所の巡警番小屋を造り、夜八時以後は交通を遮斷しとても嚴重に警戒してゐるさうだ、正しき主張や要求に對し斷乎たる態度を示せば先方も誠意を以て應へる、何時もながらの事ではあるが支那側には『威嚇されたる誠意』しか持ち合せてはゐないらしい。

怪　女

（64）

今井泰三作
京極佳夕畫

そのあとで、遠い電話がチリツチリツと受話器の中に鳴りました。

「何うしたんです、大變つて！」

「わたし、わたし……」

さう言つたきりで聲が途切れ勝ちになりました。

「え？え？」

私は重ねて問ひかけました。

「わたし犯されてしまつたんです或る男に！きのふ此處へ引越して來たんですが、引越て來たその晩だといふのに……。ですから來て下さい、直ぐに來て下さい。」

英子は、それからその小石川の江戶川橋附近だといふ新しい住居への道筋を詳しく說明しました。

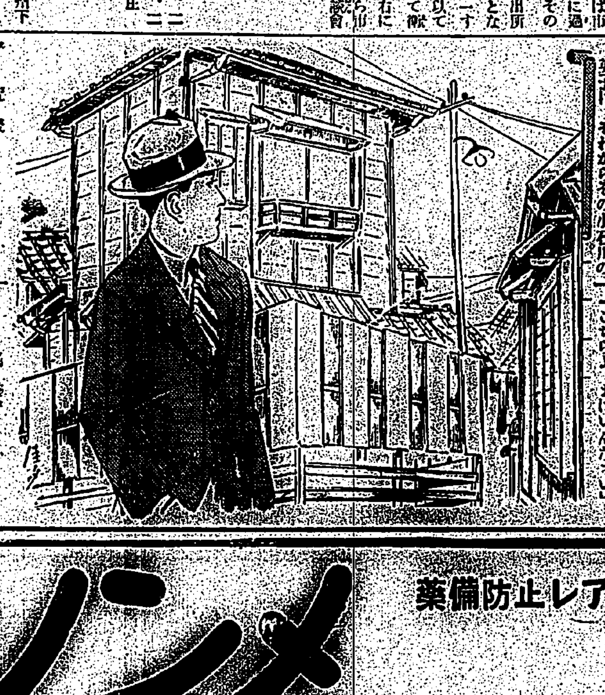
電話が惡いので、それを聞き取るのに非常に困難をしましたが、それでもやつと聞取るだけの事は聞取りました。

電話が切れてから、これはやつぱり行つてやらなければならないといふ氣が私にはしました。それで直ぐに倶樂部を出て、雨のやうに降りそそぐ秋の陽の中に飛び出しました。

敎へられた江戶川橋の停留場で電車を乘り捨てました。

それから山吹町の通りに入つて二つ目ばかりの露次を右に折れました。その上二つ三つ四つ過ぎた後でした。ある製長屋の二階建に英家と標札の出てゐる家を發見しました。朝か夕方なら井戶端會議の始まつてゐさうな共用路を挾んだ數間口に、洒落な、硝子張りのない荒い格子戶がはまつてゐました。雜巾もはたきも當らないやうな、手垢でよごれた格子戶でした。

その格子戶をがたびしと開けて中へ入ると、玄關の中は明るい外から入つて來た眼では、ちよつと中の何物をも識別出來ないやうな暗さでした。



「こんちは」

呼んでみたが返事がありません

「こんちは。英田さんゐませんか」

重ねて呼びました。すると、二階の方から聲を聞きつけたか、英子の聲が「Kさん、いらつしやい」

すぐに玄關の取つつきに階段がありましたので、私はその階段をずんずんあがつて行きました。

上りきると短かい廊下があつて、その左右が部屋になつてゐます。

「こちらよ。おはいんなさい」

右の方―卽ち突き當りの部屋の方で再び英子の聲がしました。

―と、その英子の部屋の前の廊下に、林檎や柳川鍋や、その他食ひ荒した皿小鉢をいつぱいに載せた飯臺が出してあるのが眼に入りました。

ゆうべ飲んだな？男と―

直ぐその考へが頭に閃きました

フム、うまくやつてたんだ――

さういふ考へも、不用意な瞬間にひらめいたものを捉へて踏りました。

襖をあけて中に入ると、思ひがけなく、晝間だといふのに、英子が寢床を敷いて仰向になつて寢て居りました。例の付け髭もうるささうに取りのけて、ばさりと枕もとの疊の上に置いてあります。

「電話でよくわからなかつたが、一體何うしたといふんです？」

私はそこに立ちはだかつたまま、掛布團をはね退してゐる英子の總身を見おろしながら直ぐに問ひかけました。

西陽が左側の硝子窓の障子にいつぱい當つて、室內はぎらぎらするやうな眩しさです。

「そこにゐるのよ相手は――」

英子は顎を突出すやうにして隣室の方を差し示しました。

メンソレータム

世界のアレ止防備藥

耐寒防備戰線
異狀なし

萬人が萬人共實効を認むるメンソレータムこそ實に家庭常備の第一藥です

今月の時節
ひゞ
赤ぎれ
お肌のあれ止
外傷一切
やけど
鼻かぜ
頭痛鼻詰
神經痛
痔疾
お化粧下
白粉落し

價
二十五錢
四十五錢
九十錢
一圓八十錢

MENTHOLATUM
MENTHOLATUM
MENTHOLATUM

逃走蕃人を探し當て
大格闘の上斬り殺す
蕃人の郷里タカナンに潜伏中を
兩巡査が蕃人二十名を引率して

（臺中電話）去る十二日夜八時三十分頃能高郡警察課留置場を脱走した霧社カタナン社蕃丁テモサツポ（二〇）は脱走後巧に捜索隊の眼をかすめて關刀山方面より自己の郷里なるタカナン社方面に逼入したらしいので郷里タカナン社方面に迄捜査隊の手を延ばしタカナン社南方約半里の地點にある彼の耕作地に萬大社の坂本巡査臺中州理蕃課の古堅巡査は屈強な蕃人約二十名を引率して前記の彼の耕作地に張り込んでゐるとも知らず十七日午後六時頃テモサツポは悠々近づいて來たので誰何すると脱兎の如く逃げ始めた坂本、古堅兩巡査は蕃人を激勵勇躍しておつかけたので遂に及ばずと見、獅子頭腦寮にて盗みとつた蕃刀を以て悪鬼の如く斬つてかかつたので之に渡り合ひ遂にその場でテモサツポを斬り殺した、此の報を得たので眉溪の捜索隊本部は十七日午後十時解散一同埔里に引揚げた（號外再録）

兇蕃は、濁水溪中に・
片足を突込んで絶命
二名の蕃人に發見され
三ツ巴となつて亂闘

【埔里電話】逃走蕃人テモサツポは十二日夜能高郡警察課留置場を脱走以來まる五日目の午後六時過ぎに濁水溪畔にて張込中の萬大社蕃人二名に發見され抵抗したため其場に斬り倒され即死した、前記時點に萬大社蕃人ヤウイノーカン及びユーカンナウイの兩名は霧社と萬大社との境界濁水溪左岸百メートルの地點（元テモサツポの耕作小屋ありし附近）に張込んでゐた所前方に一蕃人の姿を發見したので「テモサツポか」と大聲に呼止めた所該蕃人はいきなり蕃刀を振り翳して兩名に斬りかかつてきたため兩蕃人は餘儀なく蕃刀を以つて此處に三つ巴の亂闘となり十數分の後テモサツポの胸部及び下腹部にかけ六ケ所兩大腿部に一ケ所づつ左手掌に一ケ所と計九ケ所に斬りつけテモサツポは遂に濁水溪中に片足をつき込んで絶命した、急報により霧社分室[illegible]は十八日午前四時[illegible]檢證をなし死體は直ちに附近の濁水溪畔山林中に埋葬した、此處に捜査隊は解隊され逃走蕃人の捜査も恰度一週間目に結末を告げた、因みに逃走蕃人の所持してゐた[illegible]は十六日霧社山第一[illegible]より窃取したものであつた[illegible]、白米一斗、マツチ、鹽[illegible]、鍋等[illegible]は殺された附近の山林中に隱匿してあつたのが發見された

青森縣鰺ケ澤町の大火
水利の便惡く二百六十餘戸燒く

【青森十八日發電通】青森縣西津輕郡鰺ケ澤町日雇業坂井金作方より十七日午後十時二十分發火折柄の十五メートルの強風に忽ち燃え擴がり附近町村から驅付けた消防隊の努力も空しく遂に新地町五十二戸、漁師町六十七戸、新町五十二戸、釣町三十二戸、濱町九戸其他二百六十三戸を嘗め盡し十八日朝三時廿分漸く鎮火した同所は水利の便惡く海水を利用せんとしたが意の如くならず斯く大事に至つたもので詳細尚不明である（號外再錄）

平塚新長官
十八日夜東京出發

平塚新長官は十八日東京發赴任の途につくが台府東京出張所より高木囑が隨行し神戸まで出迎へた秘書課熊谷囑と共に着任まで隨行して來る

基隆の大漁祈願
戎神社へ參拜

【基隆電話】打つゞく不漁に鑑み[illegible]基隆漁業者連は開運の念にかられ十七日午前九時入船町戎神社で水産支會、手繰船組合、漁業組合[illegible]同業の主要人物、附近有志者數十名參拜、供物の山盛高々と大漁祈願祭を執行し續いて基隆魚市で[illegible]午後から[illegible]戎神社[illegible]さんにすがるやら[illegible]を慰むやらで大いに賑つたが[illegible]らはこれで大漁開運疑ひなしと[illegible]めてゐる

露都郊外で
列車顚覆
死傷者約二百

【モスクワ十七日發電通】去る二日モスクワ郊外カシノ驛附近で列車が顚覆し即死者六十八名重輕傷者百三十名を出すの大椿事が起つた[illegible]た事件は公表を差止されてゐたが[illegible]事の責任者として[illegible]された[illegible]十一名の第一回裁判が十七日行はれたので始めてその詳細が公表されたのである

明大野球部より謝電

明大野球部一行は十八日朝門司に到着したが本社宛次の電報が屆いた

今朝一行門司に安着す滯臺中官民各方面より寄せられたる多大の御好意を深謝す

新竹州の
武道爭覇戰

新竹州警務部にては二十二日午前八時から二十四日にかけ武道場に於て武道爭覇戰を舉行する筈であるが[illegible]は各郡警察課並に警務、警察署、刑務所の十二隊で選手は劍、柔各五名、補缺一名であるが昨年の優勝隊は劍道竹東、柔道大溪であると

小作改善講習會

新竹州主催小作慣行改善講習會は一月二十五日から三十日まで州下[illegible]に於て開催さるべく講習員は各街庄小作小委員[illegible]名五十餘名であると

本部襲撃の報に
力士團の急遽避難
五署より警官隊繰出して
物々しき警戒

【東京十八日發電通】新興力士團から脱退された[illegible]では十七日午後[illegible]新興力士團本部に午後六時二十分頃に付き力士團では同夜[illegible]を進めやうとしてゐた矢先き[illegible]「ツク政一派百餘名が今夜[illegible]すべく[illegible]中」との情報が[illegible]より[illegible]あり同時に危險を[illegible]ばかつて一時[illegible]の[illegible]があつたので[illegible]夕食中[illegible]せた天龍以下の力士連は[illegible]中の山[illegible]に[illegible]れて避難したが一方同署では[illegible]富士[illegible]、大塚、上野各署の[illegible]に[illegible]百名で力士團本部の内外[illegible]ゐた力士連がそれと知らず歸宅して[illegible]警官を以て[illegible]めた本部[illegible]の物々しい[illegible]か立去るなど一[illegible]の不安が[illegible]つたが午後十一時過ぎになつて漸く[illegible]解かれた

入江たか子兄妹
日活脱退を聲明
東坊城氏の要求容れられず

【東京十八日發電通】昨年十二月獨立プロダクション設立を標榜して日活を去つた東坊城恭長、入江たか子兄妹は後援者細川力藏氏と今後の方針に付き協議の結果一應池永日活社長とも種々意見を交換したが池永社長は東坊城の要求は容れずたか子のみの復歸を希望したので十七日夜細川氏より脱退の旨池永社長に了承した[illegible]東坊城兄妹の日活脱退は[illegible]

（寫眞は入江たか子）

臺北南カフェー組合發會式

[illegible]創立された臺北南カフェー[illegible]業組合の發會式を兼ねた新年宴會は十七日午後六時から鐵道ホテルで開會されたが開會に先立ち來賓をまぜて組合員一同の記念撮影を[illegible]して宴に入り[illegible]に[illegible]組合長から組合組織の趣旨を述べ之に對し[illegible]警務部長立ちて將來の發展と組合の進む可き途に就いて希望を述べて乾杯し午後八時[illegible]散した[illegible]は[illegible]警務部長、[illegible]警察署長、[illegible]保安課長以下警察關係職員と在北[illegible]者參會し組合員多數出席した

南理髮營業組
合定期總會

臺北南理髮營業組合では定期總會[illegible]

解決なった
樂山園
十九日定礎式

一時大問題となつた淡水街八里庄樂山園[illegible]の件も其後關係各方面の了解を得て無事解決した事は既報の通りであるが愈々十九日午後二時三十分より八里庄の[illegible]に於て定礎式即ち起工式を舉行する[illegible]樂山園長テーラー博士より[illegible]せられたが當日は關係者多數列席の筈

[illegible]を兼ねて新年宴會を十七日午前九時から[illegible]會館で開催し[illegible]組合長から[illegible]報告[illegible]小田[illegible]から會計報告を[illegible]し異議なく承認[illegible]き[illegible]光氏より[illegible]飛行[illegible]作[illegible]金[illegible]の件を動議し全員賛成して議事を[illegible]り[illegible]南署長の訓示[illegible]挨拶[illegible]の[illegible]生講話等あつて[illegible]散[illegible]引續き[illegible]階に活動寫眞を觀覧して午後三時半散會した

北組合でも總會

北理髮營業組合でも午前九時から[illegible]山樓にて定期總會を兼ねた新年[illegible]

總會を開き[illegible]會計報告後役員の改選に移り終つて正午から新年宴會を開き午後三時散會したが役員改選の結果

組合長[illegible]、副組合長[illegible]七田[illegible]二、同書記[illegible]、會計[illegible]夏[illegible]郎、評議員松田[illegible]外十二名が當選した

三浦兩路夫人の葬儀 三浦[illegible]路夫人の葬儀は二十三日午後三時三橋町[illegible]墓地にて行はれることとなつた

全島中等學校
英語雄辯大會
十七日高商講堂で

臺灣[illegible]年會主催の全島中等學校英語雄辯大會は十七日午後一時より臺北高商講堂にて開催[illegible]有氏の開會に次で昨年度優勝校臺北商業の優勝カップ返還式があり臺北第一師範の小熊君を初め十五名の弁士何れも洗練されたる英語で限られたる五分間に滔々雄弁を振ひ終つて[illegible]の審查[illegible]が終つて臺北[illegible]大教授デル[illegible]レー氏より入賞者の發表と講評とがあり四時二十五分閉會[illegible]つた[illegible]に本年の成績は昨年に比して著しき進境を見せてゐた審査の結果優勝者は北一中の佐々木正君でYMCA優勝杯は北一中の手に歸し、井上通信英語學校カップは同君に贈られた、間詰[illegible]五等迄夫々[illegible]あり木村[illegible]賞牌は之等五名の弁士に贈られた

▲一等北一中佐々木正▲二等高等商業科青岡英一▲三等北一中石井秀夫▲四等北商[illegible]金[illegible]▲五等[illegible]師範[illegible]

リレー大會
廿三、四兩日帝大に

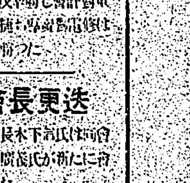
臺灣學生陸上競技聯盟では本島學生陸上競技界冬期の沈滯を刺戟する意味で二十三、二十四の兩日臺北帝大競技場に於てリレー大會を行ふこととなつた參加校は帝大、高校、高商、醫専の加盟校であるが學生聯盟關係O・Bの參加を希望してゐる競技種目は十種競技、五種競技、1600米聯リレー、800米リレー、1500米リレー、3200米リレー、6000米リレー

臺北軟式野球
第三次戰

臺北軟式野球聯盟主催軟式野球大會第三次戰は十七日午前九時半より新公園に於て行はれたが[illegible]合計[illegible]

送更長會協體

臺灣體育協會長木下前長官の後任を[illegible]長官が新たに會長として就任した



▲前[illegible]官閣下よ、[illegible]州の[illegible]ひ[illegible]は大[illegible]十（中[illegible]）▲臺北[illegible][illegible]

天氣概況 （十八日）

▲天氣豫報（十九日）

北部[illegible]

第一區（北乃至東の[illegible]）[illegible]

第二區（北乃至東の[illegible]）[illegible]

第三區（北[illegible]）[illegible]

臺北地方 東の風[illegible]

各地氣温 （十七日）

恒春 臺東 高雄 臺南 澎湖 臺中 花蓮港 新竹 基隆 宜蘭 淡水 臺北 [illegible]

商況 十八日

米況

正米市況

期米

▲二期[illegible]

大阪期米

東京期米

株況

東京短期

東京長期

大阪短期

大阪長期

東京銀行實株

東京國債市場

神戸期米

[illegible]

西門青年團の
カレンダー募集

臺北市西門青年團では州理蕃課[illegible]の[illegible]に基き毎年不用カレンダーを蒐集し同蕃を經て蕃社に寄贈して居るが本年も十八日夜同團が區域內各戸を訪問して蒐集するに付使ひ殘りのカレンダーは保存の上團員に御渡し下さるか事務所に屆けてほしいと

料理講習

元九大醫科[illegible]等調理[illegible]生活改善研究會講師竹石吉助氏は二十、二十一兩日間[illegible]正午より[illegible]町東本願寺別院にて料理講習を開くことになつたが會費は二日間にて一圓五十錢外に材料代五十錢[illegible]

屏東木廣亭
十九日上棟式

[illegible]

太田胃散
實質本位
盛んに賣れてゐる胃病藥
本舗 東京 太田信義藥房

臺灣物産
各種
內地みやげになる
特に本日より
一月三十日迄 正札より 一割引
南國物産商會
臺北市京町一丁目（電二、三〇〇）

生徒募集 定員二十五名 夜間毎月十日開講
活動寫眞應用自動車解説フイルム（全十三卷）
公認 東洋自動車講習所
臺北市[illegible]町三ノ三一番地（電話一〇六九七）
[illegible]

風ならキツト治る
感冒藥 バンコー
各藥店にあり 發賣元 臺北市京町[illegible]

割烹 丸新 電話二〇五番
蒲燒 天ぷら 寄せなべ 中惣 電話八六八番
割烹 梅本 電話五五三番
割烹 新喜樂 電話二四三七番
割烹 すき燒 小永樂 西門町一丁目 電話二三七九番
割烹 梅屋敷 電話九七六番
割烹 梅の家 電話八七八番
御料理 竹の家 電話三三六八番

恩給 立替 電話[illegible]
三成社

福福丸七藥

キユーピー マヨネーズ
不意の御來客に 毎日の御食膳に

會葬御禮 男 加賀亥之助 妻 加賀マサ

會葬御禮 一月十八日 水戸庄藏 前川孫一

登錄商標

たんせき ぜんそく

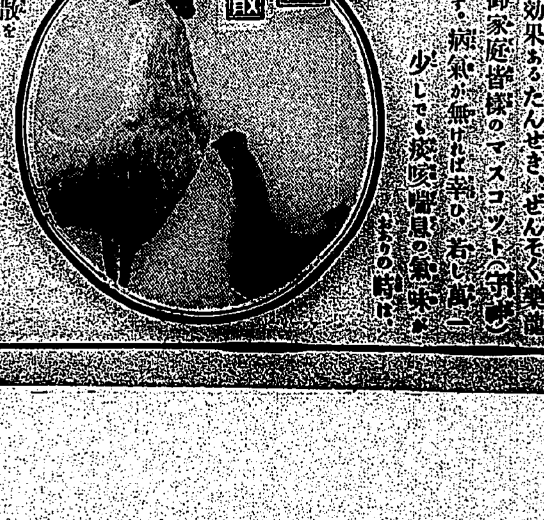
東天紅

夜明までにセキが治る

不思議な効果あるたんせき、ぜんそく藥龍角散こそ御家庭皆樣のマスコツト（守神）でございます。病氣が無ければ幸ひ、若し萬一少しでも痰咳喘息の氣味のあまりの時は

龍角散

直ちに此の龍角散をお用ひ下さい。肺炎、肋膜炎、肺結核への變症を防ぎ、輕きは一夜で完全に効果が顯はれます。



龍角散

絶對に副作用なく
効果は最も迅速く
香味は最も爽快
大人も子供も病人虚弱も服み易し

龍角散の適應容證書

（喀痰）／たんにて常にゴホンゴホン悩む人
（喘息）／ぜんそくにてゼイゼイ息切する人
（頓咳）／せき頻に出で夜中オチオチ眠兼る人
（流感）／流行感冒より起るたんせきの人
（肺病）／肺病にて常に力なきせき出づる人
（血痰）／たん臭氣を帶び時々血の交る人
（音聲）／音聲のかれ又は咽喉の痛む人
（小兒）／百日せき又ははしかせきの小兒

其の他如何ほど頑固の呼吸器病のたんせきも凡そ二三瓶續けて服用すれば其効は顯に現はる

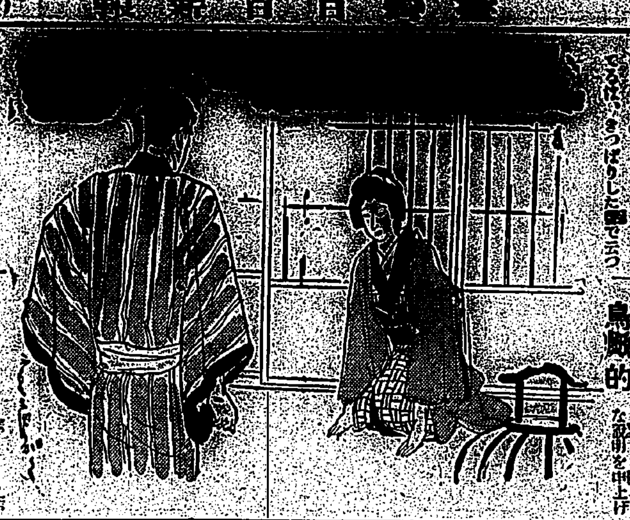
定價
二日半分 二十錢
四日分 三十錢
八日分 五十錢
十八日分 一圓
四十日分 二圓
六十五日分 三圓

東京市神田區豐島町
本舗 藤井得三郎

▽全國各藥店にあり△

殘月譜 (80)

志乃田廸司作
清水三重三畫



闇り名（二）

廊下に人の氣配を感じた伊之助は、眠つたまゝ、ぱつちり眼を開けた。

たしか、柔かいものゝ觸れる音だつた。で——、三千ケ森が寢頭で來たのでないことは判つた。

廊下に蹲つたやうだつた。

「うるさい奴だな。」

伊之助は、さう眩した。

が、今度來た人間の呼吸は、何かしら、油斷のならない氣がする。

「どなた」

か細い聲だ。

やつ張り、女の聲だ。

伊之助は、わざと返事をしなかつた。

「たしか、起きていらつしやる、と存じます。」

てるは、きつぱりした聲で云つた。

「お前さまの御用は致しますか。」

伊之助は半身を起した。

「夜更け、まことに申譯ありませぬ」

「それが御存じの上での御用事かの？」

伊之助は始めて言葉を吐いた。

小さい、落ちついた聲だ。

てるは、何とも答へなかつた。

伊之助も何も云はない。

しばらくして、てるが云つた。

「飛んでもない失禮を、お詫びまでに——」

「と、仰つしやると？」

「自分の御無禮をお詫びに——」

「と仰つしやると？」

「大それた、刺客を差向けまして御座います。」

「ほほう。」

一刹、心付かない程だ。

「勤王顏の志士と御見受け致しまして。」

「誰を？」

「大塚伊之助さまを……」

と聞くと、伊之助の面色は、さつと變つた。

が、言葉は、さり氣なく。

「ほほう、何處の御人かな？」

「御存じありませんの？」

「心當りも御座らぬ。」

伊之助の、きつとした顔だ。眼か光つて居る。何事か、決心するやうであつた。

「まあ！」

てるは、不安に。

「御免！」

と、叫んで、すーつ、と障子を開けた。

伊之助は、立ち上つて居た。にっこりして居る。

てるは、面を伏せた。

「あの、先刻、曲者が參つた節に御座いますが——」

「はははは、戸惑ひした者が御座りました。」

と云つて、脇刀を腰に。

「いつぞやは、わざ〳〵此の傍江を訪ぶつて頂いて恭けなかつた。で、そのお禮もあり……」

伊之助、つか〳〵と、てるの傍へ寄つた。

「夜道は物騷で御座るから。」

「何と仰せられます？」

「さ、お立ち下され！拙者が北投迄、お見送り致さう。」

「まあ。」

と瞬間、伊之助の顔を見上げたてる。

何所かむに頷くと。

「ありがとう存じまする。」

と、淑やかに立つた。

何の爲めに伊之助を訪ふたのか判らない。

伊之助は追ひ立てるやうに、てるの後から歩いた。

童話と童謠と舞踊（三）

童話學と童話史に就いて

童話家富田淑雄
舞踊家富田俊子夫妻の共述

以上で大體童話といふものの極めてあらましの輪廓だけお判りになつた事と存じますから、これから遂次、童話學、童話史、童話的な諸について極めて急行列車的に大體の

「鳥瞰的」

な説明を申上げます。まづ第一に、童話學から話して見たいと存じます。むづかしい論議や理窟は抜きにしまして、まづ、手つとり早く『童話の起源』を心理學的に一寸述べて見たいと思ひます。文學博士松村武雄氏などの説によりますと、印度起源説、次は本能説とて、人間には交話本能、探求本能、構成的本能、藝術的表現本能など四つの必然的本能から生れて來たものであるといふ説であります。アメリカの Jolin Deway などの書物を讀みましても共のやうなことが述べてあります。又、ある兒童心理學者の分類によりますと

「童話には」

發表の本能、模倣の本能、想像の本能の三つの精神本能があつて、その衝動が今日の童話を生み出したといつて居ります。即ち、第一の發表の本能がありますが、そもそも原始時代の人間は現代人とは違つて、その生活が至つて野蠻で自然主義で直接に食物や、戰爭や性慾のために赤裸々に活動して居りますが、現代人は、そんな思ひ切つた直截的な自然主義的原始生活は出來ません。道徳や法律や習慣などの各種のタブルに支配されて、自由に思ふ存分の活動が出來ませんそこに

「現代人の」

習ひ知れぬ惱みがあり、文化人の淋しさがあります。その惱み、その淋しさは何等かの方法によつてこれを發散したいといふ欲望が起ります。その表現は即ち發表の本能でありまして、劇にも詩にも小説にも繪にも戲曲にも物語にも、これらの本能が滿足させられてゐるのであります。そこで、大人は、子供の進化せる遊びしたものでありますから、大人を現代人とすれば子供は正に原始人であります。從つて、現代人たる大人の惱み淋しさは、原始人たる

「子供の世」

界、子供の生活に立ち歸ることによつて、あとかたもなく癒されて行くのであります。その子供の世界、子供の生活を描いたもの、これが童話であります。だから童話は讀む人も聞く人も共に永遠の兒童性から自己を見出して、無限に人間らしい、美くましき幸福感を見出すのであります。童話に特有な精神本能の第二として模倣本能に就いて述べませう。山陜を見物する場合、説教を聽く場合、映畫スポーツを見る場合など、よく觀察なさると判ると思ひますが、聽衆が讀者と

「同じ心持」

で泣いたり笑つたり首を振つたりするのを見受けます。「バッター、じつかり頼むぞ！ホームラン打て！」などと野球ファンが見物席から聲援を立てて怒鳴ります。柴喫らしいホームランを打つた。すると作品の見物席のファンは歡喜の餘り、前の席のお客の頭をコツンと打つたりすると打たれたお客も熱中してゐるので、自分の頭を打たれたことに氣がつかず「ストライキ！」と叫んだなど、まことにこの模倣の作用のあらはれと申すのであります。童話に特有な精神本能に、第三として想像の本能があります。人間は元來空想の世界を持つて居るものですが、殊に幼い子供ほど純眞な空想や夢で充たされて居ります。以上の三つの

「精神本能」

を適當に滿たし得るものが童話であるといふ説であります。話が大變脱線しくなつてお退屈と存じますから童話學の講義はもう此の位で切り上げて置きまして次には童話史の説明に取りかかります。國家の盛衰興亡を記録するに國史があり、政治の變遷に政治史があり、人文の發達プロセスに人文史があり、個人の過去に履歴がある様に、童話の盛衰興亡由來にも童話史がなければなりません。まづ、童話に現はれた

「民族性を」

三つに分類しまして、第一、印度の童話文學、第二にギリシャの童話文學、第三に北歐の童話文學の、特長を述べ記しませう。まづ印度の童話文學の特長を研究しますと、流石に印度は佛教の根據地であるだけに、大抵の童話の作品は線香と抹香の香の豐かな宗教的、教訓的なものであります。第二にはギリシャの童話文學の特長を申しますと、ギリシャの作品は香水と花と酒の香の豐かな耽美的、享樂的、藝術的、活動的なものであります。第三の北歐即ち、スカンヂナビア半島方面の童話文學を讀んで見ますと、デンマークのアンデルセンの作品などがその代表的なものでありまして、その北歐の童話文學作品の特長は、何くまでも

「涙と祈の」

香のする、暗示的、瞑想的な暗い大きい感じのするものであります。これらを一口に申しますならば、印度の作品は宗を現はし、北歐の作品は哀を現はし、ギリシャの作品は喜又は樂をあらはすといつた譯であります。さういふ民族性がさういふ作品を生んだのか、さういふ作品がさういふ民族性を築き上げたのか、それは別問題として、とにかく印度説話、ギリシャ神話、北歐神話、キリスト教説話、ユダヤ神話、イソップ、アラビヤンナイトなどを通じて見たる世界の民族性がさういふ傾向であるやうに考へられるのであります。さて、それならば

「日本に於」

ける童話の由來略歴はどうであるかと申しますと、ずつとずつと昔、童話といふ語を初めて此の意味に用ゐましたものは恐らく京傳又は馬琴でありませう。馬琴は其昔、桃太郎と、かちかち山と、猿蟹合戰と、舌切雀と、花咲爺との五つの物語、即ち後に日本五大昔話と稱せられるやうになつたものを童話と名づけて考證を試みました。馬琴がこの五箇の昔話を童話と名づけたのは正に今日の比較説話の學説に一致してゐるのであります。なほ又、日本は記録傾向による童話を保存した點においては

「大いに誇」

るべきものがありまして、既に神典中若干の童話がありますし、又假名文字を用ゐたところの日本最初の物語である竹取物語も童話の材料とし、その他、今昔物語を初めとして、後の佛教徒の手に成る編述中に外國の童話の收錄せられたるものが甚だ多くあります。然し中世以來、此の傾向が衰へまして、徳川時代に新しい童話が現はれたので、從來の童話は大部分忘れられたのであります。日本に於ける童話の研究はなほ甚だ幼稚でありまして、一般教育家は教育上に於ける童話の效果を認識するやうにはなつたけれども、未だ童話その物に關する知識を持たないために、徒々にして實際上過失を免れない狀態にある次第であります（續き）

『松陰時明』

江戸篇

大衆文藝映畫時代劇部特作
本田美穂原作、東京都新聞連載、重宗務脚色、岩藤隆光撮影
後藤岱山監督
主演（尾上菊太郎）助演（歌川絹枝、泉苔子、平塚奈子、大友一子、加茂川扇子、東正二郎、片岡京十郎、井原健男、林武太郎等）

梗概　文久二年八月徳川幕府は突如として參勤交代制度の[illegible]を改めた、爲めに[illegible]その[illegible]は[illegible]ならなかつた、その[illegible]五萬石の大名が[illegible]の角兵衛は同藩の人入れ稼業をする十七名の元締役を説いて公儀の駆逐を[illegible]薩長の仲間たる勅使に強要せられて改正命を發表したるものなりとしてその唯止運動に狂奔したが不幸にして事破れ遂に捕はれの身となつた

×

角兵衛の家に寄寓する第一年有餘の[illegible]のためにその娘お高との祝言を上げなくされた松蔭治奴哉は角兵衛の後を受けて[illegible]その素性を[illegible]身の素性を知る唯一の證據だつた會津公は彼を股肱の臣とすべく京都守護職として赴任するについて勤王を口にして私慾を肥さんとする惡浪人の跋扈を一掃、かつて密命の士百名を諸國の浪士中より選抜に徵募する事を命じた

×

父に德川家譜代の大名であると知り又此度の使命として當時は一命を賭つてなし遂げる事を誓つたかくて運命の[illegible]の出發となり、[illegible]（寫眞歌川絹枝と尾上菊太郎）

『臺灣史料集成』

實費で分與する

昭和五年十一月中旬つて關大が本島に渡來し安平にゼーランヂャ城を構築してより三百年を閲して居るので當時臺南市に臺灣文化三百年記念會を開催したが北隣島内及内地縣地方面より多數の史料を集め本島として最初にして又擴張ある史料館を設けたもので其後同好者關係者等多數の希望に依つて右史料館に説明を一卷の内に纏むる事となり印刷中の所此の程完成を見一般關係者に配布中である同誌は『臺灣史料集成』といひ寫眞アート・ペーパー七六頁、三三五九頁説明本文八五頁を網め本島の史實を辿る者の絶好の指導書と研究者には資料共實費一圓五十錢で分與のものに御若干の殘本あり尤も當時の[illegible]になる『臺灣文化史説』も少數の殘本があるので一部同一圓六十錢で希望に應ずる筈、申込は臺南市役所勸業課宛

總督府圖書館圖書目錄

輪廻因縁	尾崎秀眞
人間何佛	佐山榮太郎
新約聖書研究	松下龍雄
修養	深作安文
屍異の人々	山崎英一
大地に働く人々	岡本良二
新仮論語	山口察常
各教科郷土化の實際	滋賀縣島小學校
學校園の設計と造園法	上原敬二
數學初學	梶田東磐
金長崎縣歌謡集	岡田陽一
西文學史概論	寺内淳二郎
ニーベルンゲン物語	阪田淳
海路燈籠	中河與一
英語の謎解き	加賀谷林之助
日支歐世紀比較文化史	下澤瑞世
直彦親王事蹟	伏見宮家
政治經濟年鑑	東京政治經濟研究所
人格法學	渡邊省三
滿洲事變早わかり	水島兆介
經濟の國家統制	清水元三郎
銀と支那	英、ニコル著 ピンニック著 伊井信一郎譯
日本工業改進會社事業史	生江孝之
明治科學史	明治史講座刊行會
家の改造と庭の改造	上原敬二
陸軍兵器寫眞集	鐵塔潤悟
繪畫行脚	後藤朝太郎
漫畫の描き方	池部鈞
能樂古今記	野々村戒三
スポーツ行脚	岡部平太

名家敗退將棋（二八）

〔齋藤氏一回勝二八日目〕

香平交　先香落　△六段　飯塚勘一郎
▲五段　齋藤銀次郎

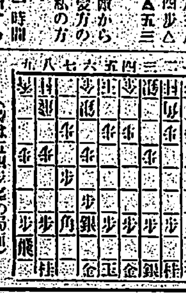
△四八玉▲四二玉△三八玉▲三二玉△二八玉▲五二金右△三八銀▲二四歩△一六歩▲五四歩△五六歩▲四二銀△七六銀▲五三銀左

▲飯塚六段曰く　四八玉は敵から六五桂と仕掛けられても後方の防備が納つてないだけに私の方が危險である樣思ひました

▲齋藤五段曰く　四二玉は一時間近く考へたが六五歩と仕掛けると七八金と立たれ結局損過となつてゐる一五歩と位を張つて置くと考へて置けば儲かる

▲飯塚六段曰く　七六銀は五八金と締ると六五歩を仕掛けられて面白くありません從は敵が六五歩と早く仕掛けて來れば七八金と飛ぶ趣向であつた

▲大崎八段講評　下手四二玉と寄つて六五歩と仕掛る味ひを殘したは當然であるが早く攻めたい氣持の讀者はよく調べれば攻めては却つて損過となり不利な變化がお判りになる、上手七六銀は感心にもある模範で敵に六五歩と仕掛けさせ六九金を七八に捌いて良い變化を作る趣向であつた



（圖は五四歩迄の局面）
持駒△飯塚氏　ナシ
持駒▲齋藤氏　ナシ

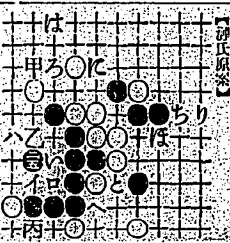
臺日聯珠

『狂ひ咲』正解

湖濱洲出題係代調

▲（ほ）にて、如何に防ぐも四追勝なりと、果して然りやの問題

▲然り（三三）後白如何に防ぐも四追勝なり【評氏原案】



理由（三五）後白『甲』と伸び、次に『乙イ丙』の内に防ぐによりて『丙イ』又は『いロハ』若くは『いへと乙イ』の四追は消滅すれども、黑には白甲の伸びを止めたる殊によりて、新たに『いろはにほへとちり』の四追が生ずるなり

正解者多數に付き○印に呈賞す

船橋民次郎（中京）○阿南文夫（大湖）揺下頭夫（中京）○濱本珠雀（熊本）瀧谷說珠（霧峯）○非原映子浪（非原）○中野宙（岡山）仙波正莊（松山）川上碌香（兵庫）○日下部壽藏（岡山）○溫陵亂石（福岡）○篠田文郎（英城）田澤保司（新潟）前田雪雄（東京）田中靑竹（京都）○小寺吾狂（釧路）

臺日案內

料金　三行以上一行[illegible]

書籍　●必讀書[illegible]

內地土產　白柏のジャボン　[illegible]北市本町[illegible]

下宿屋　下宿　太陽館　北市[illegible]

御下宿　福井館　北市[illegible]

料理屋　大衆食堂よし屋　[illegible]

旅館　北投温泉　[illegible]

雜件　質屋　南門質舖　[illegible]

ラワン及オーク材　[illegible]

せきつゐ　神經痛・リウマチ　[illegible]

喘息の予防と治療に

エフェドリン「ナガヰ」

藥學博士　理學博士　ドクトル　長井長義氏發見創製

純度に於て卓越せるエフェドリン「ナガヰ」は本邦並に歐米の多數醫家に由り奏効確實にして優秀なりとの確認を得たり。

包裝　一〇錠・二〇錠・五〇錠・一〇〇錠・五〇〇錠（粉末、注射液、散剤あり）

▽御購求の節は必ずⓅエフェドリン「ナガヰ」の「ナガヰ」に御注意御指定ありたし△

諸大醫家の實驗　報告書無代進呈

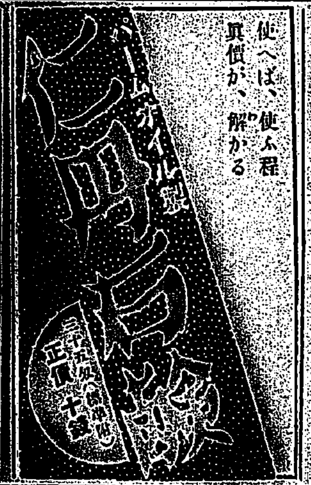
製造元　Ⓟ大日本製藥株式會社
發賣元　西部　武田長兵衛商店
東部　小西新兵衛商店

清新な感觸
ランランポマード

亀の子束子

明けましておめでたう存じます　今年も賀買品を使ひませう　束子なら亀のマークときめませう

發賣　西尾商店



使へば、使ふ程　眞價が、解かる

トツカピン
ハナ路のたびに
なんのその
人にはつけよ
若返ろそう

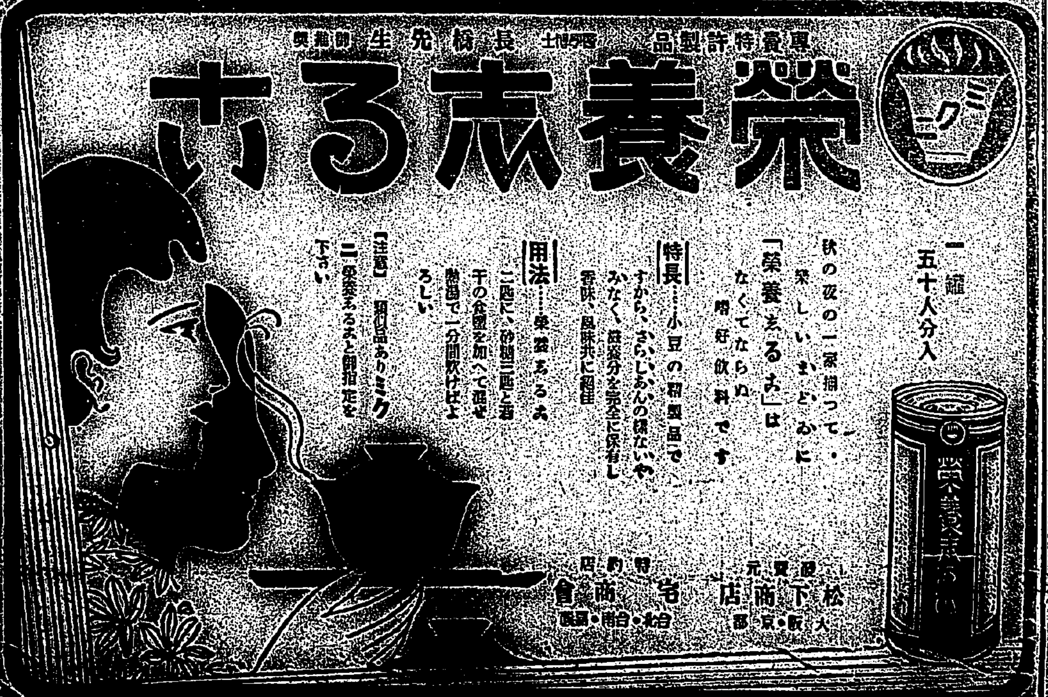
男女防毒用ゴム　サック　本邦唯一の精良品

[illegible]

東京銀座西三ノ一　丁子堂

理想的實用的男士たる
吾が大空号は
現代の不況を一蹴せんとす
快哉！スピード時代の尖端を勇躍す
大空号自轉車販賣所

一卓球ボール　荷著
臺日運動用品部



專賣特許製品　醫學博士　長橋先生御推奬

榮養まるち

一罐　五十人分入

秋の夜の一家揃つて・楽しいまどゐに「榮養まるち」は　なくてならぬ　嗜好飲料です

特長…小豆の粉製品ですから、さらしあんの様ないやみなく、滋養分を完全に保有し香味、風味共に絶佳

用法…榮養まるち二匙に、砂糖三匙と湯干の食器を加へて混ぜ熱湯で一分間吹けばよろしい

【注意】類似品ありミクの榮養まるちと御指定を下さい

發賣元　大阪・東京　松下商店
特約店　臺北・臺南・臺中　三宅商會

漢文臺灣日日新報

廿一日野黨質問演說後
政府或自發的解散之

十七日東京電。第六十議會迫在眼前。二十日政民兩黨。各開大會。整頓陣容。以臨二十一日休會後議會。自政局歸趨言之。決定解散斷行之事。未免過早。然犬養首相排擊安達一派之聯立內閣。組織單獨內閣。故不弃解散回避小策。唯問題在于解散斷行之時期。普通順序。因在野黨。民政黨提出不信任案。挑戰于政府時。斷行解散。如是。則政府敗勢。故政府當自前進。以能動的斷行解散。此說政府部內及與黨內頗高。即二十一日午後。犬養首相方濟演說者一人登壇。演說終了時。斷行解散之也。

野黨攻擊政府
當以櫻田門事件
永井柳太郎氏爲適任

十七日東京電。民政黨勿論斷定議會解散。講究對策。惟然選舉之神安達謙藏氏。今不在黨內。有一抹冷氣。惟井上準之助氏。今以純然黨人。爲民政黨斡旋。若選舉費。氏將一手引受。黨內相當宣傳。此等宣傳。所以鼓舞黨內士氣。以期必勝。而最易攻擊政府者。乃櫻田門事件。其先鋒因中野正剛氏不在。將舉誰當之。乃苦心處。想永井柳太郎氏適任。蓋永井氏可以得意之雄辯。肉薄政府也。

錦西戰行方不明者中
傳騎兵三名戰死

十七日奉天電。去九日。古賀騎兵聯隊。於錦西陷于苦戰時。聯隊糧食輸送班支部隊。九日朝自連山向錦州。其將校以下二十六名中。傳騎兵三名。行方不明。至本日始知戰死。但其氏名不詳。

錦西戰行方不明者
松尾小尉以下戰死

十七日錦州電。向錦西途中。去八日於錦西東方。受敵兵包圍攻擊。行方不明之松尾輜重兵小隊二十名。至十七日生死不明。因十七日依田〇團搜查結果。發見松尾少尉以下五名死體。即于衛生班收容之。依田〇團繼續搜查中。

錦西戰負傷者
到著錦州

十七日錦州電。古賀騎兵聯隊負傷將士星野大尉以下二十名。前受兵匪重圍。死守錦西城。十七日午後四時十分。自連山歸到著錦州。十八日自錦州送至奉天。收容于衛戍病院。

松尾少尉以下
三十死體
全部發見

十七日奉天電。關東軍發表。十六日來。以混成第三十八旅團部隊。搜查錦西方面結果。松尾少尉所指揮輸送班二十七名。及傳騎三名。死體。在錦西東方地區全部發見。

米價漸騰
逆料實收減
唱廿五圓臺

米價自客臘。至新春發會。逆料春高。買氣一巡後。入反動低廉。然十五日大阪先限二十四圓五十二錢。同日後場止二十四圓九十錢。十六日。買氣頗强。前場二十五圓。後場漸騰至二十五圓二十九錢。由腰價差去七十七丁。是蓋爲不日欲發表之實收。料朝鮮減收百五十萬石。內地且相當減收。及前日來政商盛傳出買也。又實收減外。且有議會解散後總選舉之人氣政策。故米價或近最高基準之高價。亦未可知。照此形勢。移出米商。自一兩日前。著々睹買。十九日納會。殘米如何應再起一波瀾云。

烟臺兵匪
五百全滅

十七日奉天電。鞍山守備隊守備兵。十七日午前八時。在煙臺西方八粁地點。遭五百兵匪。交戰四十分後。敵被全滅。奏殊勳而去。

豆粕再降
補充買下旬歟

豆粕。因大連銀降。與實用購入完了。再見下落。十六日。直積先物基隆港交一圓十二三錢。旅五六錢。買賣閑散。然米價反動已了。逆料不日發表實收減去。最近再漸騰。下旬應呈高價。是故一期作用補充買。亦應在下旬。依米價如何。爲米作用。豆粕。硫安。過燐酸小口買。或見意外增加云。

在戎神社
祈禱豐漁
死魚慰靈兩祭

基隆市漁業者。因最近不漁。去十七日午前九時。在入船町戎神社。水產支會。手繰網組合。漁業組合。鰹節同業等及附近有志者約數十名參列。執行豐漁祈願祭。繼有魚市。舉盛大亡魚慰靈供養祭。下午在同社附近。舉奉納角力。薄暮散會。

葫蘆島兵匪二百名
謀奪我鹵獲兵器
遭襲擊遺死體敗走

十七日奉天電。十七日午前六時。葫蘆島有敗殘兵匪二百名出現。謀奪還前我軍所鹵獲兵器。我守備隊。得中原中佐指揮之裝甲自動車隊應援。即與應戰。敵遺棄死體十個而去。

新國家建設前
奉天名實稱滿蒙中樞
日華各機關漸集中

十七日奉天電。新國家建設前。各省代表。參集奉天。奉天城名實俱爲滿蒙經濟交通中心。日本亦以關東軍司令部半永久的移駐。滿鐵主腦部常駐。關東廳及拓務省出張所設置等。在滿機關中樞。漸次集中于奉天。又東拓其他資本團體之滿洲進出計畫。勢必促進奉天支店之擴大。奉天乃日華各機關之集中。旺盛云。

冬山庄民
堤坊陳情

臺北州羅東郡冬山庄柯子林地方民。因鼻仔頭堤防者。係由臺北州。於客年十二月初旬。施行約四百間之延長工事。近日中竣功。而該工事未施行之時。即左岸之柯子林及大埔方面。客年十月二日三日及同月十八日。兩次豪雨。流失田園凡六十餘甲。此回右岸即鼻仔頭堤防着手延長工事。而左岸即柯子林。未築堤防。該方面田園。認爲一層危險。故於客年十月二十五日頃。爲築柯子林堤防。該地方民。凡百三十餘名。對州當局提出陳情書。現屬該地方入雨期。且鼻仔頭堤防延長工事。近日中。可于竣功。故柯子林方面。田園千餘甲被溪水損害。各屬時間之問題。又該地方民甚然脅威。生活不安定。於去十三日。再選代表者五名。赴冬山庄役場。翌十四日赴羅東郡役所。懇願郡守請州當局。迅速講究善後策。又對該提防之工事費。地方民亦多少負擔云。

全島社會事業大會
十八九日開于高雄

臺灣社會事業協會方面通常總會。第四回全島社會事業大會。十八日。全島方面委員大會。十九日。各開於高雄市青年會館。其順序如左。

第一日　通常總會
開會辭江藤副會長。敍禮大場會長。會務報告江藤副會長。會議事項協議

第一日　社會事業大會
開會辭江藤副會長。敍禮大場會長。總務長官告辭。來賓祝辭協議會(自午前十一時至午後時四)

第二日　方面委員大會
開會辭江藤副會長。敍禮大場會長。來賓祝辭協議會。(自午前九時至正午。午後記念講演)

一第三日。出席者。分甲乙兩班。甲班視察高雄市。屏東街之社會事業施設後。在屏東解散。乙班視察潮州。枋寮其他之社會事業。見物鵝鑾鼻燈臺。然後解散。

水戶訓導夫妻遺骨
大球丸送到基隆

水戶訓導夫妻遺骨。及孤兒睦子。遺族等。去十七日午前九時半。送到基隆。先是船碇泊於港外。梅田港務官往訪。祭壇左右。有太田總督。及臺灣教育會長木下信兩氏贈呈花筒。其中央覆白布。安置夫妻遺骨。大書「故水戶參雄」「故同光子」未幾臺北有文教局黑住。平山兩氏。暨前川氏親戚。基隆有小島助役、睦憲兵隊長、石坂非作氏、各學校長、關係教育者、救世軍、五洋少年團員等。靜肅拜禮。俟檢疫完畢。由臺北州出迎之赤堀學務課長。水戶氏令兄水戶晤郎氏。夫人令嚴前川孫一氏。及令慈等。護送遺骨。登乘港務所汽艇。直抵驛前棧橋。於堵列出迎學校關係者之中。送到商船樓上休憩室。遺骨再安置祭壇。受弔問客禮拜。然後乘十二時二十五分發列車。受多數之人送行。向臺北。

遺骨及孤兒
抵臺北驛
出迎客雜沓

列車於午後一時十四分。抵臺北驛。遺骨由遺族護送。乘自動車。向前川氏宅。而出迎之大場文教局長。暨多數官民。一同脫帽。對故人英靈合掌禮拜云。

竹郡新社公
農業化

新竹郡新社公學校長古明地。併同校教員黃文合兩氏。現計畫于本月中旬。擇撰耕地。新設模範蔬菜園十臾。併在校內新建堆肥豚舍四棟。訂來二十日起。三日間。陳列同校蔬菜園之出產菜類二百五十餘點。開蔬菜生產品評會。二十二日最終日。舉褒賞授與式。

新竹米庫
役員會併總會
附總會議案

新竹州米庫利川組。訂月二十六日。假中壢公會堂。開第三回通常總會。但欲商議提出議案所關事項。先於十九日在驛前米庫組合內。先開役員會決定。茲將是日提出總會討議之議案。錄明如左。

一、承認事項從略。二、協議事項。爲獎造米袋草包。設販賣部。及限借入金之最高額。組合補助金及定款一部變更。決定利川。並製雨料金。組合員除名。併理事十一名。監事一名。將執行補選。表彰組合員。併役員連帶保證確認。

稻江信組總會
理事融資大議論
結局全議案可決

稻江信用組合第十五回通常總會。十七日午後二時二十分。開于蓬萊閣。臨督官廳州小池產業主事。本田屬。督府玉手金融課長。市佐佐木產業書記。告田北署長。陳茲卿。李龍江兩信組專務。鈴木茶販賣所理事。其他多數來賓臨場。首由張專務理事宣告開會。郭組合長開會詞。就事業報告。次監事陳茂通氏檢查報告。郭組合長就議長席。附議

一、昭和六年度財產目錄貸借對照表。事業報告及剩餘金處分案承認件
一、取引銀行件
一、準備金及各種積立金融通氏事業資金件。
一、借入金最高限度件
以上均無異議可決。
一、對一組合員貸付最高限度件。

時有主張縮少。或倡擴張一成提出減少二成之折衷案。議長說明組合現狀。以遊資過夥。苦于消化。現狀維持如何。結局如原案一萬五千圓可決。次議對一組合員割引手形最高限度件。役員報酬所關件。皆無異議可決。監事改選件。信用評定委員改選件。時有主張增加定員者。結局否決各重任。最後組合員中。有質問事。於理事家族。有無借項。臨事場淡龍氏辯明。時復有互相問難。于是翁蔡兩監事。再起說明。組合員中。有提議查閱帳簿者。議長以非關信用。且恐漏洩第三者信用。以爲不可。張專務亦起述而目破閣。辯明告退。斯時蔡議々。臨席監督官小池主事。起爲注意一場。至是議場肅然。大來賓玉手金融課長祝詞。小池主事演說。五時半閉會。同六時頃。綺開來賓役職員懇親會。至八時散會。又組合本年度剩餘金四萬餘圓中。扣除準備金。積立金賞與金外。殘額二萬二百餘圓。充爲配當金。年八分。

瀛社例會

瀛社月例會。去十七日午後二時。開于萬華金和盛。會者三十多名。題爲畫石。七絕蕭韻。每人限二首。五時交卷。七時發表。已而晚餐。八時盡興散會。

北海道見本市
二月五日抵北

北海道廳。爲欲紹介物產於臺灣。組織物產巡迴見本市。一行十五名。預定乘二月五日抵基之便船來北。在北開市後。順往中南部。然後轉向馬尼拉云。

嘉郡竹林拂下問題
三年間造成官廳財產
自九年拂下于緣故者

臺南州嘉義郡下。二三年前。因竹林拂下問題。地方農民。起反抗運動。及檢擧多數農民。蒞農民組合策動等。頗惹一般社會耳目。其後督府當局欲尊重地方民意見。設法拂下。自昭和五年度中。臺南州開竹林會議。行測量調査。費一萬餘圓。[illegible]已完成。該竹林拂下。[illegible]中埔番路四庄。約二千六百七十九甲二千五百三十二筆之大面積。其他準備一切完了。已對總督府。出願豫約拂下。發該指令。諒在來月中。一時之險惡空氣。得目緩和。告圓滿解決。及該竹林拂下。先三年間。編入官廳財產。此間造成基本財產。自昭和九年度。再拂下于緣故者云。

屏東信組島人總代
十七日臨時召集
議陳情要求增員

屏東信用組合。定期總會期日決定來二十八日。本期爲役員總選期。島人一派總代。主張增加役員。及組合存立期間延長。選舉法改爲普選等件。去十七日。午後一時頃。召集諸總代。開臨時總會。於信組樓上。屆刻總代員三十五名中。三十二名出席。刻至。首由劉棟。林綿順兩氏。起述爲總代諸君。所托役員增員一件。已對當局陳情。及役員會。提出意見。其經過皆不得要領。滿場總代員。均抱不滿。間有起立。主張總會當日。若增員不能實現。決須分離破裂。有提倡內地人役員中。有二三名。時常反抗島人議案。須再選適任者。有宣言提出陳情書於當局。再求諒解。而增員者。亦有之。議論紛紛。莫衷一是。結局。乃選出起草委員六名。即吳媽西。吳周褒。郭一清。藍家貴。劉榮頭。蔡與家等。作起草建議案。使總代連名署印。提出當局。以求增員實現。滿場拍手贊成。至五時半頃閉會。

淡水信組總會

淡水信用組合第十四回定

休憩。在別室會議決定。同三十分再會。發表林輝焜氏(重任)小野金太郎盧秋村二氏(新任)。次議剩餘金處分案及其他。亦全部照原案通過可決。午後四時終了。有鈴樹郡守訓示。次福引無事散會。來賓一同。更在淸水公會堂。受招宴。附記本期剩餘金萬六千百五十九圓。每口配當一圓六十錢云。

艋舺簡易商業
修業式

臺北市同風會艋舺支會主催簡易商業講習會。去十七日午後二時二十分。在老松公學校。開第一回講習修了式。一同歌國歌。倪主事報告經過。黃會長授與證書。千葉教育課長代市尹訓示。來賓橫尾州視學。谷垣龍山公學校長等祝辭。修業總代答辭。寫眞紀念。來賓及修業生。各在別室開茶話會。本期當初入會者四十八名。退會者十四名。修業者二十四名云。

內轆信組總會

南投街內轆信用利用組合。去十五日。開定期總代會於會姓宗祠。午前十一時開會起。至十二時終了。議事皆照原案可決。監事補闕選舉後。以李振智氏十六票最高點當選。配當金年八分。

留置中兇蕃逃走
在他加蘭抵抗經斬倒
眉溪搜查隊解散

去十二日夜八時半。能高郡警察課留置場。脫走之霧社他加蘭社蕃丁。巧避搜索隊之目。翩閒自幽刀山方面。有逝入自己鄉里他加蘭社。方面之形跡。爲是搜索隊。乃往其鄉里搜查。在同社南方約半里地點之彼等耕作地。經萬大庄坂本巡查。及臺中州理蕃課古堅巡查。引率蕃人約二十名。路入前記耕作地。至十七日午後六時頃。該蕃丁悠々接近時。問其誰何。彼則如脫兎欲逃。坂本古堅兩巡查。激勵蕃人欲速捕。彼則于獅子頭腦寮。盜出蕃刀。如惡鬼亂揮。坂本古堅兩巡查。鼓勇直前。爲之斬倒在地。至是眉溪搜查隊本部。十七日夜十時解散。

二水信組總代會

員林郡二水信用利用組合第九回總代會。去十五午前十時。在該組合後庭開會。石井員林郡守。高橋其他來賓臨席。是日總代六十名中。四十八名出席。首由議長陳宗奇氏敍禮。及報告狀況後。監事王金木氏報告監查經過。張書記報告財產目錄及貸

法曹界軟式
野球比試
法院團得勝

臺北法曹界。即法院團。對辯護士團之軟式野球比試。十七日午前十時半。開于北一中校庭。至午後零時半告終。歸法院團勝利云。

朴子信組總會
配當八分

朴子信用組合。去十六日午前十時。假朴子戲園爲會場。開第十六回通常總會。監督官齋藤東石郡守。森安庶務課長。其他來賓二十餘人。是日組合員出席者三五二名。一百九十二名。刻到先由蔡超組合長。述開會辭。次蔡啓耀專務。報告第十六年度營業狀況。又次吳白如監事報告監査無錯之事。而後審議剩餘金處分案。繼組合員中有二三質問。該組合所有土地及物件價之事。及損失償却之事。議長詳細答辯中。又有一二組合員。質問衝突。一時喧嘩。議長衛々勸解乃靜謐。旋則承認。照原案可決。次定款變更。即總會改爲總代會。中有數名異議。結果滿場一致贊成通過。次監督官齋藤郡守訓辭。乃選擧役員各組合員一致委任郡守指名。發表如左。

一、理事蔡超。陳信。黃東侯。黃如傳。蔡啓耀。黃自然。梁烏番。二、監事黃嫣典。黃啓南。鄭慶朝。陳格。三、評定委員諸氏。

午後二時散會。

岡信總代會
極平穩無事

岡山郡岡山信用組合總會。例年召集全組合員開之。嗣因組合員數過多。滿場喧閙。阻碍議事進行。各年總會。乃議置總代。改爲總代會。去十六日午前九時起。在岡山公會堂內。開第一回總代會。是日出席者有一百餘名。島山楊組合長。就議長席。報告事業概況。次中里監事報告監查無訛。審議事項分爲承認事項。及決議事項共五件。其他監事改選之件。及信用評定委員一部改選之件等。議事悉一瀉千里可決。畢由豐源岡山郡守訓示。至十二時過告終。後抽籤。以交付獎勵金。一同受饗應散會。

小基信組總會
翌日無料診療

淡水郡三芝庄小基隆信用購買利用組合。去十六日午後一時半。假庄公會堂。舉行第十四回通常總會。有鈴樹郡守。平田州支會主事。塚本郡屬。藤本家銀等諸氏。組合員出席者五百餘名。由組長盧根德氏。述開會辭。就議長席。次專務理事會盧餘氏。說明事業報告及剩餘金處分案。年配當七分。滿場贊成。次監事楊根旺氏。報告檢查無錯。承認決議各項。均平穩無事。後臨席官訓示。並來賓祝辭。次組合主任醫師魯孫木氏。有金衛生講話。至午後四時二十分閉會。翌朝十七日。施行無料診療。圖組合員健康增進。受診者亦達百餘名。頗呈盛況。

菁寮信購
總代會選役員

新營郡後壁庄菁寮信用購買利用組合。第九回通常總代會。去十五日上午十一時半起。在同事務所開會。是日州劉勸業課長。新營川添郡守。山口商工主任。石川後壁庄長。外總代百名之中。出席者九十餘名。首由黃組合長。就議長席。說明議事。雖有二三動議。結果依原案採決。後由聯記名無記名式投票選舉理事監事。結果左記諸氏當選。午後三時頃閉會云。

理事　黃振隆(重)
同　阮謙(重)
同　梁新傳(新)
同　林石吉(新)
同　葉錐(重)
同　徐秋錦(重)
同　殷占魁(重)
監事　黃爐(新)
同　黃嘉言(新)
同　楊群英(重)
同　蘇余談(新)

而信用評議員。則委任議長指名也。

是々非々

欲往冬山。而與羅東往復券者。因乘客之言不明瞭。交換冬山券不肯者。爲販目整理困難。求客相補。客堅不肯。至於運轉手及車掌之傲慢。則誠無行北

事(答告社長者)塩美農功第一義。可憐婆娘太風流。問路拜佛原非拘。歸省觀光大有由。何必巧言通委曲。是眞介色拉溫柔。諸郎不任青蚨貴。日々耕耘山上頭(娘亦宜致)

某私設輕鐵。賃金定價一人七錢者。發著所偏向客。將取二十錢。若無二十錢。則不肯押發。望官廳查否。設法取締。以便乘客(一常來往者)

嘉公賓盜案
證據調查

既報潛入嘉義市公設質舖。竊去多額之貴金屬。逃走中。被北署之手檢擧。被疑者臺北市太平町四丁目二百二十九番地林萬生。年三十三。爲其贓品證據調査。由同署堀江警部補。及三河內。陳兩刑事。於十六日。帶往嘉義署。在同署。實地檢證。十七日往南。得臺南署應援。再調査證據。據林自白。潛入公質舖日。在嘉義市。變賣金手指五十七圓。作旅費。逃往高雄後。再歸臺南。向本町二丁目陳麗水外四軒貴金屬商。售出五十點。獲現款約七百圓。又同一行。俟臺南市調査完畢。十七日夜。再往高雄。歸途寄足臺中。續行調査。豫定十九日歸署云。

行旅死亡
屍體解剖後
交役場埋葬

月十四日午前十時半。於新營郡後壁庄字土溝。發見住所姓名不詳之本島人行旅死亡者。年約三十歲前後。乃立報官廳。石川後壁庄長。及派出所員接報。急到現場檢證。結果疑爲他殺。去十五日中山檢察官。郡警察課瀧野警部。白河分室主任。青木警部立會。依加藤醫學博士執刀。解剖後。死體交附後壁庄役場埋葬。

破玻璃窓
竊取味素

彰化東門泉源商行食料品雜貨商。去十五夜。被賊破壞玻璃門。偸去味素十瓶。價値二十餘圓。翌朝行主黃棟福氏。向郡警察課訴出。現在搜査中。

毒鼠之藥
欲殺養父
放蕩子受取調

新竹州竹南郡三灣庄大河林人黃阿旺之螟蛉子黃志良。年二十四。素不就正業。遊蕩無度。屢遭養父黃阿旺訓戒。毫無改悛。致被養父驅逐。志良抱恨在心。昨自竹南郡頭分藥商大安堂。購殺鼠藥。六日午前九時頃。臨出門時。竊將此藥。要治其父之喘息。使塗抹於阿旺所吸之煙管吸口。幸被家人發見不果。事入警官之耳。新竹州刑事課木下搜查係長。急出差於竹南郡。目下取調中。

押臺車過橋
墜落負傷

新竹州大湖郡大湖庄南湖百五十三番地鄭陽賢。年二十。外三名。去十五日午前九時。由新竹製糖會社大湖工場。往大湖。押臺車疾走中至大湖溪支線橋上。脫線墜落溪底。其中三名負重傷。

東興堤防
按延長四里餘

竹南郡下中港溪。年値夏季氾濫期。自三灣經頭分庄。至竹南沿溪田土。往々被其流失。本年四月新年度起。由州當局。支出巨額工資。以竹州土木課之直接監督。不日欲派技術員出差測量。按本年春初興工。築造延長四里餘之東興堤防。

召問役場書記

高雄州鳳山郡鳳山街役場書記某。去十六日午前十時頃。不知何故。突然被郡警察課。呼喚到衙究問。內容極其祕密。風聞係文書關係。及公金費消問題云。

日華問題講演
在鐵道旅館

日華問題講演會。十八日午後六時開于鐵道旅館舞臺。出演者。有岡今吉。松井猪五衛。小野全能。田中正。難波三郎其他多數

二水

舉入佛式

員林郡二水庄二水諸佛教家。自數年前。建設招聖寺以來。鑒及有設布教所之必要。故自前提出申請中。今當局許可。去十五日午後三時。在該布教所。舉入佛式。當日有石井郡守及其他諸官紳臨席云。

庄協議會

二水庄第二十回協議會。訂來二十日午前九時。在該役場會議室開催。目下已通知諸議員云。

虎尾

大本講演

虎尾共榮會主催。去十五日午後七時起。在虎尾公會堂。開大本教講演會。講師係本部特派法師土井大靖氏。演題即救世大光明一切之根本義。入場無料。是夜往聽者不乏其人云。

道路補修

虎尾街道路修繕。去十五日起。八日間。新近補所屬道路。全部加塡土約一尺。十五日第一保。十六日第二保。十七日第三保。十八日第四保。十九日第五保。二十日第六保云。

臺中

車稅改正

臺中州。對荷車賦課稅率。昭和七年度起。改正如左。一等。四輪及三輪牛馬車。六圓。二等。二輪牛馬車。三圓。三等。其他一圓五十錢。現在稅率。則一等七圓八十錢。二等三圓九十。三等一圓九十五錢云。

調停件數

臺中州調停課。去十二月中。民事爭訟調停件數。受理新舊。合計二百五十五件。就中調停濟一四六。不調三。取下六六件。計二百十五件。未濟四十件。

人

▲新營郡　新營庄協議會員楊允中氏。客年八月間東渡。去十四日乘蓬萊丸歸臺。十五日早乘急行車回梓。十七日由沈庄長唱首。爲開洗塵會。

▲南投街張朝瑞氏之弟朝棟君。此回憑媒說合。與田子陳旺氏之次女桂換締婚。卜來二十一日迎娶。

臺灣日日新報
本日夕刊共十二頁
臺灣日日新報社

全島圖書館週間記念
（東京支局扱）

研究社
英語通信講座

會員歡迎

貴君の新年の恵方は幸福の扉はこゝだ！英語を知る愉快、強味、否、現代人たる重要資格を本講座で今年こそ獲得せよ・新年は絶好のチャンス英語の獨學は一日も早いがいゝ、一日二時間十五ヶ月の小忍耐でａｂｃから全科卒業、講師は一流而も他に比し三圓・廉の學費！速に獨學者への初東風を貴君の門にも訪れしめよ・

毎月二册壹圓！學費最廉！

◆別册六大附錄◆
(1) ポケット英和辭典
(2) 英語讀本辭書
(3) 英語カード
(4) 英習字手本
(5) 特輯英字新聞
(6) マイ・フレンド

◆内容見本進呈◆
●獨學立志案内添附●

東京麹町區富士見町六丁目
研究社通信學部
【振替東京三〇八五番】

厚生閣の兒童もの

各文庫共全卷完成自由分賣・好評嘖々の兒童もの揃ひ

横山桐郎先生實際監修
昆蟲物語（六巻分賣）

橋本賢康先生著
少年日本地理文庫
全十二巻分賣
價各一圓五十錢（送料各十四錢）
▼臺灣　▼朝鮮　▼奧羽　▼中部　▼九州　▼近畿
▼四國　▼中國　▼關東　▼北海道　▼樺太　▼南滿洲

西龜正夫先生著
少年世界地理文庫
全十二巻分賣
價各一圓五十錢（送料各十四錢）
▼支那　▼イギリス　▼アメリカ　▼フランス　▼印度　▼ブラジル
▼ドイツ　▼ロシヤ　▼南洋　▼北歐　▼イタリヤ　▼濠洲

西龜正夫先生著
趣味の地理學習旅行文庫
全十巻分賣
價各一圓五十錢（送料各十四錢）
○山めぐり　○川めぐり　○湖沼めぐり　○島めぐり　○汽車の旅
○船の旅　○空の旅　○夏の日本　○冬の日本　○地圖と索引

世界大發明家出世美談　渡邊軍治先生著　價一・八〇
カ行の巨人黑人偉人物語　佐々木秀一先生著　價一・五〇
印度頓智百譚　價一・九〇
科學玩具二百種の作り方・遊び方　渡邊軍治先生著　價一・八〇
科學實驗と科學玩具の作り方　工藤吉郎先生著　價一・五〇
小學國史日本女性名花集　川畑篤郎先生著　價一・八〇
科學童話鳥獸蟲魚の生態　加宮貴一先生著　價一・八〇
聖フランシス物語　小出正吾先生著　價一・五〇
小學詩の讀本　千葉春雄先生著　全六巻
電氣實驗と電氣玩具の作り方　工藤吉郎先生著　價一・五〇

學年別お話全集
長尾豐先生著（全六巻）
價各一・八〇
尋常一年お話全集　尋常二年お話全集　尋常三年お話全集
尋常四年お話全集　尋常五年お話全集　尋常六年お話全集
各學年一年に二册宛で分賣

兒童劇脚本
▽國語・童話・國史・地理・理科・郷土等を戯曲化せるもの十數册
▽著者は何れも一流權威
▽斷然好評
詳細内容及びお話書類目録無料進呈

東京・麹町下六・四八
電話九段(33)三三一八
振替東京五九六〇〇
【圖書目録無料呈】
圖書出版　厚生閣

良書推薦

投資と利殖號（全册）無代進呈
日本證券出版部

實業界に雄飛を願ふ少青年諸君の新春第一になすべき事

葉書一枚を投じ「實業講習録」の見本をとり早速入會することだ。

「實業講習録」はタッタ一年で甲種商業學校卒業の實力を修得せしめる日本唯一の獨學機關、今入會せよ。

實業界に雄飛する基礎をつくるは昭和七年を最も有意義にする！

この講習録で勉強すれば同輩より必ず出世が早い。

實業講習録
講習三十四科目・内容完備
▲商事要項　▲經濟學　▲商業簿記　▲銀行簿記　▲工業簿記　▲商業英語　▲商業地理　▲商業算術　[illegible]

會長　實業之日本社社長　増田義一

八大特色
▲卒業が一年で早い
▲科目はスグ役立つ
▲講義は平易で親切
▲講師は一流の學者
▲毎月奬學金を提供
▲會費が飛切に安い
▲卒業證書を授ける
▲文部省商工會議所檢定試驗が受けられる

會費一月壹圓
▲一ケ月…壹圓　▲三ケ月…貳圓八拾錢　▲六ケ月…五圓參拾錢　▲一ケ年…九圓六拾錢

見本進呈　葉書で申込めばスグ無代で進呈する

申込所　東京・京橋・銀座西一丁目　實業之日本社内　帝國實業講習會

書道

月刊雜誌　書道　二月號出來
定價一圓五十錢

篆書	高田竹山
隷書	武田霞洞
楷書	岩田鶴皐
行書	鈴木雲洞
草書	豐道春海
假名	尾上柴舟
葉書	西脇呉石
手紙	同
南書	杉溪六橋

假名の過去現在未來　岡山高陰
文檢習字科受驗記（前號の續）　遠藤岩雄
普通教育書方部（前號の續）
和歌　尾上柴舟
俳句　小野蕪子
漢詩　河崎存石
類雜施論書評釋　樋口銅牛
說文字原　高田竹山
書道研究に就て　鈴木雪洞
南宗畫の大要　杉溪六橋
深流堂閑話　六橋疊史
學書任谷の一則　辻香塢
書道小說　華山と銀さま　村松梢風
泰東書道院第二回展覽會

日本近世舞踊史
小寺融吉著　定價三圓五十錢

日本音樂史
田邊尚雄著　定價三圓五十錢

東洋藝術史講座　第三回配本濟

東洋藝術史講座　全十二册刊行書目
1 日本繪畫史　秋山光夫
2 支那繪畫史
3 日本建築史　岸田日出刀
4 日本染織史
5 日本刀劍史
6 東洋彫刻史
7 日本金工史　香取秀眞
8 東洋漆工史　六角紫水
9 日本陶磁器史
10 古典舞踊史
11 近世舞踊史　小寺融吉
12 日本音樂史　田邊尚雄

内容見本進呈
東京市麹町區飯田町六ノ二三
振替東京二四二二七番
雄山閣

優生學講座第二回配本
優生學と社會生活
文學博士　建部遯吾著

優生學講座　第一回配本濟
醫學博士　古屋芳雄著

―編輯顧問―
醫學博士　永井潛
理學博士　石川千代松
理學博士　三宅驥一

全十八册　紙數約六千頁
會費　申込金二圓　毎月拂二圓　一時拂卅五圓
毎月一册定期發行
此の好機を逸せず至急に申込下さい

人類遺傳學
豫約價二圓　送料十六錢
實物出て人氣果然沸騰愈大評判
百聞より一見即刻書店へ命じ實物取寄せ御覽下さい
遺傳の法則・結婚の知識・産兒調節等・人類進化及子孫繁榮の基礎的新興學！即ち優生學の民衆化！

芳澤新外相への期待

滿洲事變最善の解決を望む

一

國際聯盟理事會に於て、理事國の一たる我が國を代表して居た芳澤謙吉君は、犬養新內閣の外相たるべき約束の下に、退職の途に就き、去る十四日午後着京、同日夕刻を以て直ちに參內し宮中鳳凰の間に於て犬養首相侍立の下に親任式が擧行された。時局の關係から新內閣外相の人選は特に國民の耳目を聳たしめたのであつたが、昨秋以來殆んど世界の注目を一身に集めたかの觀のあつた芳澤君の任命は、正に國民の期待に合致したもので、其の親任式の擧行されたことは一般國民をして安堵の胸をなでおろさしめた概がある。

二

芳澤君は北越の出である。由來北越人士の特色はネバリの強いことに在り、隱忍自重遂に最後の成功を收むることに於て傑出して居る。我が芳澤君が[illegible]以來ジュネヴの會議に於て滿洲の事件に關して認識不足なる聯盟理事國代表者が、公平を缺ける態度を以て、而も多數の威力を藉りて動もすれば我が國を壓迫せんとする間に孤立して、飽もネバリ強く我が國の立場を強調し、帝國の爲めに萬丈の氣を吐いた事は、勿論我が國民の輿論の絕大なる後援と支持とに依るものとは言へ、一は芳澤君その人の個性と自信と手腕とに負ふところ少からぬものがある。殊に十月二十四日の聯盟理事會に於て列國代表者は十一月十六日以前に於て日本軍隊が完全なる撤兵をなすべしとの決議を十三對一、即ち芳澤君一人の反對のみを以て一蹴し去りたる際の態度の如き、眞に吾人をして溜飮三斗の感あらしめたのであつた。

三

有體に言へば、我が國には歐米の病因を無暗に恐がる癖があつた。獨り政府のみならず國民の一部にも恐米病、恐英病、さては恐聯盟病などいふ病氣に取り附かれて居るものも多々あつたと言ひ得やう。これはその昔で忘れもやらぬ遼東還附を強要した所謂三國干涉などにおびへたからである。併しそれも日露戰役や歐洲大戰があつてからこの恐怖や恐い病氣は少しは治つた。治つたとは言ふものの、尚ほそれが國際聯盟恐怖病と形が變つて、歷代の內閣外交は聯盟追隨外交に墮して來た觀がある。即ち何でも彼でも國際平和の御題目一點張り、之を支持する爲めには隱忍しろ、協調に依ては何時でも止むを得ぬとの態度にばかり出でたことが其の證據である。幣原外交が國民に嫌はるるに至つたのも之が爲めでなくて何であらう。支那殊に滿洲方面に於ける支那の暴狀が三百數十件も累加するに及んで憤然として我が軍部が立つたのも之が爲めである。

四

今回の滿洲事變が起つた事は人の知る通り、外交當局が軍部に引きずられるといふことは決して喜ぶべきことではないが、今回は軍部が國民の輿論を代表した形であつたのであるから致し方も無い。

滿洲事變發生以來、我が國民外交を代表して聯盟理事會に大なる功績を遺けたのは實に我が芳澤外相である。帝國の生命線たる滿蒙に於て我が自衛權を主張するに於て、世界の[illegible]を圓ふに至りしても、少しも恐るるに足らぬこと、少しも[illegible]の必要なき事等が芳澤君の活動に依て最も明瞭に指示されたのである。米國が彼の九ヶ國條約を持ち出して來ても少しも恐るるに足らない、現に米國が折角笛を吹いても九ヶ國の大部分が全く踊らないのも、これ亦た事變以來の我が國の出方に依て、言ひ換ふれば前線に於て喧ぎ強く頑張つた芳澤君の指圖宜しきを得たが爲めに、帝國の立場の正當が世界に認めらるるに至つた結果と見て差支へなからう。數ヶ月間歐米代表者と每日のやり取りに折衝を續け、其の間國交の情勢と各國國情の表裏とをシッカリとつかまへて來た芳澤外相を迎へ得たことは、今後の帝國外交の上に誠に心強いものあるを覺える。

五

芳澤外相はまた當面の對手國たる支那の事情に精通して居ること、改めてここに言ふ迄もないことで、此の點にも一層心強さを感ずるのである。思ふに滿洲事變の重點は寧ろ今後に在る、我が國が引續き多くの難關を排ひつつあるの今日、要するに此の事變の最も善き結論を得んが爲めである、現にこの結論を決定すべき滿蒙新國家の事業も着々開始されつつある、吾人はこれらの意味に於て芳澤新外相の善處に期待するところ頗る大なるものあることを告白し、その加餐自重を切に祈るものである。

解散斷行の時機

野黨の出方一つで決定

處置一切を首相に一任

【東京十八日發電通】政府の議會對策に就ては十八日の閣議で協議されたが要するに解散必至は免れざる所なるも斷行の時期を三大臣の演說直後とするか或は[illegible]緊急勅令事後承諾案、滿洲事件費の協贊を求めたる後之を行ふかは反對黨の議場に於ける情況に應ずべきものであるが反對黨が殊更政府の立場を防默せんとする如き情勢に於ては三相の演說直後解散斷行は已むを得ざるべく不祥事件が論題となりたる場合に於ても犬養首相より進んで說明を行ひたる後にでも可なるべきを以て何れにするも機宜の處置は議場の狀況に應じ犬養首相に一任すべきであるとの意見に一致したが反對黨の出樣に應ずべく必要あるため十九日の閣議に於ても協議し[illegible]を守ることとなつた

二十一日解散斷行か

【東京十八日發電通】十八日閣議は解散時期につき休會明け二十日犬養、芳澤、高橋三大臣の演說終了後斷行し反對黨の質問は議場の空氣に鑑み一名位を許すべきもこの點は犬養首相に一任すべしと云ふに意見の一致を見、十九日の閣議にて首相の承認を得ることとなつたがこの結果政府は開會劈頭滿洲事變及び金輸出再禁止緊急勅令事後承諾案を提出すべきも必ずしもその通過を俟たずに解散の時期を誤つて政治的不利を招くを避ける方針を執ることとなつたもので二十一日解散斷行は免れぬこととなつた

十八日の定例閣議

施政方針演說を協議

【東京十八日發電通】十八日の定例閣議は午前十一時開會、犬養首相は病氣の爲め出席せず高橋藏相代つて閣會を宣し森書記官長は首相の施政方針演說を朗讀し各閣僚より種々意見を提出し協議の結果之を決定し、次いで不祥事件の始末に付き島田法制局長官より說明し人事に付き中橋內相との間に意見を交換し大體決定を見たので內務省より發表することとし零時半散會した

滿洲事件費

議會に提出　追加豫算として

【東京十八日發電通】十八日の閣議に於て決定された滿洲事件費（一月二十日より三月末まで）は昭和六年度第一號追加豫算として二十一日議會に提出される筈である、內容左の如し（單位圓）

歲入　公債金　二〇、九〇七、二一八

歲出　外務省　三、〇三五、九二八

陸軍省　一六、〇二二、一五四

海軍省　一、八四九、一三六

計　二〇、九〇七、二一八

關東廳特別會計　一四〇、三三四

十九日も臨時閣議を開催

外、藏兩相の演說を協議

【東京十八日發電通】政府は十九日午前十時臨時閣議を開き高橋藏相の財政演說、芳澤外相の外交演說を決定することとなつたが高橋藏相は十八日閣議に於ても井上前藏相の措置に就き甚だしき不滿を持つてゐる爲め相當突つ込んだ意見を述べたると云つて居り財政演說は長文詳細を極めるものと見られてゐる

文部省の追加豫算決定

オリンピック選手派遣費　三十萬圓も含まる

【東京十八日發電通】文部省は十八日昭和七年度追加豫算三十四萬五千餘圓を決定した、その內オリンピック選手派遣費三十萬圓が含まれてゐる

荒木陸相參內

【東京十八日發電通】荒木陸相は十八日午後二時參內天皇陛下に拜謁し滿洲事件並に關東軍將兵狀況詳細に奏上した

閑院宮殿下御就任　感謝大會延期

【東京十八日發電通】閑院參謀總長宮殿下御就任感謝大會は三十日午後二時に延期された

部長級異動

【東京十八日發電通】十八日左の通り部長級の異動發令された

山梨縣書記官（內務）　佐藤正俊

學務部・兼務を免す

神奈川縣地方事務官　長嶺[illegible]

任山梨縣書記官（三等）

補學務部長

下谷坂本警察署長　杉原傳之助

[illegible]警察署長　渡部淑治

（[illegible]）

警視（各通）　保安課長　三橋孝一郎

內務次官　河原田稼吉

滿洲の戰線目指して

皇軍の活躍する酷寒の滿洲へ送られる愛國號二機は十二日午前十時華々しき見送りを受け立川飛行場より征途についた（寫眞は出發に先立ち航空本部技術部長[illegible]少將より送別の辭を受ける右より[illegible]、松村曹長、川原大尉、[illegible]大尉、加藤大尉、加藤少佐）

首相演說の骨子

【東京十八日電通】十八日閣議の決定した首相の施政方針演說內容は[illegible]に地方長官に與へた訓示の論點たる

一、不祥事件と留任事情

一、金輸出再禁止斷行事情

一、現內閣の政策遂行と七年度豫算との關係

一、政策遂行の順序

一、滿蒙對策

一、思想善導問題

等を基礎とし之に政府今後の時局對策に關する具體的方策を簡潔に述べ所要時間二十分乃至三十分を要するものである

民政黨の對議會策

解散を覺悟の下に

二樣の陣立をなす

【東京十八日發電通】民政黨は休會明け議會冒頭の解散を覺悟し對議會策を練つてゐるが若し政府が衆議院に質問の機を與へず拔打的解散を爲す場合は貴族院における質問のみに依つて野黨の態度を明かにし得るのみで是非井上前藏相を立てて財政經濟問題特に金再禁止問題に付き代表的質問を行はしむべく苦心し貴族院の質問順序は抽籤に依り決定する爲め民政系議員は順位を井上前藏相に讓るべく諒解が出來てゐる一方衆議院においても質問が許さるる場合は鈴木富士彌氏を第一陣に、小川鄉太郎氏を第二陣に立て內閣當局の財政經濟問題を質問する方針を立ててゐるが同黨首腦部は政府は到底野黨に質問を許さず施政方針演說直後解散を斷行すべしと見てゐる、[illegible]が十八日閣議に出席したとは云へ議會に出席し財政演說を行ひ[illegible]如何に依つては[illegible]重大な影響を及ぼすものとして非常に注視してゐる

不敬事件に關する懲戒處分發表

長氏以下十一氏に對し

【東京十八日發電通】櫻田門不敬事件に關する懲戒處分は十八日左の如く發令された

休職　警視總監　長延連

懲戒免官　警務部長　[illegible]

一ケ年間同上　特別高等課長　[illegible]

六ケ月間同上　[illegible]

一ケ月間同上　[illegible]

[illegible]

新國家樹立と共に滿鐵は懸案解決

交涉開始の準備に著手

【奉天十八日發電通】滿洲新國家が二月十一日紀元節を以て愈々呱々の聲を揚ぐるに至つたので滿鐵では新國家と折衝すべき從來の各種懸案問題に付き整理を爲し之が準備に著手してゐる、一方奉天事務所を中心にハルビン、吉林、チチハル各地の滿鐵公所は最近頗る繁忙を極め如何なる政府が出現するも之が交涉相手として萬全の策を執り得る措置を講ずることとなつた、依つて新國家樹立と共に滿鐵の懸案問題は急速に交涉開始さるべしと見らるるに至つた

ランプソン公使

近く賜暇歸英

【北平十八日發聯合】駐支英國公使サー・マイルス・ランプソン氏は本月中にシベリア經由賜暇歸英の途につくこととなつた六ケ月間の留守中は現公使館參事官イングラム氏が代理する筈である

蔣介石が再び出馬か

【北平十八日發電通】當地方面では現在の南京政府は二ケ月を出でずして[illegible]蔣介石が再び出馬せんとしてゐる[illegible]見られる

蔣、汪は今月末南京へ

【南京十八日發電通】[illegible]

國交斷絕問題で

獨逸人顧問語る

【[illegible]】[illegible]國交斷絕は國際法上可能なりとするも[illegible]この事あらば當然宣戰布告の用意なければならぬ、支那若し國交斷絕を宣せば日本は在支邦人保護のため軍を支那本土に派遣すべく其際支那は[illegible]のため[illegible]を開くに至らうから支那政府にこの決心あらば兎も角今は此點を述べ[illegible]に進言してゐる

胡漢民に

出廬を督促

【杭州十八日發電通】蔣介石、汪兆銘は十七日連名で胡漢民に對し廣東より出廬を督促した

胡漢民氏

出京を拒絕

【[illegible]】[illegible]

奉天の舊政府

債務整理

【奉天十八日發聯合】舊政府債務整理委員會は本日午後一時から省政府で第一次委員會を開くこととなつた整理委員の顏觸れ左の如し[illegible]

平塚長官

著任後の日程

前例により作成

平塚新長官二十三日著任につき各府では著任後の行事日程その他決定のため十八日局長會議を開く筈であつたが之を取止めすべて前例に依り行事の日程は秘書課に於て作成することとなつた

青年訓練所設置打合會

臺北市青年訓練所設置に關する打合會は十八日午前九時から臺北州會議室において開催され[illegible]

三百圓以下の訴訟

第二審で終結

【東京十八日發電通】大審院の[illegible]を輕減するため三百圓以下の小額訴訟は第二審をもつて終結せしむることとなり司法省は十八日民事訴訟法改正案として法制局に回付した

督府局長會議

督府では十八日午後一時半より長官公邸に於て定例局長會議を開催新長官の著後に於ける行事日程及び歡迎方法につき協議した

軍艦北上歸港

【馬公特電十八日發】福州警備中であつた軍艦北上は本日午前六時歸港した

經濟聯盟總會委員會

二月中に開會

【ゼネバ十七日發電通】十八日開會豫定だつた第五回ヨーロッパ經濟聯盟總會委員會は一時延期されたが多分二月中に開かれることとならう

上海市政府に

再び抗議

不敬記事事件

【上海十八日發電通】當地民國日報の不敬記事事件に關し本日再び我總領事館は市政府に抗議し支那側の陳謝を要求した、支那側は一兩日中に公文をもつて市長の陳謝將來の保障民國日報責任者處罰を通告すると

菊地大佐赴任

【東京十八日發電通】新に設けられた[illegible]菊地門也大佐は十八日午前十時四十分[illegible]同午後一時東京發天津に向つた氏は陸軍切つての支那通である

國民政府の內債モラ案

つひに斷念す

【上海十八日發電通】政府は各方面の反對に遭ひ公債の元利支拂停止を斷念し之を行はざる旨の聲明を發し[illegible]

犬養首相

齒痛で引籠

【東京十八日發電通】犬養首相は去る十六日以來齒痛のため引籠中であつたが議會開會際のことゝて特に大事をとり十八日の定例閣議にも出席せず官邸に臥床靜養中である

南京政府の政費大緊縮

月給は總て百元までに下げ

人員は三分の一を淘汰

【南京十八日發電通】國民政府は財政難切拔のため各機關政費月額四百萬元を今月から二百萬元に半減し向ふ半年間實施することとなつた、このため月給百元以上の官吏は均一的に百元となり各機關人員も本月中に三分の一の淘汰を行ひ外交部では十數ケ所の領事館を閉鎖するに決した、日本では長崎、元山、仁川、[illegible]の各領事館が閉鎖の筈

賠償會議で

歐洲首腦者集合か

ムッソリーニ氏も乘出す用意

【ローマ十七日發聯合】賠償會議は一月二十五日ローザンヌに開催されるものと見らるるが同會議に英首相マクドナルド佛首相ラヴァール兩氏が出席するならばイタリーよりはムッソリーニ首相自ら出席する用意あるものと觀ぜらるムッソリーニ首相がイタリー國外に出る事は氏がファシスト黨の首領として獨裁執政の地位を獲得して以來最初のことであり獨逸首相ブリューニング氏の出席でローザンヌ會議を機に歐洲の政局の首腦一堂に會するの盛觀が現出することとならう

グルー氏

日本に諒解ある人

【東京十八日發電通】米國政府はフォーブス大使の辭任が近く實現するので其後任として駐土大使グルー氏を任命するに內定し此程來國政府にアグレマンを求め來つた日本政府は承認の回答を發する筈グルー氏は多年國務省次官を勤め今回の滿洲事變に對する日本の態度に就ても充分の諒解を有してゐると、尙フォーブス氏は歸國の上實業家として從來の事業に從ふ筈

石川陸軍省監査課長來臺

石川陸軍省經理局監査課長は會計檢査の爲十九日扶桑丸にて來臺、午後三時三十一分臺北驛著の豫定であるが十七日間に亙り全島陸軍各部隊檢査の筈

桃園埤圳第三號隧道通水

【新竹電話】昨年十一月五日から工費五萬圓を以つて復舊中であつた桃園埤圳第三號隧道は天候順調にて工事進捗し三十日までに工を終へて二十一日から通水する筈であると

後藤少將

高雄に到著

馬公に向ふ

【高雄電話】新任馬公要港部司令官後藤少將は十八日午前八時八分著列車で來高し海友會館その他官民の見送り裡に港內碇泊中の驅逐艦に移乘午前八時半高雄港を拔錨馬公に向つた

平溪庄は

基隆郡へ改編

【基隆電話】二月一日から基隆郡に編入せられる平溪庄は三日頃事務引繼ぎを行ふと

扶桑丸より（來航）

晴大波なく諸種の遊戲盛ん十九日午後二時基隆の豫定、村上帝大文政學部長、[illegible]支店長、後藤臺灣支配人、石川陸軍省經理局監査課長、木原新竹州內務部長、小島本社臺東支局長の諸氏外多數（十八日無電）

シナチク

今度總督府圖書館では[illegible]成功を以て終つたがそれに就て總督府の山中圖書館長曰く「[illegible]その效果は圖書館利用の[illegible]する人の數の增加したことで總督府の圖書館だけでも每日平均七八十人から百人位每分に入つて居ます、圖書館には所謂圖書館勉強をする人があつて定連が決つて來てゐますが、その外に新顏が每日[illegible]人も增じたといふ事は大したことで[illegible]です、子供の方などの多かつた事は大したものです▲又曰く「この前後日に圖書館への新著[illegible]出ましてその中に[illegible]なる一冊が加はつて居りましたると中南部方面から其の書物の[illegible]を何十人となく照會して來たので[illegible]しました▲[illegible]に向く書物のためでもありませうが斯うなると圖書館の任務も重り甲斐があり張り合があるといふものです」

人事

▲山口佐太郎氏（三四銀行總會のため去る十五日夜の船にて上阪）

▲[illegible]氏（十八日扶桑丸で上京）

●花蓮港廳告示　[illegible]昭和七年一月七日死亡

右昭和七年一月十六日登記　臺北地方法院花蓮港出張所

購買公告
一、[illegible]
執行期日　二月二十九日午前十一時
臺灣總督府內務局

物品購買公告
一、[illegible]
執行期日　二月二十五日午前十一時
臺灣總督府官房會計課

大阪商船
[illegible]

近海郵船
[illegible]

▼永遠に若きを保つ▲
王妃石鹼
▼化粧石鹼界の覇王▲
NO.10

◉春の旅行に
內地へのお土產の御用命は
全島特產各種珍品豐富と
最も勉強する弊所を
御利用下さい
臺北市榮町　電話九七四番
山一物產販賣所

國產新高風船チウインガム
一個一錢　一包五錢
●世界專賣特許●醫學博士[illegible]先生御推奬
●齒牙の保護と消化の增進●進物好適品

花蓮港臺中州間に警察道を開鑿

理蕃と交通上から必要

來年度豫算に計上の方針

花蓮港廳警察當局では太魯閣峽から内太魯閣に進み中央山脈を經て花蓮港に通ずる

迂回道路 がないので更に太魯閣峽を引返す外ないので交通上は素より理蕃上の取締から見ても不便が少くないので内太魯閣のカラパオから北合歡山と東合歡山の中間分水嶺を經て臺中州下の三角峠の稜線を經て霧社に出で夫より能高道に通ずる警察道を開鑿すれば太魯閣峽はこの警察道を經て初音に連絡が出來るから交通上の不便はなくなる、この路線は太魯閣峽が將來國立公園となる場合には當然開鑿せねばならぬ路線となるのである、然かも

警察道を 開鑿する必要に迫まられてゐるので明年度豫算に要求する筈であるらしい、この路線はカラパオから合歡山の臨界まで約五里の區間で夫から三角峠、霧社、能高道路間は臺中州下に屬してゐるから臺中州當局の諒解を求め臺中州下の共同事業として開鑿する必要がある、州當局の分水嶺に新道開鑿說もあつたらしいが地勢上の困難が伴ふので臺中州廳と相提携した路線の方が兩州廳の連絡にも利便が少くないのでこの路線を選定することに決し近く實地踏査を行ふことになつたやうである

新興機運漲る

臺南市協議會開く

新規事業十七項をあげて

【臺南電話】初めての豫算と又臺南市新興に關する新規事業十七項をあげての臺南市通常協議會は從來に比較して一の

特殊性 を感ぜしむるものである、十八日午後一時十分開會、各議員の報告があつて議事錄署名者に高島、楢木、孫塚城の三氏を指名の上安村市尹より七年度豫算編成に關し朗々たる說明をなし主として新規事業につき詳細なる說明を行ふ、議事に入るに先立つて川崎氏より滿洲派遣軍及び派遣外艦隊に對しこの機會に市民の名により慰問電報を發する緊急動議が出て滿場異議なく決定、起草委員三名を決定、次いで提示事項五年度決算を[illegible]異議なく決定、引續き

第一號議案

七年度歳出入豫算

に移り第一讀會高島氏より安平港基本調査の進行程度を質問、市尹より同調査は順調に進行しつゝあつて其他の施設關係もその後漸次考慮の必要ありと答へ楢木政太郎氏よりクリーニング所設置に關し市內の營業者が自覺する時機が來たら廢止の意思はないかと問ひ、佐々木參與よりまだ其點までは考へてゐないと答へ、孫塚城氏より收入增加を圖る方法として市において屠殺場を經營することの希望、若浦江氏より南門跡における露店の施設についての希望等あり、古川氏は

市場問題 に關聯して物貨移入の點より消費政策上よりも影響の重大なるを述べて何等かの施設並に市區計畫實施について希望及び意見を述べ高島氏より三府行後に架設して高雄州潮州郡方面より一ヶ年百萬圓位の物資を移入しては如何との希望があつて午後二時五十分休憩

滿洲派遣軍に

慰問電報

午後三時再開、大津山氏は安平港問題に關し現在の港口狀態を述べて基本調査は兎も角この際或程度の航行を確保すべく何等かの施設をなす必要がないかを質し

市尹より 現在本豫算に計上した以上の施設を設備する事は不可能である と答へ尚その點二、三押問答を重ね、阿波氏より昭和町遊廓に關聯し市內各町に不良な家屋が多いがその整理につき適法はないかその他二三の點質問に對し

佐々木參與 は「から云ふ問題は市民の自覺を俟つ外はない」と答へ次いで千葉氏と與山參與との間に照明燈の設備とその維持費につき問答があつた後、川上氏の動議に基づき贊成に第一讀會を終り、次いで川上氏よりさきに決定した

滿洲派遣 軍その他の慰問電報案を朗讀し異議なく一同起立の上敬意を表し市尹に於て適當に取扱ふ旨を述べ第五號議案 臺南市公設クリーニング所使用條例案に入つたが之亦川上氏の動議により同條例案の字句修正について議長より委員五名を指名し第一日の分を終り午後三時三十分散會した

臺南市來年度豫算計畫成る

總額六十九萬七千圓

既報の如く十八日より四日間に亘り開催の豫定である臺南市來年度豫算に關する協議會諮問の同總額は左の如く六十九萬七千百五十六圓で前年に比較し二萬三千六百七十圓の增加であるが昨年の如く來年度は全然借入を行はず寄附及び補助金を以て實施すべき繼續の編成振りを示して居る

歳入經常部

▲第一款市稅 二十六萬一千九百五十七圓

第一項地租附加稅 七千七百二十圓

第二項所得稅附加稅 三百七十八圓

第三項戸稅附加稅 十七萬一千九百三十圓

△第四項營業稅附加稅 四萬四千六百八十三圓

第五項雜種稅附加稅 三萬七千二百四十六圓

▲第二款財產收入 一萬五千三百六十一圓

第一項基本財產收入 四千二百三圓

第二項營造物財產收入 一萬一千百五十八圓

▲第三款使用料及手數料 十二萬七千三十六圓

第一項使用料 十萬八千八百八十一圓

第二項手數料 二千六百[illegible]圓

▲第四款授業料及保育料 三萬五千四百五十一圓

△第五款水道收入 七萬四千三百五十四圓

△第六款寄附收入 二萬四千七百九十三圓

△第七款クリーニング所收入 二萬七千五百六十五圓

△第八款交付金 九千八百八十六圓

第一項國稅徵收交付金 一千三百五十三圓

△第九款雜收入 三萬七千五十三圓

歳入臨時部

△第一款寄附金 二萬九千百七十圓

△第二款國庫補助金 六萬三千二百七十圓

△第三款州補助金 十四萬一千三百八十圓

△第四款縣出資金 八百四十二圓

△第五款繰入金 四千七百二十八圓

第一項基本財產繰入金 四千七百二十八圓

歳入臨時部計 二十三萬九千二百二十圓

歳入合計 九十三萬六千三百七十六圓

歳出經常部

△第一款役所費 六萬二千四百六十一圓

第一項給料及手當 三萬四千八百三十二圓、第二項雜給 一萬六千八百九十四圓、第三項需用費 五千九百九十六圓、第四項修繕費 千二百三十九圓、第五項公費 三千五百圓

△第二款土木費 二萬六千四百三十七圓

第一項道路橋梁費 一萬八千六百五十九圓、第二項溝渠費 一千十七圓、第三項港灣費 二千六百八十八圓、第四項運河費 四千七十三圓

△第三款教育費 六萬七千八百二十九圓

第一項小學校費 九千七百二十八圓、第二項公學校費 二萬三千百八十六圓、第三項實業補習學校費 七千四百二十五圓、第四項幼稚園費 二千九百七十六圓、第五項學事諸費 一萬九千百五十三圓、第六項社會教育費 五千三百五十一圓

△第四款衛生費 三萬六千三百三十八圓

△第五款汚物掃除費 四萬[illegible]百三十九圓

△第六款公園費 七千百十五圓

△第七款勸業費 五萬四千三百十八圓

△第八款社會事業費 五千七百八十五圓

△第九款協議會費 二千九十五圓

△第十款市稅取扱費 一萬三千四百二十四圓

△十一款諸稅及負擔 六百九十五圓

第一項營業 六百九十三圓

△第十二款雜支出 一千六百六十一圓

△第十三款警備費 一萬五千九百二十圓

△第十四款財產費 三千二百八十四圓

△第十五款基本財產造成費 四千三百二十三圓

△第十六款罹災救助費 一圓

△第十七款圖書館費 六千四百八十三圓

△第十八款史料館費 千二百九十八圓

△第十九款公會堂費 三千四百三[illegible]圓

△第二十款時報費 百六十五圓

△第二十一款地方改良費 五百六十圓

△第二十二款水道費 十三萬三千九十八圓

△第二十三款營繕費 七千九百六十二圓

△第二十四款クリーニング所費 二萬二千五百三十二圓

△第二十五款豫備費 一萬圓

歳出經常部計 五十二萬八千七百二十七圓

歳出臨時部

△第一款營繕及土木費 二十九萬二千五百六十六圓

△第二款衛生費 一萬五千圓

△第三款公債費 七萬二千九百二十二圓

△第四款補助及分擔 一萬六千九百三十圓

△第五款教育費 一千九百圓

△第六款雜支出 三千八百四十八圓

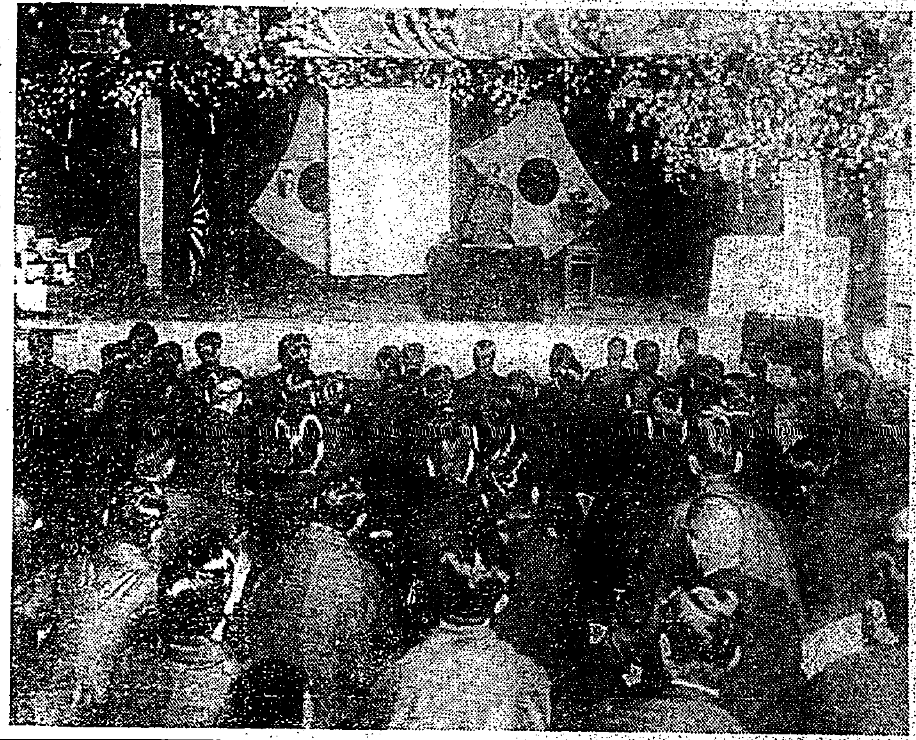
△第七款紀念事業費 四百八十三圓

△第八款市勢調査費 一千圓

△第九款クリーニング所創設費 四千圓

歳出臨時部計 四十萬七千六百四十九圓

歳出合計 九十三萬六千三百七十六圓



宜蘭の在鄕軍人分會總會……[illegible]に宜蘭俱樂部に於ける石松大尉の[illegible]講話

戀の怨から毒殺を圖る

傭人の副食物の中へ猫入らずを入れた娘

【臺南電話】臺南州新豐郡仁德庄太子廟五〇七陳位の傭人林迎(二〇)は十六日同家で夕食の折お菜の味が變なので調べて見ると猫入らずが多量に混じてあることがわかり家族一同大騷ぎとなり內密に取調べた所同家の養女陳氏[illegible](二〇)の所業なることが判明したが主人と傭人との關係で內密にしてゐたが郡警察課で探知し十七日夜同家一同のものを招致取調べの結果同女は從來林迎と密通し互に夫婦約束まで交してゐたが最近に至り不況のため家計苦しき折柄陳位は林迎を解雇することとなりそれに伴ひ林は同女に對し夫婦約束を破棄したので一途に怨みに思つたことからこの擧に出でたもので殺人未遂事件として十八日午後郡[illegible]島警部補は檢察官立會の下に現場臨檢を行つた

眼潰を喰はせて財布を奪つて逃走

眞つ晝間に大屯郡下の强盗

犯人遂に捕はる

【臺中電話】大屯郡烏日庄[illegible]自然は去る十一日午後二時頃烏日驛構內西方約四五十間の鐵道內の道路にさしかかると前方から來た二十歲位の若者が行きちがひの際矢庭に白然に石灰用のもので目潰しをくれ驚いて逃げ出さんとした所着衣の內ポケットに入れてあつた十八圓餘入りの財布を强奪逃走したが白晝この大膽な强盗に郡警察課に於ても大いに驚き犯人捜査中十五日に至り同郡西屯庄にウロついてゐた擧動不審の若者を逮捕し取調べの結果右犯人同郡西屯庄[illegible]と判明し餘罪ある見込みで引續き取調べ中である

桃園茶業講習所の

證書授與式

【新竹電話】新竹州桃園郡埔頂茶業講習所で開催中であつた茶業講習會は十九日終了、同日午前十一時から終了證書授與式を擧行する筈にて州から知事勸業課長等列席すると

湯地前司令官

官民送別會

十七日松島記念館で

【馬公特電十八日發】湯地前馬公要港部司令官の官民合同送別會は十七日午後六時から金子要港部司令官、三浦街長發起の下に松島記念館で開催、木全馬公重砲兵大隊長水戸要港部參謀長を始め官民主なるもの六十餘名來會、三浦街長の挨拶に對して湯地中將は感慨無量なる謝辭を述べ臨時司令官在職一年中の生活は愉快でその家族的雰圍氣なる風習は一生忘れ難き印象であると語り今後出來得る限り澎湖のために盡力すると語り終つて閉宴、七時過ぎ散會した

朴子信組總會

臺南州東石郡朴子街有限責任朴子信用組合第十六年度定期總會は去る十六日午前十一時より朴子公學校に於て組合員五百四十四名(內委任狀百九十二名)出席のもとに開會、[illegible]組合長議長席に就き[illegible]事業成績を報告し次いで[illegible]をして詳細なる事業報告を爲さしめ、監事黄自然が監査[illegible]、[illegible]議事に入り(一)財產目錄、貸借對照表、事業報告書及剩餘金處分の件(二)借入金及組合に對する貸付金各最高限度決定の件(三)準備金及特別積立金の八割を事業資金に融通する件(四)取引銀行及組合貯金預入先決定の件(五)組合員除名脫退の件(六)定款一部變更(係變、事務所位置、總代制新設)を附議したる所財產目錄、[illegible]理、監事選擧、信用評定委員十名改選を滿場一致監督官に一任したるを以つて郡守は左記の如く指名した

理事蔡超、陳[illegible]、黄[illegible]、[illegible]

監事[illegible]、黄[illegible]、陳[illegible]

評定委員[illegible]

終つて蔡議長閉會を宣す時に午後二時十分、此の日來賓として臨席したる郡守以下[illegible]局長、[illegible]商銀支店長、[illegible]商工會長[illegible]信用組合長その他多數列席し盛會を極めたが[illegible]郡守よりは一場の訓示があつた

三年前の殺人犯

嘉義市內で捕はる

刑事四名が包圍して

【嘉義電話】[illegible]三十分頃[illegible]市內檜町三ノ四九邱[illegible]材木店方に潛伏せるを發見せられ刑事四名に[illegible]

新竹州の

學校園品評會

新竹州主催第四回農業實習地學校園品評會の褒賞授與式は十七日午後一時から大湖公學校にて開催農業教育研究會出席者、知事、勸業課長等列席臨時教育課長の開會の挨拶、島田技師の講評ありて猪股知事の賞品授與に次で訓示、教育課長の挨拶と閉會の挨拶あつて四時閉式したが今回の受賞者左の如し

實習地品評會

一等 苗栗郡山腳公學校

二等 新竹郡香山公學校

同 中壢郡中壢公學校

三等 竹南郡頭分公學校

同 大湖郡獅潭公學校

生產物品評會

(玄米)公館公學校、同銅鑼公學校、五湖公學校(玄米)尖山公學校(甘藷)六家公學校(柑橘)寶山公學校(蔬菜)[illegible]外埔公學校(甘藷)中壢公學校、[illegible]加工品)[illegible]農業補習學校

屏東街協議員

打合せ會

【屏東電話】屏東街協議會は既報の如く二十九日より二日間開催するがこれに先立ち二十一日午後一時より街役場會議室で協議員の打合會を開くと

蕃語講習會終了

タープン駐在所で

【花蓮港電話】玉里支廳タープン駐在所に於て蕃語講習會を開催中であつたが來る廿日同所に於て講習終了式を行ふので警務課よりは中山警部が課長代理として臨場すると

タツキリ橋梁

改修工事

十八日から着手

【花蓮港電話】臨港道タツキリ橋梁の改修工事は愈々十八日から工事に着手したが該橋の一部架け替と橋臺全部を取替へるもので約十日間で竣成の見込であるが東海自動車は同橋の徒步連絡を行ふこととなつた

屏東建築組合總會

【屏東電話】屏東建築組合は十九日午後一時より信用組合樓上で總會を開催するが組合員は十九名で既に低利資金借用申込もすみ今後の事業實行につき協議するものであると

鳳林支廳構內

畜產品評會

【花蓮港電話】來る二十日鳳林支廳構內にて鳳林街庄組合主催で畜產品評會を開催することとなり目下準備を進めてゐるが同組合は最近豚牛畜產を花蓮港方面へ多數移出し好評を博したので一層品質の向上を圖るため廳下の過剩牛畜を他州へ移出すべく努めとこれが改良を獎勵してゐるが今回の品評會も右趣旨の下に盛大に開催される模樣である

鷄專門に

百數十羽を盜む

晝は行商、夜は泥棒

【臺南電話】臺南市濱町一ノ二二一前科三犯史成治(三二)は晝は行商で市中各所を徘徊し夜に入つて目星をつけた鷄小屋を襲ひ一年間に亙り百數十羽を盜み出し市場で賣つてゐたが十七日臺南署の久保田、張兩刑事に取押へられ右犯行を自白した

鳳林支廳猫公

派出所入札

【花蓮港電話】鳳林支廳猫公の警察官吏派出所は今回コンクリート造赤煉瓦の永久的建物に改築することとなり十八日右工事入札の結果五千四百圓で山田組に落札した

花蓮港廳下の

養鷄品評會

【花蓮港電話】農會花蓮港支部主催で三月二十日頃廳下の養鷄品評會を開催の豫定で準備を進めてゐるが養鷄品評會は廳下で初めての試みである

高雄商工總會

店員表彰式

【高雄電話】高雄商工會總會並に第八回店員表彰式は二月一日午後高雄館にて開催に決定したが今回の表彰者は勤續三年以上四十五名五年以上二十九名、十年以上八名計八十二名で同夜は商工會員懇[illegible]

後藤馬公要港部司令官着任

直ちに事務引繼を了す

【馬公特電十八日發】新任後藤馬公要港部司令官は豫定の通り本日午後二時[illegible]で來著したが要港部棧橋には水戸參謀長以下在馬各部隊及び金子要港部司令官、木全大隊長、近藤衞戍病院長、白濱憲兵隊長、田中、道山、楢木澎湖廳各課長、三浦街長、其他地方主なる官民の出迎を受け直ちに司令官公邸に入り湯地前司令官と懇談の中に事務引繼を終つた

新營郡後壁庄

信組總會

新營郡後壁庄[illegible]信用組合では去る十五日午前十一時半頃より同事務所に於て第九回通常總代會を開催した臨席官吏には郡州勸業課長、川添郡守、山口商工主任、來賓には石川後壁庄長、楊助役、總代百名の中九十餘名出席した、黄組合長議長席につき諸般の說明中二、三の動議があつたが總て原案通り可決した最後に理事者を選擧したが左記當選した

▲理事黄[illegible](前任)、阮[illegible](重)、林石吉(新)、[illegible](重)、徐秋[illegible](重)、殷占[illegible](重)

▲監事[illegible](重)、[illegible](新)

[illegible]

兵器獻納金

東港郡萬丹庄の有志

[illegible]

舊歳末と

東港街の市況

東港郡東港街は舊歳末を控へ[illegible]る決算時だけに其の市況を[illegible]れて居たが現在の所では米の[illegible]りで直接の收穫者は地主や米商が矢張それだけの潤ひはあつて商況景氣を見せつゝある

花蓮港婦人講演會

【花蓮港電話】花蓮港街役場主催で新家庭社田中一二氏の來花を機とし十八日午後一時から昭和記念館にて婦人の教養と生活問題に關する講演會を開催引續き婦人會幹部連との座談會を催したが座談會の內容は

一、花蓮港婦人會の現狀と婦人教育問題

一、家庭に於ける消費經濟の立て方

一、使用人特にアミ族婦人に對する關心

一、家庭婦人の眼より見たる花蓮港街在住者としての希望

等であつた

新竹州實業

教育研究會

新竹州主催第八回實業教育研究會は一月二十六日午前九時半から大湖農業補習學校にて開催、各郡視學、公學校長、實業教育擔任者等二百二十五名參集、公學校、補習學校に對する[illegible]、伊藤正一氏の實地授業を參觀して右に對する說明及び質疑應答を爲し正午休憩、陳列品を參觀午後一時再開[illegible]課長の挨拶、授業に對する批評會、各施大湖農業補習學校長其他の研究發表があつて小林督學官の講評が行はれた後四時閉會後大湖農業補習學校の實習林を視察した二日目は午前九時開會教授研究發表と守谷督學官の講評が行はれたが大木中學校長、塚本女學校長等も出席し盛會であつた

新竹

●局長赴任 [illegible]郵便局長は就任以來事務の改善、窓口のサービス、民衆との接觸等活動を續けてゐたが局員の[illegible]ひから遂に澎湖島へ榮轉十七日岩切新局長に事務を引繼ぎ十八日出發する筈

●方面委員 新竹商友會にては[illegible]の殘りを選分し金一封を又[illegible]作業所村木要藏氏は年末の[illegible]に引當てた米一袋をそれ〴〵方面委員へ寄附した

●講演と余興 宮川政雄夫妻の[illegible]講演と余興は十五日午後六時半から公會堂に於て開催されたが五百餘名の人出があつて盛會であつた

●新竹不參加 新竹野球聯盟にては臺南からグランド開きに招かれたが練習もしてゐない爲出場を見合せた

北港同情週間

舊年末に

【嘉義電話】北港街方面委員では舊年末を控へて年越しの出來ぬ細民を救濟すべく先般來同情袋を各方面に配布して趣旨の宣傳に努めてゐたが一月十六日から二十二日迄の一週間を同情週間と定め方面委員自ら各方面を訪れて現金、白米古着類等同情品の取り集めにかゝり細民の爲め非常な活躍を開始してゐるが成績頗る良好であると

怪漢捕はる

【嘉義電話】嘉義署刑事四名は十八日午前零時三十分頃市內檜町三の四九[illegible]材木店方で本島人怪漢一名を[illegible]、取調べの結果[illegible]不定[illegible](二〇)と云ふもので[illegible]

奇特な理髮屋さん

【嘉義電話】北港街北港理髮業小竹勇君は昨十七日の公休日半日を利用して同街の[illegible]社宅を訪れ髮刈りを施して得たる金[illegible]を北港國防義會分會に持參し兵器獻納金の一端にもと申し出で係員を感動せしめた

父三郎儀永々病氣加療中の處十八日午前十一時逝去仕候間此段生前の御厚誼に代へ謹告仕候

追て葬儀は[illegible]午後四時自宅出棺佛式にて執行可仕候

昭和七年十一月十八日

臺北市[illegible]

嗣子 柳井喜[illegible]

親戚 [illegible]

總代 [illegible]

友人 白岩雅亮

頑固なタンセキ・ゼンソクが速に止る

呼吸器散

定評ある本劑を服用せられよ!!

効略

かせのたんせき　喘息のたんせき

小兒の百日ぜき　肺病のたんせき

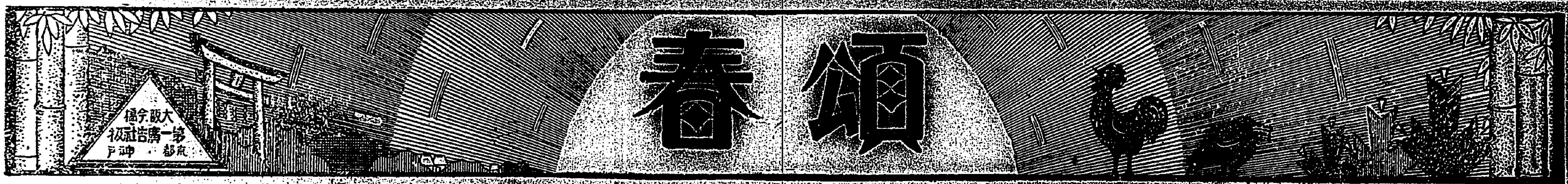
老人のたんせき　咽喉はれいたみ

急性、慢性、氣管支加答兒、其他肺尖加答兒を和げ、たんを去り、せきを鎭め、のどを滑らかに夜間安眠の効驗顯著なり。

定價 二十錢 三十錢 五十錢 一圓

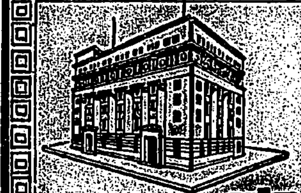
本舖 大阪 丹平商會藥房

タンセキが
ゼンソクが
止る



頌春

大阪今橋
第一廣告社
京都・神戸



大阪市東區北濱四丁目

安田信託株式會社

支店　東京・京都・名古屋

鳥印

カボライト

ラツカー

組織更新幾多の研鑽と試錬を經て完成せる鳥印ラツカーは今や業界の寵兒となり其の品質の完璧さに於て斷然自信を以てお奬め致します

KABOLITE
LACQUER
ENAMEL PAINT

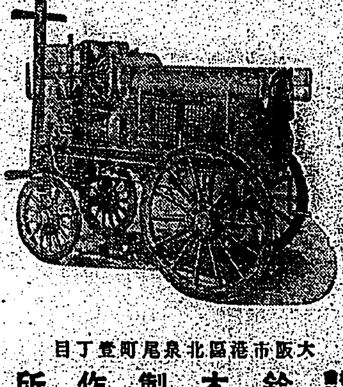
全國到る所塗料染料業店金物・船具店・販賣店にあり

製造元　大阪
鳥印　川上塗料製造所

專賣特許　實用新案

鈴木式バルブレス唧筒

火災損失を最少に防止す



一九三二年型錄進呈

大阪市港區北泉尾町壹丁目
株式會社 鈴木製作所
電話川口一四四八番・三〇二五番
振替大阪九六五一番
電信略號 オサカマトイ

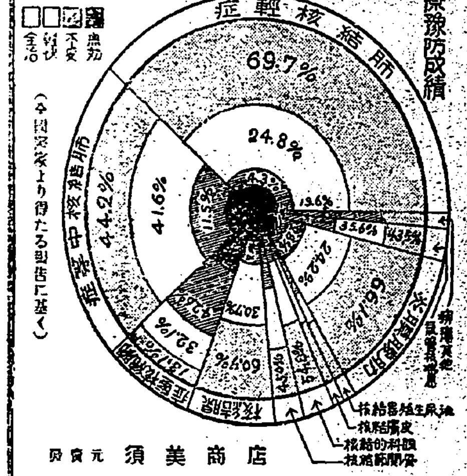
結核免疫新劑

日・英・米・加奈陀・愛蘭　專賣特許

アーオー

文献
試品贈呈

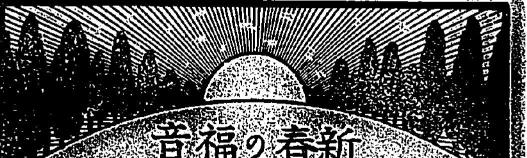
AO治療豫防成績



（今回各實家より得たる報告に基く）

醫學博士有馬頼吉氏　醫學博士青山敬二氏　醫學博士太繩壽郎氏　發見創製

發賣元　須美商店
大阪市東區北濱四丁目



新春の福音

肺病全快

はい病
今年は治る

人助け全快への秘傳書二冊この廣告キリヌキお送りの人に限り
無代進呈

河内國小阪町
功徳山　徳林寺

月やく

流經專門劑

閉止の悩みに

斷然!!（安全無害で効め確かな）この藥!!

◆吾國の流經藥に良藥なしとの説を聞く時本劑の出現は幾多の婦人間に激賞せらる數ケ月の滯り、閉止も僅かの服用にて奏効最も迅速身体に少しも害なく安全見事に快通す本劑は凝る前の服用により獨特の藥效を有する藥にして最も信用あり
●他藥で効なく悲觀せる方は最後の手當として
●これから流經藥を用ひ度き方は失敗せぬ其前にスグ來談、遠地の方はお手紙下さい詳報す
送藥　お急ぎの方送料切手卅錢封入容體詳しく御通知あれば代引小包にて變名送藥す

本舗　京都北野天神前　**西山研究藥院**
電話西陣二六九八番

浅田飴

たんせき一切
感冒、百日咳
喘息、よわき人
咽喉の悪しき人
聲の出ぬ人
老人小兒の
補血强壯劑

固形浅田飴は携帶に便利、且殺菌力旺盛なれば旅行、觀劇、宴會、車馬、等人込中に用ひて感冒の傳染を豫防し咽喉を保護す。

固形浅田飴

（全國各藥店にあり）

健康なる夫よ!!
マダムの美容に
美しきマダムよ!!
夫の健康に

今年こそ朗かに生きて人生を明るく暮らしませう『笑ふ門には福來る』健康でないと笑へません さあ眼鏡肝油を飲みませう

眼鏡肝油

大阪道修町
伊藤千太郎商會

奏効確實

糖尿病

草藥 糖尿煎

▲凡ゆる學理を超越せる藥草の偉効▼

重症輕症を問はず優秀なる藥効作用により確實奏効快癒の實をあぐ

◎藥價　廿日分　六圓

說明書（養生法）進呈す 申込あれ

最近紛らはしき僞物出現御注意を乞ふ

神戸平野祇園前　**祇園藥草研究所**

特約
大阪　三越、大丸、高島屋、阪急、三笠屋、賀藥會社、大毎代理部、丹平藥局、高橋藥局、堂島ファーマシー
京都　大丸、物産館、　神戸　大丸、湊川藥局、
名古屋　小林大藥房　東京　松坂屋、白木屋、
以上の如き大百貨店著名藥店にのみ特約有り

婦人良藥

美神丸

コシケ
婦人病

一日五錢で手軽に治す

無代進呈

本品一日僅かに五錢なり誰にもやれず、使用中と雖も立働き旅行にも差障りなく、家庭唯一の處女理想療法として、處女でも使用して差支へない市價の說明する有名なコ薬賣藥で、惡臭あるコシケ、血の混るものや黄味青味水様なおりもの等、不妊症となり易い婦人の一大不幸の原因を治療し、性的缺陷…感じなき病も治り子供の欲しい方には遂になる愛兒が安々と惠まれる程子宮の丈夫になる良藥で一婦人の方がといふ見地からこの藥のみは[illegible]件を以つてお薦めされる貴なです。新聞の名を記し本舗宛御申込

次第右三品、價格八十錢に相當する物を無代進呈いたします之を使用せば本藥が如何に他の追隨を許さぬ卓効があるかお判りになります。

美神丸（四十日分）
美神湯（二十日分）
幸福への道（衛生寶典）
◎婦人病の正しい知識◎姙娠する法せない法◎姙娠早期診斷法

主效
コシケ・月經不順・子宮下り・子宮出血・産後疾病・子宮内外膜炎・子宮ゆがみ・ラッパ管・不姙症其他子宮疾患

本舗　大阪市南久寶寺町　**宮内善進堂**
振替大阪五七番

五週間分 一圓八十錢
十週間分 三圓五十錢

日本一のセキぐすり

流行性感冒のセキ位なら たちまち樂々良く成る

實効確實にして快治迅速全く驚異的其卓効
ぜんそく 氣管支加答兒 肺尖加答兒 肺結核 たんせき病にて呼吸困難にゼロゼロ喉や背部の息を絶へる程苦しい人はウソの如く安樂と成る事が出來る決定的効果顯著なるは世に比類なき政府に登録商標を占有する

日本一のセキぐすり
を信頼して根治あれ

藥價　十二包入 金一圓　二十四包入 金二圓
郵貯許可御注文乞　代金引換で急送す

試藥御入用の方は　切手入れて郵分三十錢添付して御申込あれば定價五十錢分を急送す

大阪市北區小松原町
いぬねこや本店
電話北五二〇八番　振替大阪八六五番

（全國いぬねこやで御求め下さい）

【特約店募集】

男女サック

サァー!
あか船で
よいものを
買つて來たよ
ハアー

絶對破れぬ最優秀品を使用あれ（各一打）[illegible]

●男子専用珍具
●婦人専用珍具
●男子若返珍具
●男女若返妙藥
●家庭和樂草紙　無代進呈

月やく

代金一部後拂

月やく止り御心配の方、眞に同情し必ず安全に流下する秘藥調製し御送す手紙下さい●親切にお知せ致ます。

大阪市梅田櫻橋交叉點前西側
性藥 性具 特殊流行品卸 總本店
あか船 廣瀬藥局
振替大阪八六八八三番

恐るべき四大難病の解決

中風（ちゅうぶう）　てんかん
脊髓（せきずい）　らい病

[illegible]（壽星膽）[illegible]

ハガキで申込み下さい。

大阪市天王寺西門前
ハムロ藥廠
電話天王寺二八三番
振替大阪六二七〇〇番

暗夜に燈火

そこひ目

ガラス鏡の曇りでも、外からついた曇りと内側から出た曇りとある樣に、眼病の中でも、そこひ目の如く、體質的病毒原因により目の底から起つて居る眼病は、外用藥のみを用ひても全治困難である。進歩せる眼科專門學上内服藥が合理的であるが、又日々の飲食物のよしあしにも大に注意を要する。白内障、黒内障、緑内障、虹彩炎、視神經炎、視神經衰弱、眼精疲勞症、夜盲、鳥盲、梅毒性眼病等に効能ある内服名藥あり、思ひの外金かゝらず早く助かつて大喜びの人多し。

無代進呈

此の廣告切抜封入の上新聞名記入御照會あれば内服療法說明書と飲食物の注意まで全部無料で送る。今すぐ御照會下さい。

兵庫縣明石市中町
加古眼科藥本家

臺銀發行高又增加

限外發行追加申請

發行四千五百萬圓を豫想して

臺銀の發行券は越年後收縮してゐたが最近又增加し前年から見ると一割五分の發行增加を示してゐる然しこの一割五分の增發は果して **今後も** 維持し得るか否かは不明であるも少なくとも現狀では維持するものゝ如く觀測されてゐる、昨年十二月初めの發行高は三千五百萬圓迄であつて前年と大差はなかつた、然るに十二月十三日政友內閣の出現と共に金の輸出禁止を發表したので諸物價殊に米の暴騰した時恰かも丸內米の移出期で出廻り時に旺盛を極め買付資金の需要を主として逐日發行增加の趨勢にあり十五日に至り四千二十餘萬圓に增加し二十六日現在發行四千六百四萬圓に達し **昨年中** の最高發行高を示すに至つた之を前年同期に比較すると四百七十七萬圓の增加を示しその後除々本資金の回收に伴ひ漸次減少せるも一月十三日に於ける發行四千百三十四萬五千餘圓にして之を前年同期に比すると依然として五百三十九萬餘圓の發行增加を示した、尙ほ向後の發行高は丸內米の移出殆んど一段落を告げ然も製糖資金及 **舊歲末** 決濟資金の需要增加如何により支配さるべく再禁止以來の米價の好調に刺戟され農村人氣も稍好轉したのと諸物價騰貴の影響により前年に比し發行增加が期待され一月末發行高四千五百萬圓を豫想し舊正月元旦の二月六日前後には四千六百五十萬圓に達すべく二月中の最高發行を示すだらうと豫想され臺銀當局も之が對策として昨臘中受けた千二百萬圓の限外發行に更に **百萬圓** を追加し十八日一千三百萬圓の限外發行認可の申請を財務當局の手を經て大藏省に申請中である

大藏證券分割發行

殘額一億千五十八萬圓

【東京十八日發電通】大藏省發表政府は一月十八日借替發行豫定の大藏證券二億四千萬圓中入札發行額一億二千九百四十二萬圓を除きたる殘額一億千五十八萬圓は額面七千二百五十一萬圓日步一錢六厘と額面三千八百七萬圓日步一錢七厘の二大藏證券として發行するに決定した

彰化銀行

一分減の五分配當

二十九日總會開催

彰化銀行の第五十三回通常總會は二十九日午前九時から臺中市市民館に於て開催する事に決定した、尙ほ同行今期の營業成績は前期に比し芳ばしからず結局今期は前期の年六分配當より一分減の五分配當に內定した、而して同行は前期及前々期即ち昭和五年の下半期と六年の上半期は六分配當を二回行ひそれより以前四期間は年八分配當を繼續してゐる要するに同行今期の減配は引續く不況殊に農村方面の不況が非常に影響したものである、今期の利益金處分案左の如し

金八十萬三百三十四	當期總益金
金六十六萬八百三十	當期總損金
差引金十三萬九千五百四	純益金

之を配當する事

金一萬四千圓	法定積立金
金一萬圓	特別積立金
金一萬圓	特別準備積立金
金五千圓	役員賞與金
金五千圓	行員退職慰勞金
金七萬一千四圓（年五分）	株主配當金
金二萬四千五百四	後期繰越金

精糖取引活潑

樣變り的商勢を呈す

追加溶解の必要起らん

【大阪十七日發本社特電】砂糖供給組合調査による **昨年中** の精糖、耕地白糖、和栗糖の出荷高を前年度に比較すれば（單位千擔）

	昭和六年	昭和五年
精糖	四、〇五六	四、五〇五
耕地白糖	一、四二〇	一、三六一
和栗糖	三三一	四九八
合計	五、七九八	六、三六四

即ち昨年の出荷高は前年に比し五十六萬六千擔を減じ深刻なる不況による上級糖の消費減退を如實に物語つてゐる、又 **不景氣** のため消費地も大袋物を減じたものであるが金輸出再禁止を契機として俄然情勢一變し諸界市場に於ける先物相場は金再禁止前七圓八十錢見當であつたものが最近の高値は九圓臺に奔騰した、殊に本月に入つてからの砂糖供給組合の賣約高を見ると一、二月渡溶解豫定數精糖五十六萬九千擔に對し **月初め** より十四日までに凡そ二十八萬擔に達し（殘糖二十八萬九千六百擔）即ち凡そ半數を賣約し濟し實際の取引高も最近十日間で既に八萬四千擔に達し全くの樣變り的商勢を示した、他方耕地白糖も十二月渡豫定賣出高十一萬五千七百擔に對し現在の **未賣糖** は六萬三千七百擔を殘すのみである、この中にはかなり商人の思惑買も含まれ且つ一月一日より砂糖消費稅が低下されてゐることも原因をなしてゐるが斯くの如き好況の持續性は疑問の餘地ありとしても更に今まで敬遠された精糖が斯く歡迎され出したのは注目に値し供給組合では **此の分なら一、二月渡の** 追加溶解を必要とするであらうと

昭和會の

店員表彰

並に慰安會

臺北雜貨商十一名で組織する昭和會の店員表彰式及慰安會は十七日溫泉の香り漂ふ北投松濤園で盛大に催された、來會者は會員並に店員家族等二百數十名に招待された取引先三十四名、先づ午前九時半店員表彰式を舉行し五年以上勤續者二名、三年以上勤續者九名に賞品を授與した表彰された店員及所屬店は次の通りである

五年以上勤續者

西原金三郎（老松町岡田商店）林江川（同上）

三年以上勤續者

長岡兆雄（老松町岡田商店）岡田政明（同上）岡原勇雄（同上）鍋島（西新本店）岡村重之助（城山商店）鈴木幸一（城山商店）石丸清久男（平川商店）前田三郎（前田商店）廣大進（鍛冶文店）

右表彰式終つて十時半より各關係店主交々祝辭あり正午それを終つて一同晝食を共にし午後一時より福引餘興を開始し一同笑ひ興じて愉快に時を移し午後四時より來賓を招待して開宴し會長藤川商店主の挨拶に對し來賓の米本卸組合西川張所主任室治年春氏の謝辭があつて一同充分の歡を盡して七時頃散會、尙店員及家族は乃乃館で活動寫眞を觀賞慰安會の一日を愉快に過した

臺北銀行集會所

委員重任

臺北銀行集會所の定時總會は十八日午後一時から鐵道ホテルにて開催され荒木委員長より昭和六年度經過並に經費決算の報告あり委員改選の結果各委員は何れも重任左の通り決定した

委員長　荒木非次郎

委　員　江上　恒之

委　員　近藤　有得

株式値上りの

總額五億五千萬圓

五十圓當り八圓三十五錢高

東京株式取引所調査部の調査によると一月四日現在長期取引上場株式の時價總額は舊株二十億四千九百八十三萬六千圓、新株八億七千四百二十六萬一千圓、合計二十九億二千四百九萬七千圓にして前月に比し舊株三億三千四百四十六萬七千圓、新株二億一千五百十九萬二千圓、計五億四千九百六十五萬九千圓の値上りを示してゐる、又五十圓當り時價は舊株四十二圓四十七錢、新株五十一圓四十五錢で前月に比し舊株六圓八十七錢高、新株十二圓五十九錢高、平均八圓三十五錢高となつてゐる、之れ政變と共に金輸出再禁止が斷行され株式暴騰した結果である、事業分類別に示すと（單位千圓）

	一月四日	前月
公益企業	[illegible]	[illegible]
金融及保險	[illegible]	[illegible]
鑛業	[illegible]	[illegible]
紡織工業	[illegible]	[illegible]
製造工業	[illegible]	[illegible]
各種商業	[illegible]	[illegible]
海運及陸運輸	[illegible]	[illegible]
雜業	[illegible]	[illegible]
取引所	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]
前月合計	[illegible]	[illegible]

鑛業會

總會

決算及豫算承認

臺灣鑛業會の第十九回通常總會は十八日午後三時半から臺北市明石町同會館上に於て開催され出席會員三十有餘名、總督府から高橋鑛務係長外係官臨席し定刻小松會長議長席につき開會を宣し議事に入るに先だつて本期間に於ける同會の事業報告を詳細に說明報告し終つて酒井理事より六年度の收支決算報告あり更に本年度の豫算に就き說明する所あり右決算及豫算の件は滿場一致異議なく承認可決し午後四時散會和に閉會し終つて工藤博士の講演に移つた

炭業組合

總會

役員改選

臺灣炭業組合の第五回通常組合總會は十八日午後二時から臺北市明石町臺灣鑛業會館上にて開催され出席組合員十九名にして組合長芳岡年氏議長席につき議長より昨年中に於ける業務報告あり貸借對照表、財產目錄、收支決算承認の件及昭和七年前半期收支豫算の件を附議し何れも滿場一致原案可決

一、役員改選の件

右は久永氏外一名辭任につき改選の結果議長指名の形式あり顧問長は酒井政一郎、張聰明の兩氏を指名し何れも異議なく可決同二時半終了した

水產課長視察

劉水產課長は五日間の豫定を以て十八日夜行で南部に出張することとなつた、先づ十九日臺南の水產試驗支場を視察し二十日は大板埒漁業狀況及び鰹漁場の定置漁場を視察二十一日高雄に廻り一泊し二十三日歸北の豫定である

渡邊工博の

講演要旨

鑛業の合理化

臺灣鑛業會通常總會終了後、午後四時から同會館上にて目下來臺中の京都大學教授工學博士渡邊氏は「內地鑛業の近況」と題し約一時間に亘つて講演したが來會聽衆者は總督府鑛務係員外各技師及炭業有力者その他一般聽衆多數にて會場に溢れ定刻渡邊博士は內地鑛業の一般的總論に始まり鑛業の合理化運動に就て切羽の集中、機力採炭、坑内運搬、一交代制、作業の合理化に就て力說し更に理想的合理化運動として鑛業と一般工業と同じく規格統一、流し作業、人事作業の心理的及能力的合理化、タイムスタヂー、設備の配置等に就て說明を加へ技術的進步の例として電氣探鑛、重力探鑛、支柱法、浮選法、硫化鑛の分離及利用と其の製錬上に及ぼす效果、浮選法の缺點、新式冶金法、骸炭の缺點、家庭用炭の需要增加、火夫の養成、選炭等に附いて詳述し進んで非合理的なる鑛業救濟施設、鑛業研究機關に就て大に力說し最後に臺灣鑛業に關して內地鑛業と比較し更に臺灣の鑛業に對する希望を述べ來會者に多大のショックを與へ大盛會裡に五時過ぎ終了した

北投信組總會

配當七分二厘

北投信用購買組合の總會は十七日午前九時から開催型の如く原案を可決し年七分二厘の配當をなすこととした、同組合は昨年の總會で總代制を採用するやう提案したが否決され本年の總會で更に之を提案したところこれを可決した尙持分割は均一で加入金四圓であつたのを二圓に引下げた

減配して

內容充實

木柵信組範を示す

臺北州文山郡木柵信用組合は農村信用組合として養豚其他の利用事業を行ひ非常の好成績を收め州下でも模範組合として表彰され州下の誇りとして產業組合視察團は必ず視察するといふ狀態で從來木柵信用組合として同組合長張福堂氏は自ら信用組合としての範を示すため例年八分配當をなしてゐたものを特に五分配當にし益々內容の充實を期することとした、當局でもこれを大に賞讚してゐるが某組合の如く全く銀行業化し利益が多くてやり場に困るから一割の配當をするといふのとは大に趣を異にしてゐるもので某組合でも不景氣の今日社會事業にでも少し奉仕してはどうかと非難してゐる者がある

芭蕉の

立賣買値

霜害の爲上る

【高雄電話】高雄州下の芭蕉は昨今立木賣買が行はれてゐるが昨年の今頃は百斤一圓四十錢所であつたのが今年は一圓八、九十錢見當で取引されてゐる、斯樣に今年値が良いのは中部地方の芭蕉に霜害があつたので生產減を見越してゐるためと云はれてゐる

（米界漫言）

政商筋から丹收米殺の發想で期米に買進んでゐる爲に各地期米は昂騰し新春發會當時の高値を上廻る勢ひ▲蓬萊丸糯も同樣であるが就中丸糯の暴騰甚だしく當限十四圓二十錢の高値、前の十四圓五十錢を見るに至つた▲丸糯の暴騰原因は期米高は勿論なるも蓬萊在庫の減と產地の買惜んでゐる爲にもよる買惜めば又反落は豫想される所であるが既に九十九萬六千袋が移出されたので、それも强材料とはなつてゐる▲三菱の山岡店長神戶脇米リウマチで草山に靜養してゐたが十八日から出務してゐる

丸糯蓬萊共に暴騰

期米は新高値を出す

休日前土曜日には政商筋が盛んに買向つた爲に各地期米共に昂騰を續けたが休日の間を閉に解放氣迎へ益々强硬であり買數は米穀氣構へで休日明の十八日も昂騰を見せ、前場は小堅い程度であつたが後場は砂糖發會當時の高値二五圓六〇錢と新春發會當時の大阪先限が二五圓五〇錢を十丁十錢のアト利喰急ぎに四一錢と落して引けた買數減豫想は弱氣で百萬石强氣は二百萬石見當を力說してゐる本結局相場の引締つてきた所を見ると强氣の說が實際に近いのではないかと見られるに至つてゐる、此の期米高に丸糯も暴騰し蓬萊は沖の七圓九〇錢替手で現物は七圓五十五六錢を唱へ正米市場も休日前から見れば二、三十錢方昂騰を見せ、丸糯も沖の一〇圓五〇錢替手で現物は正期の間九圓九〇錢見當であつたものが午後には一〇圓一〇錢前後で正米市場の後場當限では一〇圓二〇錢の高値ありて前場より見れば三十四丁の昂騰であり休日前の後場止と比較すれば實に五十八丁の昂騰である、蓬萊に比較して丸糯の甚しいのは其の在庫が十萬袋から約二萬袋減じて八萬六千袋となつたのと移出高九十九萬六千袋を算し愈々在米減少と舊正月を目前に控へて內地よりポツ〳〵小口乍ら買見送が買進んできてゐる爲である、尙一般には蓬萊丸糯共に據早大した妥値なしと見て人氣は頗る硬化してゐる

淡水信組總會

配當年八分可決

淡水信用組合は十七日午後二時から定時總會を開き原案通り議案を承認し配當年八分案を可決した

東西南北

臺北の昭和會は毎年一回勤續店員の表彰式を舉行しそのあとで家族的慰安會を開くことになつてゐる會員は現在內地人食料雜貨商十一名に過ぎないが該米同業者を加入附加する方針である▲同會の牛耳を握つてゐるのはドリコノの本島一手販賣元として飯田商店主▲食料雜貨商は中途に脫退したのはなかなかないが經營六つかしい商賣だが十年乃至廿年の間にスツカリ信用地盤を得て今日に至つた同會員の多くは先づ臺北の商人中でも成功の部類に入つてゐる▲食料雜貨商が最も苦しむのは官衙の所定貨物の選定、同業者の協同もさることながら之を防止するには得意先の證明として現金取引を行ひ、そして安く供給することである、此の點の改善につき此上とも昭和會の意義ある活動を期待して置く。

本島に於ける

「農村振興策」（上）

新竹　住吉一郎（寄）

總論

今日の農村恐慌狀態を視る時何人と雖も之が振興發展策の **急務** を思はざる者はあるまい、從來と雖も既に關係官廳は勿論、民間の篤志家によりて考慮研究されて居る事は勿論の事と思料せらるゝも而も今日の如く困憊の極に至りて遂に農村の救濟を叫ばざるを得ない現狀は一日も早く之が救濟と振興に全力を盡さねばならぬ農村の衰退は單に國民自給の問題に非ずして一大社會問題であると共に本島 **統治** 上の重要性を有する問題でもあるからである、而して今や農村の窮狀は徒らに議論の時代を過ぎて一刻を爭ふ實行の期であらねばならぬ、思ふに過去に於ける各般の施設對策はあまりに理論的であり抽象的ではなかつたか、實際の事情に適應せざりしやの感なしとせず、今一步積極的研鑽を積んで本島農村の事情を審査し眞に農村の **指導** 啓發に邁進するに非ざれば根本的に救濟し進んで之が振興を來すことは不可能であらう、素より人智の計り知らざる經濟界の變動又は風水害等各種の障害が とあることは例外として本島農村の實狀を少しく檢討するなら幾多改善の餘地が殘されて居る事に思ひ至るであらう、唯に農村の振興事と雖もその手段方法は一にして止まらず農村自治が大いに **覺醒** を要する事も勿論乍ら又一面關係官廳が指導獎勵を要する事は當然だ、即ち自動的と他動的の二因はあたかも車の兩輪の如く二つの條件が完全に遂行される時始めて預期の目的が達成し得るものにして今一方孰れかが劣るならば決して完璧は得られないを待つまでもない、此の見地からして本島農村對策は果して遺憾の點なきか否かに大なる疑問なしとせざるを得ない、農村對策と雖もその內容は **多岐** にして主要產物たる米又は副業としての畜產、甘蔗、果實、甘藷等々何れを主とすべきかに迷ふ程なるも茲には主要產物としての米に就て考へて見るに先づ第一に考へさせられる點は本島が天惠を受けて年二回の米作なるにも拘らずその收穫に於て內地の一回作の收穫量にも及ばざると云ふは何と云つてもその生產手段が完全なる施設なりとは信ぜられない、一面生產したる米の **販賣** 統制と金融とに就て考ふるも未だ相當に改良すべき點が多々あるやに思料せられる、要するに農村振興策と雖も帰着する所その生產手段の改善と生產品の價格と販賣の點に歸着する、勿論副業の重要性、商品作物の生產價値上の點が完全性[illegible]經濟にゆとりを生ずるに至りなばさして憂慮するに足らずと信ず、以下少しく農村振興策に對て私見を述べて見やう

米の生產手段の改善すべき點

米作に就ての第一必須なるは苗代の改良であらう苗代の施肥と害蟲驅除法としての **夜間** 點燈は是非共實行せねばならぬ條件だ本島に於ては果して完全なる施設が實行されて居るや、苗代は成るべく共同的に作業する樣共同苗代を獎勵する必要がある、田畓の改良なると劣勢なる田畓とは移植後に於て一回の施肥の效果にも勝るものがある移植後の手入に就ても內地のそれと遜色なきか例へば草取り除爪打ち等どの程度に進んで居るか、以上の點に完全を期して居るとするも **施肥** の狀態は果して如何？內地に於ては年一回の米作と其（裏作）小麥裸麥等を作つて[illegible]を得つゝある、本島は年二回作なれば少くとも二回を通して **甲當** り一百五十圓より二百圓位の施肥をなすに非ざれば決して多收穫を期待すること能はざるは明かであらう、素より收穫遞減の法則ありとするも本島の如く施肥充分ならざるため少量の收穫に甘んじて居る所は充分改善の餘地ありと云はねばならぬ、植付より收穫までの **勞力** に於て變りないとするなら並に或る程度の施肥をすることによりて、施肥代以上の增收を得る事は明確なれば是非共之が實行を期したいものである、次に本島稻作上で閑却されて居るのは稻收穫後に於る稻株切斷の事である內地に於ては强制的に之が實行をさせるのは地中の稻株中に潛在する害蟲を未然に防止せんとするに外ならない、本島に於ては之が實現を見ざるた[illegible] **害蟲** [illegible]效果は申すまでもない事であるので是非實行したいがそれには深耕獎勵會でも催して獎勵する事が適切であらう、水利の問題は相當大きな問題であると同時に之は大事業であり **複雜** であるから稿を新にして記するとして茲に是非述べたいのは米種の改良と籾取り入れの作業改善だ、素より十數年の氣候や多年の習慣等相當研究を要する事であらうが年々多收穫種を選定改良することは最も緊急肝要の事である米種の改良はひいて米質の向上を來し販賣價格に一大革新を來すことは當然で一石二鳥の得策なれば勉めて之が實行を期せねばならぬ **籾取** 上げ作業は從來土間にて施行されて居た樣だが之が改良して多少の勞力を要するも庭の上にて取入作業をする樣改善せなければいけない、從來の樣に土間にて作業すれば何としても土砂の混入は免かれず[illegible]この例は既に **朝鮮** 米が實證して居る鮮米[illegible]め劣等であつた、その後官廳と當事者の自覺研究よろしきを得て今日に於て土砂混入米は殆どその影を沒して內地市場に於る一大人氣を集中するに至つた、その優良米の如きは內地米を壓伏して **酒造** 米にするまで適用される程まで進境されたのは全く米種の改良と取扱作業の改善の賜と云はざるを得ない、以上に於て大體の所を述べたが然らば以上の方法を實行に移すには農家の自發的努力にのみ俟つべきであらうか、此の點は甚だ念ながら內地の農村と內容を異にする多年の習慣になれた本島に於ては何としても關係官廳や先覺者の（特に保甲）指導獎勵と多大の **犧牲** とを要す事論を俟つまでもない、例へば苗代の品評會、深耕競犁會又は苗代の特殊の補助米の品評會、畜牛品評會等と云ふ事が必要であらう尙進んでは各庄毎に模範田を作りて篤農家を選定しその者に如上の方法を實行せしめて多收穫の實蹟を舉げしめて實效を一般に認めしむる等の方法も肝要の事と思ふ

各地在貨增加

臺灣倉庫會社の昨年末現在保管貨物五十九萬三千九百七十一個、價額五百四十萬六千八百四十圓を地方別に前月と比較すると（單位個）

	十二月末	十一月末
基隆	[illegible]	[illegible]
高雄	[illegible]	[illegible]
臺北	[illegible]	[illegible]
臺南	[illegible]	[illegible]
臺中	[illegible]	[illegible]
計	五九三、九七一	[illegible]

花蓮港魚市實績（昨年）

取扱高減少、平均單價低落

花蓮港魚市場昭和六年中の總取扱高は四十四萬七千四百三十六キロ七、金額十萬七千三百六十三圓七十八錢にて一キロ當り一ケ年の平均二十二錢三厘である之を **前年中** の總取扱高と比較すると數量二萬二千八十九キロ二、金額二萬一千二百三圓九錢の減少である從つて魚市會社組織に依つて十五萬圓程度の扱高を理想とした計畫に番狂せが生じた譯であるが昨年中の魚價はその前年中の平均價二十五錢七厘に比して三錢四厘の低落を示してゐるのも金額の減少した原因ではあるが四月から六月にかけて鮮漁が意外に豐漁であつた爲め地方からの移入を阻止したこと、又十月に入つてからは **基隆て** コレラが發生したので入荷減少も影響してゐる出荷地方別を示せば左の通りである

	數量	金額
花蓮港	[illegible]キロ	[illegible]圓
基隆	[illegible]	[illegible]
蘇澳	[illegible]	[illegible]
高雄	[illegible]	[illegible]
其他	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

地元の花蓮港を除くと蘇澳の入荷最も多く基隆も亦少くないが蘇澳は全體の二分の一を占め其餘と花蓮港は約四分の一に相當してゐるキロ當りの平均月相場は前年に比して一割から三割の低落を示してゐる

	錢		錢
一月	[illegible]	七月	[illegible]
二月	[illegible]	八月	[illegible]
三月	[illegible]	九月	[illegible]
四月	[illegible]	十月	[illegible]
五月	[illegible]	十一月	[illegible]
六月	[illegible]	十二月	[illegible]
平均	[illegible]		

小賣相場 はこの平均相場に三割の利益をかけてゐるが實際上の小賣値はものに依り十割位をかけてゐるものや或は原價を切つて賣るものもあり平均三割市場當局で認めてゐる從つてこの平均値は標準に過ぎないものである

排貨下火

日本船除外は解禁模樣

【大阪十七日發本社特電】十四日商船入電によれば支那の排日貨運動は最近下火となつた模樣で從來支那商人向貨物は外國船に限り日本船は除外されてゐたが今回右の[illegible]

商況

十八日

米況

臺米相場

	前日	本日	比
二期在來米	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北部一期蓬萊米	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北部二期蓬萊米	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中部二期蓬萊米	[illegible]	[illegible]	[illegible]
南部二期蓬萊米	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北部二期丸糯米	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中部二期丸糯米	[illegible]	[illegible]	[illegible]
南部長糯	[illegible]	[illegible]	[illegible]

正米市場

		公平相場	出來高
二期蓬萊	當	[illegible]	[illegible]
	中	[illegible]	[illegible]
	先	[illegible]	[illegible]
二期丸糯	當	[illegible]	[illegible]
	中	[illegible]	[illegible]
	先	[illegible]	[illegible]
總出來高			[illegible]

基隆在庫米（十八日現在）

一期蓬萊米	[illegible]袋
二期蓬萊米	[illegible]袋
一、二期蓬萊白米	[illegible]袋
一、二期丸糯米	[illegible]袋
二期丸糯白米	[illegible]袋
二期長糯米	[illegible]袋
同白米	[illegible]袋
二期在來米	[illegible]袋
其の他	[illegible]袋
合計	[illegible]袋
兩日到着米九十二車（二）	

高雄在庫米（十八日現在）

二期蓬萊米	[illegible]袋
同在來米	[illegible]袋
同丸糯米	[illegible]袋
同長糯米	[illegible]袋

正米市況（後場）

▲二期蓬萊（一期米蓬萊丸糯留置）

	當限	中限	先限
寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
止	[illegible]	[illegible]	[illegible]

▲二期丸糯　當限　先限　[illegible]

大阪期米

▲後場

節	當	中	先
一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京期米

	當	中	先
寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安	[illegible]	[illegible]	[illegible]
止	[illegible]	[illegible]	[illegible]

神戶期米

	當	中	先
寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]

各地期米は愈々買數殺を氣構て强騰を見せてゐるので當市場も一齊高を示し高値を追ひ、蓬萊當限二十一圓出來、先限二十一圓出來、丸糯も前場より高く[illegible]引跡氣配は稍弱し、沖は蓬萊七圓九〇錢、丸糯一〇圓五〇錢替[illegible]

當面の人氣だけは百萬石程度の減收なら餘り問題ではないが三百萬石以上とすれば商勢侮り難いとされて思ひ仕手の人氣は愈々尖鋭化してゐる樣である

昨日の市況	
株式	頭重
絹絲	强い
期米	昂騰
砂糖	强含

堂島受渡豫想

【大阪十八日發電通】當限は納會も接近して來たが渡し物は殆んど皆米で渡方の主なるものを豫想すれば田中良八千石、湘先六千石、京都水野三千石、廣部一千石、北館齋藤四千石、大阪致勵一千石、受方としては深井、牛尾等で他は小口の一、二百石が多數あるらしい

	當	中	先
止	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安	[illegible]	[illegible]	[illegible]

堂島米況前場

【大阪十八日發電通】休日前發名松本の猛烈買に引締めた氣先今朝は東京メツキリ高を傳へ人氣色めきしも神戶の一息風情に利喰賣物多く期近鞘りなれど先は正米筋買に利喰賣出し中東筋株式筋買ひたるが二十五錢三十錢と一丁高に寄り三十一錢と上向いたが神戶筋の利喰と地場賣に二十一錢と付け鈴木久地場賣に二十六錢と付き期近伸悩みから二十四錢と付け賣物薄に二十八錢と跳ね返り立會前三十錢高は利喰賣り多いが押目買もあり依然保合みを呈してゐる

堂島米況後場

【大阪十八日發電通】後場は正米高に買收證據說に人氣强含み當中の上放れに連れ先も利喰の外賣物薄く地場强氣の手揃買進り二十五圓四十一錢とメッキリ高に寄り跡更に鈴木久の中、先猛烈買に連れ六十錢と跳騰し跡大小の利喰賣みて四十五錢と寄り四十一錢と大引け

◇　◇　◇

當松本は一昨日からよく買つてゐるが從來早耳筋として米界に知られてゐるだけ買收著說を結び付けて非常に注目されてゐる而して[illegible]

株況

大阪短期

	寄	引
東洋紡	[illegible]	[illegible]
日鐵	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
日毛	[illegible]	[illegible]
日蓄	[illegible]	[illegible]
日紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]

大阪長期（▲後場）

	寄	引
大株	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]
明糖	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]

東京短期（▲後場）

	寄	引
東新	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]
明糖	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]
日新	[illegible]	[illegible]

東京長期（▲後場）

	寄		引
郵船	[illegible]	同新	[illegible]
商船	[illegible]	同新	[illegible]
富士紡	[illegible]	同新	[illegible]
東洋紡	[illegible]	同新	[illegible]
鐘紡	[illegible]	同新	[illegible]
日糖	[illegible]	同新	[illegible]
新鐘	[illegible]	同新	[illegible]
新糖	[illegible]	同新	[illegible]
明糖	[illegible]	同新	[illegible]
日本水	[illegible]	同新	[illegible]
麒麟酒	[illegible]	同新	[illegible]
淺野	[illegible]	同新	[illegible]
日石	[illegible]	同新	[illegible]
東株	[illegible]	同新	[illegible]

東京株況前場

【東京十八日發電通】休日中大連のスチール株は一弗係安であつたが米國證券反落に商品高を氣構へられこれを好感して短期新東は上放れ長期諸株も賦して强調を呈したが議會再開接迫と共に解散亦し氣配ボケを示し伸悩んだ鐘紡は綿株高に二圓四十錢高新鐘、洋紡各一圓三、八十錢高砂、糖株は案外强調で明糖三、五十錢高に留まり郵船一圓五十錢高、日糖は短期上場說に尙二圓七十錢方昂騰し南滿樺太工業、鋼管二圓高、日本產業一圓七十錢高と飛躍せるも東株は平凡に立て再び百六十錢安と頭重く引けた

東京株況後場

【東京十八日發電通】後場は無材料に商內微弱の傾向にあつたが雖株高に牽制されて場面閑散ながら諸株一齊强調を示し新鐘株は綿絲の先高氣說强含みに伴ひ前場急騰の氣先で新東も七十錢高となつたが砂糖株は依然として一段買手强く更に躍進し東新は一圓二十錢高と新鐘一圓二十錢方昂騰し東株も六十錢方軟調を呈し新東一圓五十錢高となり短期も之に連れ六十二圓の高値に大引

穀肥

大連取引所（▲前場）

	寄	引
大豆現物	[illegible]	[illegible]
一月物	[illegible]	[illegible]
二月物	[illegible]	[illegible]
三月物	[illegible]	[illegible]
四月物	[illegible]	[illegible]
五月物	[illegible]	[illegible]
豆粕現物	[illegible]	[illegible]
一月物	[illegible]	[illegible]
二月物	[illegible]	[illegible]
三月物	[illegible]	[illegible]
四月物	[illegible]	[illegible]
五月物	[illegible]	[illegible]

神戶豆粕（▲前場）

	一節	三節
豆油現物	[illegible]	[illegible]
一月物	[illegible]	[illegible]
二月物	[illegible]	[illegible]
三月物	[illegible]	[illegible]
四月物	[illegible]	[illegible]
五月物	[illegible]	[illegible]

神戶市中相場

[illegible]

絲況

大阪綿絲（▲後場）

[illegible]

大阪棉花（▲後場）

[illegible]

橫濱生絲（▲後場）

[illegible]

米日爲替

[illegible]

銀塊

[illegible]

糖況

大阪定期（▲前場）

[illegible]

玖馬

[illegible]

爪哇

[illegible]

紐育

[illegible]

倫敦

[illegible]

大阪現物

[illegible]

靑物卸相場表（十八日）

臺北市中央卸賣市場　靑物部（百斤相場）

品名	最高	最低	平均
大根	[illegible]	[illegible]	[illegible]
甘藷	[illegible]	[illegible]	[illegible]
牛蒡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

魚類卸商相場（十八日）

臺北市中央卸賣市場　魚部（百斤相場）

品名	最高	最低	平均
鯛	[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎事業◎
一、公債　株式　現物　賣買
一、長期　精算　取引　代行
取引先　東京一般取引員　合名會社　鈴木由郎商店
臺北市西門町三ノ一九　電話二二二一番
▶財界研究俱樂部◀
支部　臺中市錦町一ノ八　電話一一五番

軍事、實業から觀た航空界の趨勢

臺灣及び南支、南洋の立場

飛行第八聯隊　後藤廣二（寄）

國際聯盟に就ては幾度か危機をはらみ波瀾萬狀であつたが國際聯盟も正義の前には敵すべくもなく遂に我が主張の大部分を承認した事は當然の歸結であるが其の反面には

◇君民一體 軌を一つにした正義の叫びが偉大なる威力を示した事は云ふまでもない事實と信じます、今や國際聯盟は一段落を告げ他方滿蒙に於ける支那軍の志氣の揚らないのを見て終局も近きにありと速斷するものあらば大なる謬見でありまして今後の日支交渉は決して順調に捗らないことは從來支那の遣り口に見て瞭かでありまして今後如何なる事態が突發し紛糾せぬとも限りませぬ我が

◇國民性に は一つの短所がある、それは急躁であり飽き易き處であります、若し今日の事局に處し氣をせき立て事の捗らざるに倦怠を來し九仞の功を一簣に虧く事があつてはなりませぬ、益々國民の志氣を振揚し思想の歸趨を一つにしてかからねばならぬと堅く信ずるのであります、茲に國家を思ふ赤誠の一端として航空界の趨勢等に就て聊か所感を述べ皆樣の御意見に訴へたいと存じます

滿蒙に於ける飛行隊の活動

御承知の通り莫大なる國帑と生命を賭して得た特權權益と正に帝國の生命線である滿蒙も支那多年の侮日排日暴徒が愈々露骨となり我居留民の生命財產を脅威し遂に九月十九日滿洲鐵道の破壞に端を發し今や我が國民の血は躍り肉は飛ぶ出動の皇軍は砲煙彈丸雨中に生死を顧みず國家の爲に支那の兇暴に對し正義の戰ひをして居ますが就中飛行機の活動は眞に目覺ましく優勢なる支那兵を至る所に擊破して居ることは地上軍隊の精鋭もさることながら飛行機の威力に負ふ所大なるは事實でありますが斯る飛行機が思ふ存分に活動し得た事は支那側に飛行機がなく滿蒙の上空は我が飛行機に取つては恰も無人の境に等しく支那が平面の戰鬪をするに對して我は立體的の戰鬪をして居るからであります、之を彼我轉倒して考へて見るならば飛行機を有せざる國家は如何に惨めなものかが首肯けると共に列強に劣らぬ樣航空隊を充實して置く事は目下の急務であると思ひます

飛行機進步の大勢

近代航空機の發達は國防に交通文化に劃期的大刷新の機運を招來しまして動もすれば陸海軍の縮小制限には應合せんとする歐米各國も空軍の制限には殆ど無關心であるのみならず却而之が擴充に努め編制裝備の改造や或は器材の改良に將又技術の研究練磨に日も尚足らざる狀態でありまして駸々乎として發達して行く航空界の趨勢は底止する所を知らざる有樣であります、今昨年中の航空界の

◇飛躍を擧 げて見ますならば

1 伊國空相イタルバルボ將軍が自ら飛行艇を指揮してアフリカ西海岸からブラジルのナータル港まで三千六百吉米突を十機の大編隊で翔破して當初の計畫に成功し

2 英國チャールス スコット氏が英濠間一萬六百吉米突を九日二十一時間で飛翔し

3 佛國ルブリドーレ兩氏は旋回飛行で一萬五百吉米突即ち巴里東京間を一氣に飛んだ樣な驚異すべき滯空記錄を出し

4 米國ポスト、ゲッテイ兩氏が「十日以內に世界一周」の步を僅かに八日十五時間五十一分のタイムで實現し

5 米國のニコルス氏が約一萬米突の高度飛行を行ひ

6 獨逸では百人乘と云ふ世界最大の飛行艇で遂に大西洋を橫斷しブラジル飛行に成功して大に氣焔を揚げ

7 米國のフランク、フオクス大尉はロンドン、ローマ間を目錄り飛行した事はスピード時代の近代人を驚かし所謂肉彈が飛ぶ樣に早いと云ふので「人間彈丸」の綽名を取つた又

8 エッケナー博士がツエペリン飛行船で太平洋橫斷以來腦の空として世界の宿題に殘され幾度か各國飛行家の野心を挫き幾多の技術的難關を殘して居た太平洋橫斷も米國のハーンドン、パングボーン兩氏が物く冒險であつた太平洋上の難關に毅然大渦動を捲き起し九千吉米突を四十一時間で見事征服した事などあまりにも耳新らしい驚異すべき事實であります

昨年十二月九日の新聞にもアレン、モイル、マムメル少佐の三氏が輕飛行機で本年五月頃

◇世界一周 無着陸飛行を決行せんと計畫中との事でありますが此三氏の成功は未知數でありますけれども何れかの飛行機に依つて此等の成功も近き將來であると思ふのであります此の外

◇軍用機の 發達は申す迄もなく爆彈の搭載量が二噸や三噸のものも尠くなく何れも技術の進步は飛躍的であり操縱術に於ても著しき向上を見せて居ります殊に注目すべきは英國のジョンソン孃がロンドン北平飛行を計畫して小成し佛國のハステイ孃が輕飛行機で二千八百吉米突を翔破して女流長距離の記錄を作つた事如何に飛行術の眼ざましいかを窺知するに足るものと思ひます日本も既に

◇內臺飛行 は陸海軍民間共に成功し且つ各方面の長距離飛行を經驗して居ます、又各種會社にても航空路は海外へ〳〵と擴張し若き學生が歐亞の空に乘り出し大學や專門學校などでは航空研究會等を設け空へ〳〵と伸展して居ます、殊に東京澁谷には世界一を誇る航空研究所の開設せらるるなど決して世界各國の後塵を拜して居るものでなく將來の發展を期して居ます、顧みるに明治四十三年十二月當時德川大尉（現在德川少將）が所澤飛行場で我が航空界の元老でありますが操縱されて四分間三千米突を飛行された時から二十二周年今日我が航空界の發達を見たならば驚いた今昔の感に堪へぬものがありますと共に今後日本に於ける航空界の進步は益々想像に餘りあるものがある事を確信します

帝國の地勢と航空機の重要性

世界各國が持つて居る飛行機を掲げて見ますと

	軍用	民間
日	一、六〇〇	四〇〇
支	二九〇	？
米	一、六〇〇	九、八一八
佛	三、〇〇〇	一、一二三
獨		九八四
伊	一、四〇〇	六四九
英	一、五〇〇	八九九

でありまして軍事上から見て民間飛行機の發達は吾人の注目すべきである、何となればいざとなれば軍用機に轉用せられ否寧ろ行々は軍用機に使用することを前提として補助獎勵し其發達を促進して居る事が想像されるからであります、又世界地圖を繙けば帝國の領土は亞細亞大陸の沿岸を繞る如く位置して居ます、此形勢は露の南下野心や他國が

◇東洋平和 を撹亂するが如き態度を監視する態度でありまして帝國は東洋平和の爲に睥睨して居るのであります、けれども帝國の地勢と世界航空界發達の狀況から考へて見ますと朝鮮、樺太は云はずもがな南支沿岸又は南洋の一角に有力なる艦隊や根據飛行場を有し日本を攻擊するならば一夜の內に一往復や二往復は不可能事ではありません、萬一不幸にして帝國が他國と干戈を交ゆる日ありとせば開戰當初に先づ重要都市や工業地帶は直に空襲せらるる事を覺悟せねばなりませぬ、而して敵飛行機の襲擊に對抗し得るものは地上に高射機關銃高射砲照空燈聽音機等防空設備がありますけれども何れも消極的防禦手段で之のみでは終始受身に立たなければならず敵の思ふ存分の蹂躪に遂に灰燼の慘を嘗めなければなりませぬ、どうしても敵の飛行機に對しては飛行機を以てし所謂大空的に積極的に出て敵の飛行機を片つ端から

◇擊墜する 事に努めなければ要地防禦の任務は達せられないと思ひます、斯樣に考へますと國軍の航空機の充實と技術の研究は一日も偸安を許さざるものであります、又本島に於ても隣國との國交に破綻を來したならば所謂國防の第一線でありまして先制の利を占むる爲には彼我共に兩國の一角に足場を作り爾後の作戰を容易ならしむる事に努力するでありませう、而して其の際に活動するものは申す迄もなく飛行機でありまして出て敵の重要施設や艦船を擊破するもの留つて島內重要都市や施設を防禦するもの皆主力は飛行機でなくてはなりません、從つて各種多數の飛行機を要するでせうから

◇本島內外 の上空は飛行機が縱橫に飛び交ふ事が想像せられます、此重要な任務を帶ぶる飛行機も空を飛んで始めて役に立つ者たり得るのでありまして地上にありては何等の働きのないものでありますから空の勇者たらしむる爲には各所に多數の飛行場が必要な事は申す迄もない事であります、以上は軍事上に於ての觀察でありますが之を交通文化の立場から見ますると本島は帝國の南端に位し

◇南支南洋 に對して航空路を設けるとしたならば樞要なる地位にありまして現時の如き航空界の發達と國家の經濟文化の發展とは必ず南支南洋との空の連絡をも實現させないでは置かないでせう、吾人として其實現の一日も速かならん事を望む次第であります、前述べました特に航空機の重要なる事は國民一般が深く理解して一致協心公に奉ずる崇高なる精神の涵養に努むる事が大切と存じます

本島に於ける工業發達の必要

本島は內地と比較的隔離して居る爲いざとなれば內地との交通は杜絕し無援孤立となる事も覺悟して居なければなりませぬ平時飛行隊が訓練の爲の所要材料ですら多くは內地から取り寄せて居ます、これ本島には未だ工業力が充分でなく殊に航空工業が皆無である爲やむを得ぬ事でありますが將來も現狀のままであつたならば戰時飛行隊が活動するのみでも孤立となれば直に活動が出來なくなる狀態になるので寒心に堪へませぬ國家無援孤立になつても能く國防の重任を果し得る樣島內資源の開發と共に工業力就中航空工業の發展を祈つてやまない次第であります（終）

身の上相談

相談相手もなく思案に餘る精神上の問題で御相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛で御申出下さい電話や面會はお斷りします

夫が放蕩の上に不義理者

私は廿八歳の人妻で五年前金持ちの若年と結婚しました、凡て父母や媒酌人の言を信用して緣組みしたのですが結婚後相手が大の放蕩者であることを知り私も改めさせやうと[illegible]

[illegible]徒勞となりました。今は財產はなく山程の負債のみです。家にゐて酒をのみ[illegible]を發揮し[illegible]金も或る他人の[illegible]の世話を[illegible]つたとか[illegible]にされてゐる所であります[illegible]の手を通じて貸してやつたのですが借用證もなく今となつては離緣しても其の金は返さぬと申してゐます。斯く不自然な夫婦生活は死よりも恐ろしくてなりません、と言つて離緣にも應せず借りた金も返さぬといふのでは私として立つ瀨がありません如何にしたら宜しいでせうか御指示下さい（不幸な女）

離緣して別の途をお取りなさい

[illegible]

いふ事に心を用ゐないので、あなたの樣な不幸な目に遭ふ人が非常に多い事を採りも殘念で堪まりません。現在のあなたの問題は[illegible]御手紙の[illegible]では[illegible]へを起し得る[illegible]はつてゐない[illegible]離婚は[illegible]三千圓は恐らく取らうとしても取れますまい、寧ろ兄さんには[illegible]

幼乳兒相談所を愛婦支部が新設

職業學校に事務所を設置　臺北醫院の安井醫長が擔當

幼乳兒相談所その他幼乳兒に直接關係ある機關の少ない臺灣では數年前からその設置について計畫されても實現の運びに至らなかつたのであるが今度愛國婦人會臺灣支部の經營によつて職業學校橫に三階建一棟をたて、これが事務所にあてる事となつたこれに付て支部

三浦主事 は語る

昨年相談所を設け樣との相談があり早速職業學校橫に一棟建物を計畫しましたこれが今月末か來月始めに竣功する筈であります、そして階下は幼乳兒相談所階上を支部事務所に當る心算です、臺灣ではこんな機關は殆どなく從つて醫學的知識は普及するどころか皆無と云つてよい位です、愛國婦人會本部では早くから幼乳兒相談所を始めて居りますが非常に人氣がある相です相談所などはあまりパッとしない職業ですが人氣のあるところを見ますとやはり世人は要求してゐるものと見えます

當支部で も早くから計畫してゐたのですが建物の無い爲とか經費の都合で今まで實現しなかつたのです、建物の出來次第皆樣の相談に應ずる事が出來るかと思ひます、醫師は臺北醫院の小兒科醫長安井慈之助氏にお願ひしてあります、勿論無料ですから誰でも利用して戴きたいものです、殊に本島人方面には種々の迷信から醫者を嫌ひ病氣になつても藥も與へず充分の手當もせずに遂に不幸を招く樣な例も少なくない樣に聞いて居ります、この本島人間の迷信を打破し醫學的一般の知識を普及させる事は臺灣文化の上に非常に有益な事であらうと思ひます相談の方法としては直接に來て戴くのが一番よいのですがそれが出來ない場合は

電話でも 手紙でも結構だと思ひます、折角開設されたのですから皆樣に利用していただきたいと思ひます

マーマレードの作り方と用ゐ方

各家庭で出來る

アメリカのさる果樹園の試食係が每日每日リンゴを試食してゐたところ數年後には見違へる程の健康體になつたといふ興味ある事實が發表された事があります。リンゴに限らず果物は何んでも皆藥用的

榮養價値 に富んでゐますから、果物を攝取するといふ事は我々が健康である上にも是非も必要な事です。アメリカ人はよく果物を食べます。果物を忘れた食卓は彼等にとつては決して完全な食事ではないと言へるかもわかりません本島の果物はマンゴー、バナナ、パイナップル、ボンカンなど色々の美味で營養價値に富んでゐる果物に惠まれてゐます。其の點本島在住者は幸福だと言へるでせうだが惠まれた是れ等の果物を

各家庭で は充分に利用してゐられるでせうか。果物を生のまま食べる事も必要です。而しながら主婦の一寸した心づくしと努力で、安い果物を原料としておいしい加工食物が出來ます臺北醫大の山本博士は果物の利用法を色々と研究されてゐます。今ボンカンでマーマレードを作る方法を開いて次に記してみませう。先づボンカンを四つに切つて汁を搾ります。次に外皮を剝いで白い所をけづり取り殘りの分を細く切つてゆでます。ゆでるのは外皮の

苦味を採 るためですから好みによつて二回或は三回位湯を取換へます。それから前に搾つておいた果汁と一つに今ゆでた細切外皮を一の割合で混じて煮るのですが、初めから砂糖を入れると皮が硬くなりますから、砂糖なしでとろ火で五六時間煮つめて[illegible]

[illegible]ボンカン或はザボン、ブンタンを用ふるとそれぞれ特異の風味を持つマーマレードが出來ます

山本博士 の方法で作つたマーマレードは幾分かの苦味と酸味を有つてゐて、イチゴジヤムに換へてパンに用ゐて非常に美味です。パンを薄く切つてトーストしたものに一面にバターを塗りつけその上にマーマレードを重ねて塗つたものは實に捨て難い味がします又ソーダクラッカーにマーマレードを用ふるとおやつとして或はチータイム用のお菓子として最適な妙です

レコードコンサート番組

十九日夕七時から明石町警察會館で開催されるビクターレコードコンサートの番組は左の通りである

▲第一部

一、交響管絃樂、歌劇「タンホイゼル」祝祭行進曲（第二幕）歌劇「ローエングリン」第三幕への前奏曲、ヴアグナー、ストック指揮シカゴ交響樂團

一、行進曲、太平洋、江口源吾作東京海軍軍樂隊

一、長唄舞踊、おぼろ夜、振り付臺北若柳吉巳郎師匠光千鶴緒孃

一、童謠、お山の駱駝、迷子の子猿、中山晋平作、平井英子

一、ヴアイオリン、ハンガリアンダンス、ガボットホ長調、ブラームス・バッハ作メンゲス

一、舞踊、青い芒、振り付臺北若柳吉巳郎師、淺原房子孃

一、民謠、この頃あの頃、[illegible]男作、藤原義江

一、新作民謠、燕小唄、中山晋平作、[illegible]

一、[illegible]舞踊、あした、清水かつら[illegible]、弘田龍太郎作曲、[illegible]

[illegible]

一、獨唱、歌劇「椿姬」花より花へ、歌劇「カルメン」ハバネラの歌、ヴエルデイ、ビゼー、藤波眞子

一、長唄舞踊、昔年の歌、振り付臺北若柳吉巳郎師匠[illegible]千代子孃

一、三重奏、ナイラワルツ、諧なる鐘、ドリーブ、デラム、デ・グルートボールキルビー

一、時局流行歌、滿洲のラッパさん、滿洲娘、林和平、松平信博、德山璉、渡邊光子

一、新舞踊、春の夜の風、西原しげる作詩、宮城道雄作曲、赤づきん社舞踊子孃

▲三部　[illegible]演奏

一、ソプラノ、誰の聲ですか？

一、ヴアイオリン獨奏、曲名と作曲者の名？、エルマン

JFAK　十九日

▲午前九時三十分　家庭百科問答　一、佛樣にお肴など供へぬ理由　二、毛布の良否の見分け方

▲午前十時　今日の家庭科理獻立　一、豚肉の玉子卷　二、いとよりだひのおろし煮　三、白菜の[illegible]

▲午前十一時　日用品小賣値段　臺北市公設西門市場發表

▲午前十一時五十九分　正午の時報、氣象通報（臺北測候所發表）

▲午後零時二十分　[illegible]娛樂時間　放送局編輯ニュース（レコード演奏）時局レコード　一、レコード・ドラマ「肉彈」（櫻井忠溫原作）陸軍少將櫻井忠溫外數十名、指揮[illegible]　二、軍歌イ、滿洲派遣の歌（櫻井忠溫作詞、古關裕而作曲）ロ、[illegible]滿洲陣營曲（櫻井忠溫作詞、田中[illegible]作曲）・內田榮一

▲午後五時　子供の時間（東京）童話「米と[illegible]」巖谷小波

▲午後五時三十分　公民常識講座（大阪）法律と犯罪（京都帝大教授瀧川幸辰）

▲午後六時　子供國際ニュース「空飛ぶ巨人」他飛行機の本二册のお話　臺灣總督府圖書館[illegible]大櫛

▲午後六時三十分　講座（東京）「日本と滿蒙」中野正剛

▲午後七時　人形淨瑠璃（文樂座より中繼）「戀飛脚大和往來」（新口村の段）淨瑠璃竹古靱太夫　三味線鶴澤清六

▲午後八時　掛合漫談「米定」（第二席）德川夢聲、古川綠波

▲午後八時四十分　ジャズ（レコード演奏）一「三文オペラ」の音樂（クルト・ワイル作曲）第二七首マッキイの恐ろしき犯罪、第四愉快なる生活の讚歌、第五タンゴ・バラット、第六大砲の歌　伯林國立歌劇管絃樂團、指揮オットー・クレムペラー　二、ラプソデイ・イン・ブルー（ガーシュイン作曲）　三、リーベストラウム（リスト作曲、パアジー編曲）　四、印度の歌、リムスキー・コルサコフ作曲、グロフエ編曲　ポール・ホワイトマン管絃樂團

▲午後九時二十分　時報▲氣象通報（臺北測候所發表）▲放送局編輯ニュース▲臺日ニュース▲公示事項　告知事項▲明日のプログラム發表

嘉なかだち

求職一件一回　壹圓五拾錢
其他一回　壹圓七拾錢
匿名倍額

貸家　[illegible]八疊[illegible]四疊半[illegible]六疊三[illegible]　良[illegible]電話一〇三〇山口[illegible]店へ

貸家　貸家新築家屋[illegible]十五[illegible]　門町三ノ一九阿月商會電話三二〇七

新築貸家　[illegible]北門町八[illegible]電話一八六〇三番

賣家　新築木造二階建[illegible]　在臺北市古亭町一七三[illegible]黑木

賣家　福住町市場前通り　臺北市京町一電一六二八中村商行

醫院　賃貸又は讓渡[illegible]　京町三丁目電二五三二守口商店

急外交員募集　[illegible]正午迄面談若竹町三ノ三三久保

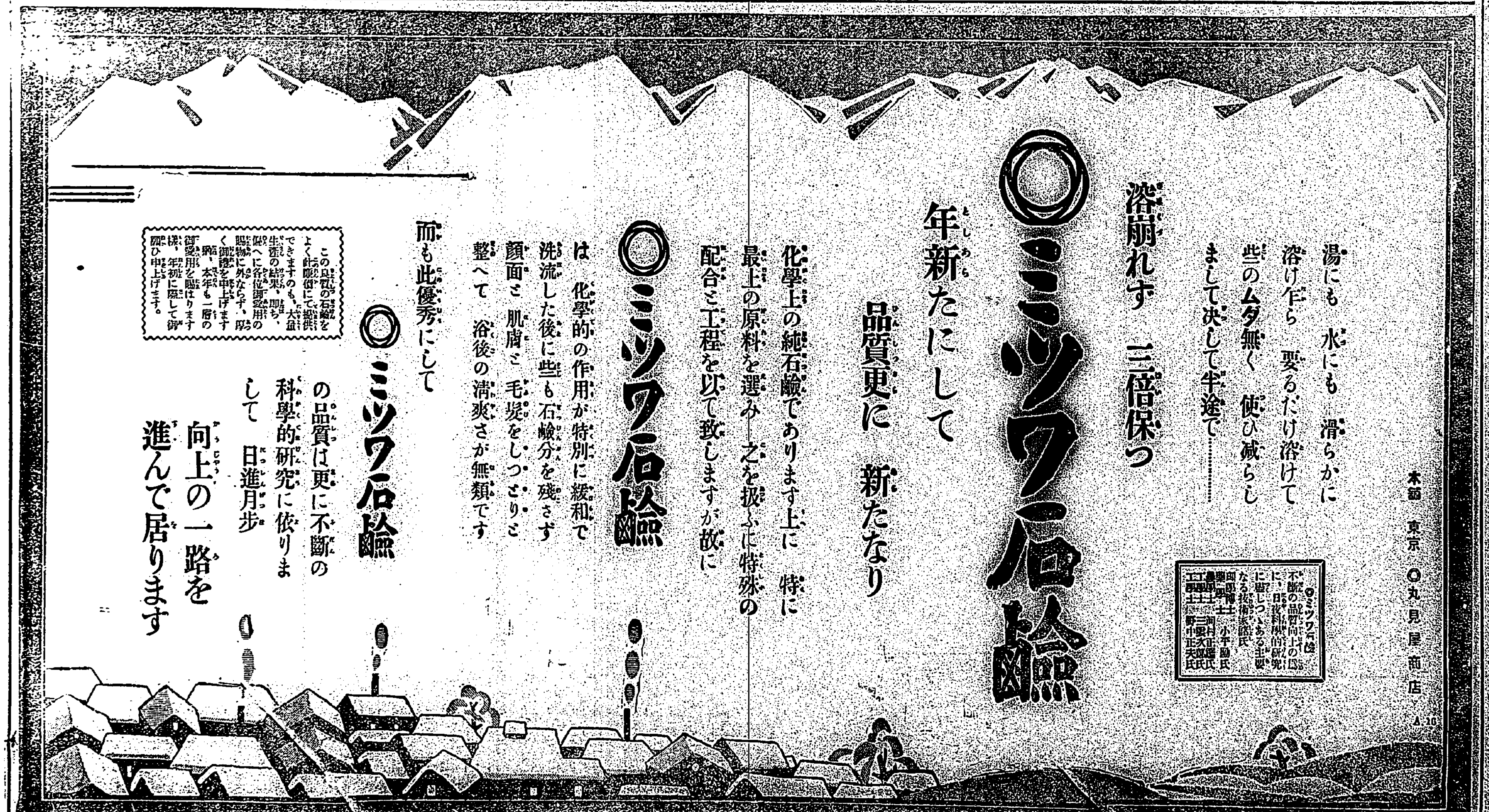
技師並門生入用　若松町二ノ四電二五四七番ハヤシ

帳場入用　[illegible]榮町四丁目電九八六

金融　臺北市若竹町三ノ[illegible]

電話賣買　恩給[illegible]

[illegible]



湯にも　水にも　滑らかに
溶け乍ら　要るだけ溶けて
些のムダ無く　使ひ減らし
まして決して半途で……
溶崩れず　三倍保つ

◯ミツワ石鹼

年新たにして
品質更に　新たなり

化學上の純石鹼であります上に　特に
最上の原料を選み　之を扱ふに特殊の
配合と工程を以て致しますが故に

◯ミツワ石鹼

は　化學的の作用が特別に緩和で
洗流した後に些も石鹼分を殘さず
顏面と　肌膚と　毛髮をしつとりと
整へて　浴後の清爽さが無類です

而も此優秀にして

◯ミツワ石鹼

の品質は更に不斷の
科學的研究に依りまして
日進月步
向上の一路を
進んで居ります

◯ミツワ石鹼不斷の品質向上の爲に、日夜科學的研究に盡しつゝある主要なる技術家諸氏
理學博士　小平勘氏
農學博士　河村正[illegible]氏
工學士　三要次郎氏
工學士　小野正夫氏

この良質の石鹼をよく此廉價にて提供できますのも、大量生產の結果、即ち、偏へに各位御愛用の賜物に外ならず、厚く御禮を申上げます、本年も一層の御愛用を賜はります樣、年頭に際して御願ひ申上げます。

本舖　東京　◯丸見屋商店

A.10

兩陛下出御のもとに雅やかな歌會始
十八日鳳凰の間に於て嚴かに行はせらる

【東京十八日發電通】宮中新年御儀の最終のものである御歌會始めの儀は十八日午前十時から宮中鳳凰の間において天皇陛下の出御を仰ぎ勅題「曉鷄聲」を披講、いと嚴かに執り行はせられた、この日式部職では早朝より式場鳳凰の間を裝飾九時半には閣老勤者たる入江御歌所長を始め各寄人、參候、德川讀奉伯の御製讀師、以下講師、發聲、講頌の諸役、荒木學習院長、東大講師獨逸人タルトジンゲル氏等陪聽者は何れも大禮服又はフロックにて入場定めの席に着き待ち奉る程に定刻林式部長官の御先導にて聖上陛下には大元帥の御正裝凜々しく大勲位を御佩用秩父、高松兩宮殿下、鈴木侍從長の奉迎に各武官長以下を從へさせられて御休所から玉歩を運ばせ給ひ式場なる鳳凰の間の玉座に着かせらる、次で皇后陛下にはローブ・モンタントの御禮裝で河井大夫の御前行、秩父、高松兩宮妃殿下、各皇族妃殿下、竹屋女官長その他を從へさせられ桐の間から御座に成らせらるるや講師、發聲、講頌の諸役は御前六歩を隔たつた所に設けられた机に進み講師は四萬の詠進歌から選ばされた預選歌を披講し次で皇族殿下の詠歌の披講ありて皇后、皇太后兩陛下の御歌を講じ後に御製を高誦しこれにてめでたき御儀は滯りなく十一時三十分終了した、式後諸役には南溜の間にて酒饌を賜はつた、御製、御歌、選歌左の如し

『曉鷄聲』
御製

ゆめさめてわがよをおもふあかつきに長なきとりのこゑぞきこゆる

皇后宮御歌

有明の月なほのこる空までもものとかにひびくにはとりのこゑ

皇太后宮御歌

くらきよにまよふ心をさまさむと曉はやく鷄のなくらむ

光榮の選歌

大勲位雅仁親王妃　勲一等　勢津子
まつばらのおくよりひびくとりかねにやしほぢ遠くしらみそめたる

大勲位　宣仁親王
天つ日のかがやきいでむうれしさをまつほがらかにとりうたふなり

大勲位宣仁親王妃　勲一等　喜久子
なかき夜のあけかたなりと人々をゆめよりさます庭鳥のこゑ

東京府　陸軍中將大島健一女子　しづ子上
しらしらと湯川のけぶりみえそめて鷄なくなり伊豆の山里

京都府　小笠　正信上
しらみゆくやぶれのまどにきこゆなりみなとのまちのにはとりのこゑ

京都府　村川チカ子上
大川のかはなみしろくあけそめてつつみの家にとりかねぞする

京都府　小石八千代上
もののふのかどをいはふはたみたてあけゆく里ににはとりのなく

愛知縣　阪井川頴一上
くみあけし閼伽のみつにあかつきのひかりうつしてとりのこゑする

尊き教育の犧牲者 故水戸訓導夫妻の葬儀
十八日、日本基督教會堂で
いとも盛大に行はる

尊き教育の犧牲者故水戸訓導夫妻の葬儀は奇しくも一昨年前故夫妻が結婚の典をあげた臺北市幸町日本基督教會堂に於いて十八日午後四時から大場文教局長初め官民多數參列の下に盛大に執行された、此日式場たる日本基督教會堂は隈なく淨められ定刻前より多數關係者詰めかけ時の至るを待つ、朝來曇しかつた空模樣は何時の間にか消え去り雨脚迫ると共に冷氣身に迫り、何とはなしに哀愁の氣に滿つ、大場文教局長、赤堀學務課長、岩淵內務部長、阿部視學官、谷本高校長、切田高商校長、濱武第一師範學校長並に各中等學校長、小學校長等教育關係者多數の外故人の知友たりし基督教會關係者山口官計、荒木臺銀理事其他第一師範學校生徒約數十名、臺北市男女青年團[illegible]等隊旗として式場に參列し其數四百餘名に達し滿場

立錐の餘地もない、

定刻十五分前午後三時三十五分故訓導夫妻の遺骨を乘せた自動車は教會前に靜かに到着した、白布に掩はれた故訓導夫妻の遺骨は令兄昭郎氏及嚴父前川操一氏之を捧げ直ぐ續いて幼き遺兒臨子さんが光子夫人の母堂に抱かれて今は悲しき兩親の後に從ふ、會衆起立して之を迎へ、夫妻の遺骨は祭壇に安置される太田總督、平塚總務長官其他多數教育關係職員及本社等によつて贈られた多くの大花環に圍まれて祭壇の正面に安置され、更に其の前には故夫妻の在りし日の今尚生けるが如き寫眞が供へられた、斯くて午後正四時嚴かな樂の音と共に藤崎牧之助氏司會の下に式は開かれた、讃美歌――此中には故人の愛吟も含まれて居る――合唱、聖書朗讀、祈禱、故人の履歷朗讀と進んで上牧師は[illegible]なる說教の辭を述べ、神の前に尊き使命を完うした故夫妻の昇天を祈る、滿場寂として聲なく、時の移るを知らず、唯哀しみに在りし日の故人の偉大さと美しさを思ひ悲壯なる最後を憐む、續いて大場文教局長は靈前に進み出で別項の如き平塚總務長官の弔辭を代讀し之に次いで左の順序で各弔辭が述べられた

臺灣教育會代表赤堀學務課長、臺北州教育會長岩淵內務部長代讀、臺北第一師範學校長、臺北第一高等女學校同窓會、水戸訓導同窓生總代緒方俊夫、志保田[illegible]同窓生總代[illegible]、前臺北第一師範學校長三十嵐太郎代讀、山崎救世軍中將官野大佐代讀、愛國女子青年會[illegible]、中曾根園副館長代讀、[illegible]ヤ子代讀、臺中の弔歌、小野寺二郎朗詠

中にも故訓導同窓生總代緒方俊夫君は生ける人にもの言ふが如くにして

故人の靈を弔ふ

昨年出思の二人が晴やかなりし結婚式をあげて君達の前途を祝した此教會に於て今又君の英靈を弔ふとは夢にも思はざりしと冒つてその聲はふるへ、遂に泣落し滿場等しく胸迫がり女子の中にはすすりなきの聲が洩れる、お祖母さんの手に抱かれた幼き臨子さんも亡き親達をおぼろげに思ひ出してか悲しい聲をあげて泣く、最後に故訓導の令兄水戸昭郎氏、故夫人の父君を初めとし遺族十名は祭壇の前に起ち昭郎氏は遺族を代表して悲しみ深き中にも「斯くの如き盛大なる會葬に對し故人も深く喜ぶであらう」旨の挨拶を述べ、遺兒臨子さんの將來の全き恩愛を謝ひ斯くて午後五時四十分再び奏樂の裡に式は閉ぢ、遺骨は再び遺族に護られて前川氏宅へ向つた、尚本葬は故訓導夫妻郷里福島縣に於て營まれると

總務長官の弔辭

滿洲の風雲急を告げ日支兩國間に事を構ふるに至るや我が帝國臣民の出でて民國の地に事に從へる者其の公たると私たるとを問はず事變の犧牲となれる者其の數決して尠しとせず、我が臺灣公立小學校訓導水戸參雄、同夫人臺灣公立小學校教員心得水戸光子の兩氏も遂に其の數に入れるは洵に痛恨に堪へざる所なり、本日茲に葬儀行はるるに當り來りて堀に臨み恭しく其の英靈を弔す

水戸訓導性四陛にして英敏、夙に志を育英に立てて臺北師範學校を出で昭和二年職を臺中第一小學校の訓導に奉ず、恪勤職務を勵ふるや理智判明事を處すや理路井然、宗教的信念に厚く放爲精進するを常とす、是を以て在職幾何ならずして上司兒童父兄の信望極めて厚く名聲頗る揚り是れ總督府の特に君を拔擢して在外邦人子弟の教育に當らしめし所以なり、而して君その期待に背かず昭和五年三月福州に派遣せられて、任に日本人小學校に就くや其年ならずして成績大に舉り、父兄は君の厚き任を辭へずして永く其の地に留めしめんことを督府に懇願するに至れり、この一事を以て君の本領を察するに足る、眞に君は無二の良教育者として屆らざりき本年一月三日の夜宿直中突然の凶彈を受け惜しくも殉職するに至れり、嗚呼惜しい哉、水戸夫人は資性溫良、貞淑閨範たる家庭に人となり業を臺北第一高等女學校に受け學術倶に優る、昭和五年出でて水戸氏に嫁するや夫君の

職責を深解し常に內助の功を怠らず、夫君をして安んじて公職に當らしめたり、昨秋事故の爲に歸臺して父家に留れるも、夫君の恐あるを聞き、急遽家に歸らんとす、近親時局の切迫せるを以て渡支の危險なるを說くも決然として歸來し爾後月餘にして夫君と共に凶徒の難に死れるに到れるは殉職悲壯なると共にまた夫人の貞烈婦女の龜鑑たることを證するに足る、嗚呼惜しい哉、抑々水戸訓導夫妻の死たるや全く事變の犧牲となりて公職に殉ぜしものにして、一身一家の悲は云ふに及ばず邦家の爲哀に悲しむべしと雖も、その死や一世を刺戟して時局の收拾を速ならしめ、以て東洋の不和を促進するに至らば決して徒爾ならざるを知るべし、況んや幸にして難を免れたる遺孤の健在たるなや、他日父母の志を繼ぎて邦家に盡すあらば、英靈安らかに地下に眠すべきたり、英靈に慰藉を陳ねて以て弔す、英魂冀くは來り饗けよ

昭和七年一月十八日
總務長官正四位勳二等　平塚廣義

福州の芝山巖たれ
中曾根氏弔詞

（前略）南支の風雲急なりと雖も我等には九千六國民の後援あり反目背かが世界の公道を無視して如何に策を弄すと雖も我等は現狀なる祖國に殉せんとする固き信念決意あり、徒にただ一身の安全を計り命を苟くも惜しむが如きは大和男子の斷じて採らざる所なり男子は瓦全を恥じ玉の如く玉碎することを本懷とする、我等は君の屍を越えて他に正々堂々斷然の利劍を揮つて邁進し君の死をして徒爾ならしめざらんことを祈りて已らず、是れ獨り我等の決意たるのみならず將又全國民の悲境なる事を信じて疑はず、冀くば君が英靈福州の芝山巖として君天し永へに安らけくあれ

昭和七年一月十八日
園長　中曾根武多

茅野大每特派員等 四邦人慘殺さる
平嶺子で死體を發見

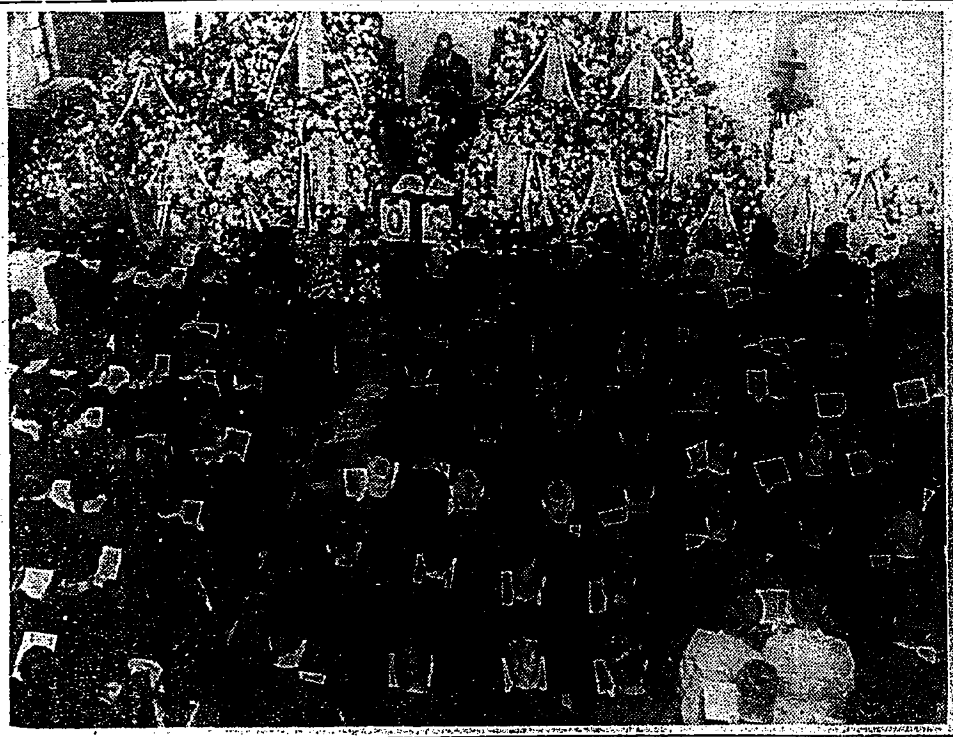
【福州十八日發電通】兵匪に拉致され行方不明となつた大每特派員茅野、山口、所、加藤の四邦人は福西の西方三十キロの平嶺子にて雨風に晒されて無慘な死體となつてゐるのが十六日午後發見された

故山口夫人の夫を思ふ純情
死體發見に至るまでの
探偵奇譚的活躍

【福州十八日發電通】新聞大阪特派員として福州に赴いた山口、所、加藤、西岡同胞の死體が發見さるまでには夫を思ふ健氣な婦人の實に美しくも壯烈な、浪人的探偵が行はれたことが判明した、遭難者の一人山口氏の夫人は主人の行方不明を傳へられるや健氣にも單身福州に乘込み○○陸戰隊司令部初め出先軍部に搜查を懇願すると共に自ら草の根を分けて安否を探るべく奔走したが或日ふとした動機から宿の主人に事情を打明けた所「それなら福西には自分の親戚があるから問合せやう」と親切な言葉に悦び夫人の頼みを受けた宿の主人は兵隊に捉はる恐れがあるからと子供を使つて探す內に十六日朝に至り果然福西に程近い平嶺子に日本人の死體が埋されて骨と化してゐるとてソフトカラーと茶色シャツの布切を證據に福西から報りがあつた、小躍りした夫人は更に死體收容に福西に向つて遺骸を收容したが男も及ばぬ貞婦の勇敢な行動は邦人のみならず支那人まで嘆賞してゐる

又も出動將兵に眞綿を賜ふ
皇后、皇太后兩陛下から

【東京十八日發電通】皇后、皇太后兩陛下には重ねて滿洲出動部隊に支那駐屯軍の寒氣に闘ふ勞苦を御勞はらせ給ひ兩陛下より眞綿御下賜の御沙汰あらせられ浦本侍從は十八日午後一時半宮內省に出頭、引續き大宮御所に伺候し夫々拜受し恐懼したが直に傳達の手續きを執つた



故水戸訓導夫妻の葬儀（十八日日本基督教會堂で）

河野中尉の壯烈な戰死
敵匪中に突撃して

【奉天十八日發電通】沙嶺で戰死した高田騎兵隊付の河野中尉は敵匪中に突擊すべく匪賊の猛射を受けた爲めに戰死した、河野中尉に續いて突擊した兵三名も負傷した

李雲龍が兵變を起す
共產軍と提携し

【漢口十八日發電通】湖北省襄陽にある三十三師李雲龍は十六日共產軍と提携し突如兵變を起し盛んに同市內掠奪を行ひ、形勢不穩である

沙嶺の戰闘で將校又一名戰死
兵三名も負傷

【奉天十八日發電通】多門師團の一部隊は沙嶺（牛莊の西方三十キロ）の兵匪を討伐したが將校一名戰死、兵三名負傷した

河野中尉 戰死

【奉天十八日發電通】遼中地方に蟠居する老北風の匪賊三千の討伐のため十六日田庄臺より出動した高田騎兵隊の河野中尉部隊は十七日午前九時八家子で數百の匪賊と遭遇激戰の上中尉は戰死、兵三名負傷した、この爲め多門師團は明日大部隊をもつて八家子の老北風匪賊殲滅を圖ることとなつた

松尾輜重兵隊の死體の收容

【錦州十八日發電通】壯烈な戰死を遂げた松尾輜重兵少尉以下二十七名の輜重隊三名の死體は依田○團依田部隊に收容されたが松尾部隊が僅か三十の寡兵を以て兵匪六百餘に包圍され機關銃二挺をもつて最後まで奮戰し恨みを呑んで全滅した有樣はありありと窺はれた由で所持品等は悉く兵匪に奪はれてゐたと

高橋曹長と增田軍曹を表彰

【奉天十八日發電通】去る十日奉天飛行隊高橋曹長機、增田軍曹[illegible]

村井○團彰武に北進

【奉天十八日發電通】昨日打通線二道窩子附近で兵匪一千を擊破した村井○團は十八日朝來[illegible]を踏んで彰武に北進を開始した

兵器獻納義金

在鄉軍人臺北支部に對し兵器獻納資金として臺北市大和町岡田長七氏から百圓、同洛陽住次郎氏から五十圓、城南分會小林多之助外十七名から五十四、臺北照物商組合大倉幸三外二十二名から百圓を獻金した

雨期に珍らしいお天氣つづき
今年は記錄破り

冬季は本島北部地方の雨季であるのであるが、本年は元旦から好天氣續きで乾燥も高く、全く珍らしい現象である、臺北の一月の最高平均溫度は二一五度六（華氏六十一度）であるが、十二日には二五度を示し十八日午後二時には二五度六（華氏七十八度）に達し、元旦以來の高溫氣溫記錄を作つた是れは揚子江に小低氣壓が發生した事に關係するものであるから、この低氣壓が九州方面に移動するに從ひ此の陽氣は續くであらうと見られてゐる。又雨量は一月としては八十七ミリと云ふのが臺北過去三十年間の平均であるのに、今年は十八日迄に僅かにただの四ミリの降雨量しかなく、一月は例へ後十三日の日數を殘してゐるにしろ八十七ミリに對して四ミリは比較にならぬ程の小量で、今年の好天氣續きは近年にない珍らしい現象である

臺北醫專の無試驗入學許可者

試驗シーズンのトップを切つて十八日臺北醫專の無試驗入學許可者の氏名が發表されたが其の氏名左の如くである

山本光雄（熊本）稻田[illegible]（臺南）林[illegible]谷川芳平（靜岡）[illegible]（臺南）林克木（高雄）小林俊吉（山形）林啓賢（臺中）[illegible]（新竹）山口[illegible]（佐賀）前田利彥（熊本）

林田小學校から銃器二挺を盗む
蕃人に賣却せんとした
犯人一名を逮捕

【玉里十八日發本社特電】本月三日より五日までの間に鳳林支廳下林田尋常小學校の倉庫に忍び入り青年訓練用銃器二挺を盗み出したるものあり同支廳は勿論廳下全部に移牒し嚴重搜查中のところ十七日午後に至り右犯人二名は玉里支廳の手に捕へられた、二名は臺南州生れ住所不定の[illegible]某（三二）同じく[illegible]某（二[illegible]）といひ玉里支廳下の高山蕃人に一挺百圓位で賣込むつもりで[illegible]の際を窺ひ、盗み出した銃は林の中にかくれ夜な夜な三日間を費して玉里支廳下に入り安通驛附近に來たところを警戒中の支廳員に逮捕されたのである、犯人所持品は搜查隊が安通の南方途中で發見押收した銃器と共に十八日鳳林支廳に押送した

警官練習所の武道初式

臺灣總督府警官練習所では同所に於て二十日午前十時から武道初式舉行の筈であるが出場者は臺北州警務部警察署、刑務所、憲兵、新竹州警務部、各部の猛者を網羅してゐる事とて全力のこもつた試合が展開されるであらうと期待されてゐる

林亜拱氏の別莊で繪畫を盗まる
事情に通じた者の計畫的犯行か

去る十六日午後八時より十七日午前六時迄の間に臺北市圓山町六十五番地[illegible]株式會社專務林亜拱氏の別莊に賊忍び入り客廳に掛けてあつた掛軸[illegible]石川欽一郎氏作掛軸「信州野尻湖風景」（價格約千圓）と支那南畫の大家呉昌碩氏作掛軸（價格約五百圓）を竊取したとの屆出に接し十七日早朝より北署刑事主任清水警部補以下刑事部長、鑑識主任が急行取調べた結果

一、應接間の窓硝子破壞の際に音響を防ぐべく糊取紙を窓硝子に貼りつけてから金づちでぶち壞した點

二、他のものには全然目もくれず右繪畫だけを竊取した點

三、右繪畫が相當の價値あるものである事を知り洋畫「信州野尻湖風景」の如きは額緣をはづして畫だけ竊取してゐた點

より綜合して見て該家內部の事情に通曉し計畫的に狙つて忍び入つて來たものであると見なされ目下犯人嚴探中である

鮮銀平壤支店で七十八萬圓紛失
大金庫中にあつたもの
金庫は破壞され
犯人は滿洲に逃亡の形跡

【平壤十八日發電通】今朝十時朝鮮銀行平壤支店の大金庫中にあつた四百餘萬圓中より七十八萬圓が紛失し居ること發見、平壤署は大舉搜查中

【平壤十八日發電通】[illegible]一萬圓札七十八萬圓紛失し居る事判明した、犯人は滿洲へ逃亡した形跡がある

當夜は番人が一人居たきり

十八日午後一時半前記盗難事件で[illegible]林亜拱氏を代表して北署に[illegible]刑事部長を訪れ懇談したが懇談後同氏は次の如く語る

拱氏別莊には盗難にかかつた當夜は番人が一人しか泊まつてゐず翌朝發見し初めて盗難にかかつた事を知つた譯です、御承知の通り犯行が計畫的で內部の事情に通曉してゐた點と番人の話とにより北署では犯人に對する目星は大體ついてゐるとの事ですが犯人が未だ檢舉されてゐない以上は誰が被疑者であるかはお話し出來ません

盗まれた二つの繪

右繪畫の中石川欽一郎作「信州野尻湖風景」は市內宮前町中村[illegible]病院長が秘藏のものであつたのを昭和四年頃中村院長より親交のある林亜拱氏に贈呈したもので大きさは縱一尺五寸橫二尺[illegible]位あり、繪の內容は池の中に小島を描き[illegible]

親泊氏對劉氏の名譽毀損事件
取調を開始

[illegible]

耳環拔きの怪少女捕はる
大稻埕を荒した小娘

昨年十一月九日太平町一丁目の街路で遊んでゐた同町二十二番地[illegible]長女[illegible]の金の耳環を[illegible]に竊取したに續いて更に同月十二日市內太平町三丁目亭仔脚で同番地陳福來七女[illegible]より金の耳飾りを同じ手口で竊取した十五六歲の本島人怪少女の竊盗事件があつた當時から北署刑事は各所に手配りをなし犯人逮捕に全力を傾注して來たのにも拘らず件の怪少女は官憲の警戒の網を突破して同樣手口で大稻埕[illegible]

新年會を止めて六百圓を寄附
臺北木町會の美舉

[illegible]

淨財を獻金

[illegible]

マ剌防遏事務所落成式

【基隆電話】昨年十一月から總工費二十五萬圓を以て工事に着手したマラリア防遏事務所が十五日竣功したので十九日午前十一時から新事務所內で官民數百名を招待し盛大な落成式を舉行すると

基隆市の公開映畫會

【基隆電話】基隆市役所では社會教化市民娛樂を目的として十九日午後六時から晴天なれば公會堂下廣場、雨天なれば公會堂で公開映畫會を催す[illegible]

三重縣人新年會

臺北の三重縣人會は二十日午後五時より鐵道ホテルにて新年宴會を開き福引などの餘興もあり久振りの會合とて出席者も多く盛會を期待されてゐる、會費金二圓、出席希望者は本町[illegible]へ申込まれたいと

慶事

[illegible]

二十五日の夜明
池田屋事變
清水の小政
[illegible]

漢文臺灣日日新報

兩陛下出御歌會始
鳳凰間嚴肅舉行

十八日東京電。宮中御儀最終之歌會始儀。十八日午前十時。在宮中鳳凰間開會。御天皇陛下出御。披講勅題曉鷄聲。並重執行。是日式部職員。自早朝裝飾式場鳳凰間。九時半題者照者入江御歌所長暨各寄人。各參候。德川達孝伯御製讀師以下讀師。發聲。講頌諸役。荒木學習院長。東大講師德國人任牙氏等陪聽者。皆著禮裝。入場就所。定刻林式部長官御先導。聖上陛下。御大元帥之通常禮裝佩用大勳位章。秩父、高松兩宮殿下。鈴木侍從長。奈良武官長以下隨後。自御學問所徐進玉步。著式場鳳凰間玉座。次皇后陛下亦穿御禮裝。河井大夫御前行。秩父、高松兩宮妃殿下各皇族妃殿下竹屋女官長其他隨從。自桐之間就御座。講師、發聲、講頌、諸役。進至距御前六步所設机前。講師披講四萬詠進歌中所選之歌。次披講皇族殿下詠進歌。講皇后、皇太后兩陛下御歌。最後奉講御製。御儀既終。十一時三十分終了。式後諸役。在南溜間。受賜酒殽。

首相演說要點
關今後時局對策

十八日東京電。十八日閣議所決定首相施政方針演說內容。乃以曩者地方長官會議時所訓示之論點。

一、不詳事件及留任事情。

一、金輸出再禁止斷行事情。

一、現內閣政策遂行及七年度豫算關係。

一、政策遂行順序。

一、滿蒙對策。

一、思想善導問題。

爲基礎。而述政府今後關時局對策之具體的方針。所要時間二十分乃至三十分。

平塚總務長官
廿日神戶出帆赴任

十八日東京電。平塚臺灣總務長官。十八日午後十時十五分。發東京驛。途中參拜伊勢神宮桃山陵。二十日神戶出帆亞美利加丸赴任。

青森縣鰺澤町大火
燒失二百六十餘戶

十八日青森電。青森縣西津輕郡鰺澤町柳町日雇業坂井金作處。十七日午後十時二十分發火。因値十五米突强風。火勢益張。雖附近町村消防隊至。然迄無效。新地町五十一戶。漁師町六十七戶。新町五十二戶。釣町三十二戶。濱町九戶。其他計二百六十三戶燒盡。十八日朝三時二十分漸鎭火。同所水利甚乏。雖欲利用海水奈不能如意。遂至大事。詳細尚不明云。

首相齒痛
閣議不出席

十八日東京電。犬養首相去十六日以來。齒痛靜養中。因議會將開會。故特愼重。十八日定例閣議。亦不出席。仍在官邸臥床療養中。

高橋藏相
病癒出席閣議

十七日東京電。高橋藏相舊臘來病氣靜養中。近日全癒。十八日午前十時。出席定例閣議。

本庄司令官
十七日乘飛機
歸奉天

十七日錦州電。本庄司令官。與室〇團長。就錦西地方兵匪討伐。拉錦州今後治安維持方法協議。十七日午前九時半。以錦州發愛國號第二號機。歸還奉天。

朝鮮總督
歸任京城

十八日京城電。宇垣總督十八日午前八時五十分列車抵京城。時有多數出迎直于朝鮮神社參拜入官邸。

奉天錦州間
飛機往復
司令官搭乘

十七日奉天電。愛國第二號機。十七日午前七時半發奉天東飛行場向錦州。在錦州搭乘本庄司令官。即便引歸奉天。

張海鵬氏
欲晤臧式毅
議今後措置

十六日洮南電。張海鵬氏就四洮。洮昂線治安維持內蒙古自治策。及與奉天省連絡。今後措置等。欲與臧式毅氏協議。十六日夜。向奉天出發。

現內閣人事行政
貴族院方面頗不滿
依今後形勢不滿或爆發

十八日東京電。現內閣因獵官運動猛烈。重要官廳。殖民地首腦部。拉特殊銀行會社等。取積極的更迭方針。貴族院所表遺憾之意。因優詔而留任之現內閣。疑無恐懼感激誠意。痛烈反政府的意見擡頭。又今後對于殖民地首腦部人選。若以黨略本位終始。則對于優詔。欲求粉骨碎身奉公之誠意。不得不斷爲不足。是故留任問題所關貴族院不滿。定見爆發。事堪注目也云。

奉天省爲親善列國
決定設置外交署
署長內定王鏡寰氏

十七日奉天電。奉天省政府。欲與列國國交親善。此次設置外交署。外交署長內定王鏡寰氏。（瀋海鐵道總務部長）

去二日俄都郊外
列車顚覆死傷二百

十七日莫斯科電。去二日。莫斯科郊外利佩奴驛附近。列車顚覆。即死者六十八名。重輕傷者百三十名。該事件禁止公表。因責任者已被起訴鐵道官員十一名。其第一回裁判。七日已舉行。故其詳細始公表也。

美駐日大使將辭職
後任擬駐土大使

十七日華府電。駐日美國大使福武斯氏。近且辭任。以駐土美國大使顯求氏爲其後任。而國務省就此則否定。然據確信情報。福氏近有表明辭職意向。既于数週間前擬以顯求氏爲其後任。此信爲確實。關于顯求氏之任命。通達東京政府。正爲聽取意向。

汪氏抵杭
會見蔣氏

十七日杭州電。汪兆銘氏十六日午後十時。由上海抵杭州。直與蔣介石氏懇談。兩氏諒解若成立。將相率入南京。蔣介石氏邀汪兆銘氏。蔣氏政權或復活。

平塚長官
十八日發東京
偕熊谷屬來臺

平塚新總務長官。預定十八日發東京驛赴任。督府東京出張所高木屬隨行至神戶。在神戶。與出迎之秘書課熊谷屬來臺云。

社會事業
講習閉會

第五回社會事業講習會。去十七日正午。在教育會館。舉閉會式。江藤督府社會課長。堀內醫專校長。阿部視學官。三屋編修官戴博士。中村州社會事業主事。安井小兒科醫長。本島各地會集講習生七十餘名出席。首由文教局長代理江藤社會課長。對講習生述希望。以代閉會詞。次堀內醫專校長祝詞。講習生代表山岸盛義二公校長答詞。零時半散會。又特志者十二名。于式後視察樂生院。

東拓總裁後任
內定前田利定子

十八日東京電。菅原東拓總裁。近且辭任。其後任內定推貴族院議員子爵前田利定氏。

俄華交涉歸于徒勞
莫德惠氏已歸哈埠

十七日莫斯科電。昨夏以來。俄華交涉。中國代表在莫斯科之莫德惠氏。過去二十箇月間之交涉。終歸于徒勞本日發莫斯科向哈爾賓。滿洲事變以來俄華會議。雖無正式決裂。而昨年十月。外務人民委員次長葛罕氏。會見莫德惠氏爲最後。事實上在于停頓情態。

時評

○煙炎兵匪。五百全滅。而我松尾少尉等。則在錦西戰死。可見干戈一動。未始有不犧牲人命者也。

○日華各機關。漸集中奉天新國家之建設。早如春草萌芽欲動。

○全島社會事業。先於救濟失業者。及細民。小使給仕。勞働人夫均可。望官廳會社。多採用本島人。不可令比從來較減其數。

○圖書館週間之宣傳。舉立志傳中之實例。爲最適切。

○犬養首相之物極則反論。與皓氏所著之景氣論。若出一轍。夫高調景氣循環。全出於貨幣的理。及信用統制等語。聞之有令人得以首肯之者。

○各處產組總會。較閑之處仍夥。正當之主張。固宜採納。無謂自損人格之言動。則以自制爲宜。

○逃走番既得。搜查隊即便解散。牽一髮而全身皆動。古之譬喻。爲不虛也。

南京政府政費半減
人員淘汰三分一
領事館十數處閉鎖
日本亦四處閉鎖

十八日南京電。國民政府財政困難。各機關政費月額四百萬元。今月起半減爲二百萬元。今後半年間實施。爲此月給百元以上官吏。全部爲百元。各機關人員。本月中將淘汰三分一。外交部十數處領事館決定閉鎖。日本長崎。元山。仁川。清津各領事館將閉鎖云。

樂山園
十九日起工式

一時惹起一般注目之淡水街八里庄樂山園。其後得各方面了解。圓滿解決。該園建築工事。訂十九日午後二時半。在該庄。舉起工式。招待多數關係者列席。

市場外買賣問題
平山臺北知事與督府
協議後決定最後案

臺北市々場々外買賣問題。由平山知事。出爲調停。大體已得解決。去十八日午前十一時。內海市尹。偕佐々木助役。到知事公舍。訪平山知事。知事更招岩滿內務部長。富田勸業課長。高石屬等。互長時間。鳩首協議解決方法。更由平山知事。與督府再一番磋商。按此一二日中將解決案。與殖田產局長中田商工課長等。在督府行重重協議。決定爲最後案云。

舊港六家兩庄
協議會彙報

▲新竹郡舊港庄通常協議會。經于去十六日上午九時。開於庄役場。是日官港布山田郡庶務課長。併竹林街庄主任。而庄協議員。則九名列席。定刻許庄長先報告五年度歲出入豫算決算。次議七年度歲出入豫算。兼庄稅賦課率暨基本財產造成費之歲出入豫算。所關諸案。席上質問及議論。頗見紛々。終得多數。可決原案。至正午。由會計役鄭昆塗氏宣告閉會。據當日協贊之新年度豫算。歲入二四、四〇一圓。歲出經常部一九、三四四圓。同臨時部五、〇五七圓也。

▲又同郡六家庄通常協議會。去十五日上午九時起。開于庄役場。是日有山田郡庶務課長臨場。庄長何金城氏。先報告庄治概況。次會計役周標氏。就七年度豫算。逐條說明。議至正午。通過閉會。據同庄新年度豫算。歲入一三、七四八圓。歲出經常部一一、七八八圓。同臨時部一、九六〇圓。

大寮信組總會
改選監事

高雄州鳳山郡大寮信用組合。第五回通常總會。去十七日午前十一時半起。開于大寮公學校講堂。組合員出席者四百餘名。來賓池田郡守。洲川口氏。臺灣銀行高雄支店中川氏。商工銀行鳳山支店長。郡下各組合代表等多數列席。理事張簡獻氏。著議長席。按心氏報告事業。進入議事。五、監事楊萬氏。報告監查。張監事任期滿了改選結果如左。

監事　張簡拋　四〇〇點

同　楊蔡　三九一點

同　李漏榮　三八六點

同　吳天　三七二點

同　邱大目　三七〇點

後由池田郡守訓示。五時閉會。

臺南市來年豫算
增收一萬五千餘圓
新規事業計上十七項

臺南市來年度豫算。去十八日迄四日間。諮問于市協議會。該豫算案。因市債償還年度延長。將該剩餘金。編入一般豫算。故來年不另行借入金。外國庫及州補助金。約二十三萬八千餘圓。又新規事業亦計上十七項。歲入一因財界不況。戶稅割。營業稅割。消費市場使用料卸市場使用料其他。約四萬七千七百餘圓。及除前年度借入金十七萬七千圓合計減少二十二萬三千七百餘圓。一面墓地使用料授業料。水道收入。塵芥拂下代。質舖收入。乾燥洗濯所收入等。約六萬七千四百餘圓。並國庫及州補助金。合計增加二十三萬八千八百圓。結果兩者扣除。尚增收一萬三千七十二圓。又就經常費。更加節減。計畫所許範圍內。施設新規事業。該豫算總額。歲入經常部六九七、一五六圓。臨時部二三九、二二〇圓。合計九三六、三七六圓。歲出經常部五二八、七二二圓。臨時部四〇七、六五四圓。合計九三六、三七六圓。來年度計上新規事項如下。明治公學校々舍改築。商業專修校舍增築。安平小學校宿舍。水產專修學校々舍。寶公學校校舍修繕等。汚物掃除直營。墓地管理。商工獎勵。副業獎勵。熱帶果樹獎勵。史料館管理。公設乾燥洗濯所。照明燈新設。市區改正。水道沈澱池增設。道路鋪裝負擔金。道路改修。合文溪橋梁工事費負擔金。南門外各種運動場新設。排水溝及橋梁改修。一基羅放送局維持費等云。

白河信購
理監事皆重任

新營郡白河庄信用購買利用組合。去十七日上午十時頃。在同庄公會堂。開第十四回總代會。來賓而外總代員七十六名。及各役員全部出席。蘇組合長就議長席。敘禮報告狀況後入議案。有二三動議。及簡易保險事務所新築。倉庫設置保留。以外各案通過。而本期配當八分。次入理事及監事信用評定委員全部改選。依聯記名記名式。投票結果。理監事全部重任。評定員十七名。則一任議長指名。終則川添郡守訓示。下午一時散會。

基隆商工信組總會
貯金昇利配當年八分
監事信用評定員重任

基隆商工信用組合。如所豫報。去十七日午後二時。在基隆公會堂。開第十回通常總會。富田州金融課長。小島市助役。外來賓臨席。常務理事。范寶勳氏。宣告開會。組合長顏國年氏。就議長席。報告出席組合員百四十七名。委任狀百二名。計二百四十九名。總會告成立。於是入議案。詳述昭和六年事業狀況。范常務說明損益計算及其他。岩崎監事報告監查正確。惟有一二質問及希望。議案全部可決。就中組合員除名者七人皆因出資拂込金久不履行或貸付金久不整理。出於不得已者。又定款第二十二條變更。創監事六名。改爲五名。常務理事二名改爲專務理事一名。監事及信用評定委員。任期滿了改選。一任議長指名。監事周碧。顏窓吟。劉阿頑。蔡慶雲。岩崎辰三郎諸氏。各當選重任。信用評定委員十名。亦皆重任。次富田金融課長。小島市助役。亦有訓示。然後散會。總會時間。僅一時間許。議案全部可決。蓋當組合。成績優良。出資拂込金九萬六千餘圓。組合員及其他貯金五十四萬二千餘圓。諸積立金四萬五千餘圓。貸付金及割引手形三十六萬七千餘圓。遊金尚有二十六萬七千餘圓。本年度剩餘金一萬六千五百五十七圓六十一錢。除準備金及積立金之外。配當年八分。又當組當局。鑑成績日佳。自本月十五日起。對組合員及其他之貯金各加昇。而組合員。元日步一錢二厘。改爲一錢三厘。組合員外。元一錢一厘。改爲一錢二厘。定期貯金。半個年者。元年五分七厘。改爲六分。一個年者。元六分二厘。改爲六分五厘。對貸付金之利息。則照舊。以副產業組合之使命云。

高雄刑事課
犯罰搜查
制定規程

高雄州刑事課。自新設以來。致力于內容整理。即統轄州下搜查事項。而得一絲不亂統制。欲期搜查機能完全利用。新制定搜查規定。去十六日。將本島人甲種乙種刑事各一名。配置于郡署。專辦從來閑却之本島人方面之犯罪檢舉。對內補充缺員中內地人刑事一名。急行物色。極力充實內容。又關新搜查規定之制定。目下經水野課長。遣該警部研究中。至于犯罪搜查。各郡署各固執其立場。俾于搜查上不致有隔膜之弊害。而就此制定。以最愼重態度臨之。蓋十分參酌各郡署意見而立案。豫定至遲于本月中作成後。即便適用云。

兇番被斬殺詳報
遭發見時抽刀抵抗
十數分後傷重絕息

逃走番提毛齡寶。去十二日夜。破監逃走以來。至其第五日之午後六時。在濁水溪畔。遭警戒中之萬大社蕃二名發見。因彼抽刀抵抗。在現場被斬殺。即前記時刻。爲大社蕃野宇脫佩。及油佩那威兩名。在霧社與萬大社境界濁水溪左岸百米突地。有提毛齡寶耕作小屋附近警戒中。忽發見前方。有一蕃人。乃大呼「提毛齡寶」乎。該蕃人。竟揮蕃刀。迫近兩名。兩蕃人。不得已。亦出蕃刀。在同地亂鬪十數分後。提毛齡寶胸部。及下腹部。負傷六處。兩大腿部。負傷一處。左手掌負傷一處。計九處。終竟伸其片足。入濁水源而絕息。霧社分室青砥主任。接此急報。十八日午前四時。往實地檢視。將死體埋葬在附近濁水溪畔山林中。至此。搜查隊乃解散。而逃走番人所持番刀。如所豫想。係去十六日。竊自霧社山第一號腦寮之物。同時竊去之白米一斗、火柴、鹽鯖、鍋等。亦發見其隱匿在被殺附近山林中云。

英語雄辯大會
優勝杯歸北一中佐々木君
外四名亦授與賞品

臺灣基督教青年會主催全島中等學校英語雄辯大會。去十七日下午一時。開于臺北高商講堂。室田有氏述開會辭。次行昨年優勝校臺北商業之優勝杯返納式後。自一師小熊君起。十五名辯士。各五分間熱辯。終有審判採點。自臺北帝大教授「稻倫」氏發表入賞者及講評。同四時二十分。盛況裡散會。是日優勝者。佐佐木正君授與優勝杯。外四名亦授與賞品及本社寄贈賞牌。入選者如左。

▲一等北一中佐佐木正　▲二等高校尋常科吉岡英一　▲三等北一中石井秀夫　▲四等北商粟金淦　▲五等基隆中留宮波

小作改善
講習會

新竹州主開之小作慣行改善講習會。自一月二十五日。至三十日。將開于州教習所。講習員。各街庄小作事業擔當者。凡五十餘名云。

粟五千斤
被盜去報官

嘉義郡大林庄溝背人簡傳樸處。去十三日午前六時頃。發見自己之粟倉。不知何時。被盜竊取粟五千斤。價約二百圓。遂對警察課稟報。目下犯人調查中云。

竹筏遭難

苗栗郡苑裡庄海口在住之漁民。百餘名。去十二夜六時。乘竹筏六十餘艘。出漁至苑裡海面。突遭風浪顚覆。幸無損傷歸港。又同郡通霄庄新埔漁夫。亦于十二日下午三時半。齊乘竹筏二艘。前往洋面捕魚中。遇旋風。消息不明。現搜查中。

章堆失火騷然

彰化街十五日午前三時二十五分。忽聞警鐘亂鳴。街民自酣睡中驚醒。過後寂然。查之乃知爲牴關庫附近路邊草堆。被野火延燒。無絲毫損害。方始安堵云。

明大野球部
謝電

明大野球部一行。十八早抵門司。對本社。有謝電如左。

今早一行。安抵門司。滯臺中。受官民各方面好意。深爲感謝。

捕自轉車賊

本籍宮城縣遠田郡人樋野慶次郎。年三十二。自稱去年中。在新營郡後壁驛前經營（丸サ）運送店。遭不景氣倒閉。自正月十日。欲來南部求職。直至高雄地界。不幸路費用盡。旅館料不得清納。遂起盜心。同月十六日午前中。在高雄市役所附近。見一所有者不明之富士覇王號自轉車一臺。價格約五十圓左右。即乘到高雄州鳳山郡鳳山街。向各自轉車店。欲販賣十八圓。被郡警察課。河野許英兩刑事探知前記樋野確將自轉車。欲賣與同街火房口四十九番地。義成自轉車商會。然義成知有嫌疑。不敢購買。欲再乘出之際。遂被兩刑事逮捕。到刑事室留置。恐有餘罪。目下向各方面照會中。

大甲

街庄協議

大甲郡下街庄之協議會。其日程已定如下。十九日龍井庄。二十二日沙鹿庄。二十五日外埔庄。二十六日、大肚庄。二十七日大安庄。二十八日大甲街。二十九日梧棲街。三十日清水街。

信組總會

郡下信用組合總會日程。已定如下●十七日大安。二十日清水。二十一大甲。二十三日梧棲。二十四日龍井。二十六日大肚。三十一外埔。二月十一日沙鹿云。

大德瓶貴

大德製茶瓶。形同名臣。色茶。北瓶型。非特美形且色澤可愛。自數十年。名揚各地。製者即大甲郡沙鹿庄人陳衛翁。號大德。此術。惟閑暇而作。非專製售。故得其品者少。聞自製于今。達千餘個。分贈各地人士。近來因老。且日喪失。而不能製。而獲所有受贈者。除破棄外。則剩無餘。有希是物。無從得之。翁日前謝世。物益珍云。

中途放還

既報大甲郡龍井庄三塊厝人陳波之招婿紀鶯。及同所陳良生之子柴琴二者。因關該地人楊氏味之女名偷招夫。洞房夜。不知被何人惡劇。潑入黃金汁。致受嫌疑。去十四日。由該地警所召問。翌欲解送往郡警察課。然紀鶯。及柴琴。已由該所巡查。押送至龍井驛。竟得放還云。

嘉義

武術始式

嘉義武德會。十五日午後一時。開武術始式。出場者百餘名。柔劍道各分爲紅白兩組比試。四時終了。五等以內十名。各授與賞品。五時散會云。

春季競馬

嘉義產馬會所主催。春季競馬大會。十六日午前八時。開於南門外競馬場。午後五時終了。頗呈熱鬧。十七。二十三。二十四。三日間。決定繼續開催云。

國語演習

共榮會嘉義支部。十二月六日。假公會堂。開國語演習會。小公學校兒童出演。有唱歌。遊戲。寸劇及其他諸餘興云。

消費組合

嘉義農林學校。現在學生徒。有五百餘名之多。日用品消費甚多。同校有鑑及此。今回計畫創設同校消費組合。而組員以生徒及職員組織。出資金一口二圓。創設規程。現與市役所商工課接洽中云。

臺南

信組總會

臺南信用組合。昭和六年度分通常總會。如既定於去十七日午後三時。開催於同市公會堂。定刻到時出席組員比委任者尚半數。新於是會遂三氏起述開會辭。合不許氏就議長席。對組員略紋寒暄後。總財界不況。及營業現在狀態。次林炳堂述本期決算。提議及承諾事。結局俱依原案通過。但其中雖有提議昨年選舉監事方法。引述議長既採決投票選。復以產業法相壓制。致投票進行。亦歸無效。及組役員分配賞金不當等。然無有傾聽之者。是日監督官有州、市兩勸業員云。

修繕講習

臺灣圖書館協會。同教育會。及臺南州共榮會三者主催之簡易圖書修繕講習。去十七、八兩日。以午前九時起。午後四時止。令同市內各學校教員。計五十多人。於臺南圖書館。開始圖書修繕法講習會。

詞壇

和夢菴社兄林居雜詠　葉蘊藍

魚稅雁租未是貧。奚須宦海老風塵。年來尚有屠龍志。小隱何妨且養神。

柴荊補屋賦閒居。避世那將俗例除。閒道日迎風雅客。逍遙詩酒興何如。

瀟灑襟懷[illegible]强。[illegible]是行藏。世情冷暖看來慣。冷眼論交總不忘。

山水優遊亦快哉。黃花未老共徘徊。留徐定有陳蕃榻。[illegible]雨休嫌不速來。

書中君有粟千鍾。博得文官記笑容。恐爲故人備雞黍。不妨攜酒且相從。

廣告

公告

宜蘭街[illegible]本年祭典擬一月二十日午前十時演唱官音戲[illegible]派下員[illegible]及派下子孫[illegible]各宜知悉[illegible]

昭和七年一月十八日

追遠堂管理人林元弼

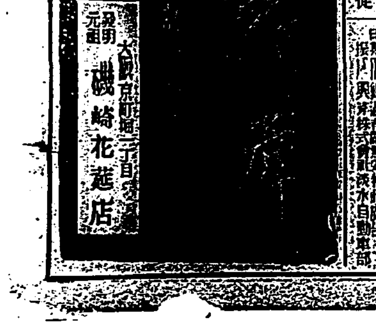
解雇廣告

淡北州淡水郡淡水街北投子二七〇

鄭楚國

右人明治三十二年八月十二日生自昭和六年八月十一日[illegible]解雇自此以後與敝社無關[illegible]

淡水自動車部



元祖發明　大阪京町堀二丁目　磯崎花莚店